

平成29年度
福岡都市圏における
留学生実態調査
—— 報告書 ——

平成30年3月

福岡市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的と意義	1
2	調査の方法	2
	(1) 調査の対象	2
	(2) 調査票の発送と回収	2
	(3) 調査の項目	2
3	集計業務	3
4	回答者について	4
	1. 出身国・地域	4
	2. 居住地	5
	3. 年齢	7
	4. 福岡での滞在期間	8
	5. 所属課程	9
	6. 専攻分野	10
	7. 留学区分	11
	8. 同居人の状況	13
II	調査結果の概要	17
III	調査結果	19
1	留学について	19
	1. 留学情報の入手媒体 (問10)	19
	2. 留学先を選ぶ際に重視した点 (問11)	22
	3. 留学先に福岡を選んだ理由 (問12)	24
2	日常生活について	26
	1. 福岡での生活の満足度 (問13)	26
	2. 日常生活での悩みやトラブル (問14)	29
	3. 困っていることや悩んでいることの相談相手 (問15)	33
	4. 福岡の生活環境の満足度 (問16)	34
	5. 日本語能力 (問17)	49
	6. 1か月の生活費 (問18)	52
	7. 奨学金の受給状況 (問19)	55
	8. アルバイトの状況 (問20)	63
	9. イベント・行事への参加状況 (問21)	73
	10. 日本人との交流希望 (問22)	79
	11. 参加したいイベント・行事 (問23)	81
	12. 特に必要だと感じている情報 (問24)	83
	13. 地域情報・生活情報の入手媒体 (問25)	87
	14. 福岡市国際会館の利用経験 (問26)	90
3	卒業後の計画について	91

1. 留学終了後の予定（問27）	91
4 日本での就職について	95
1. 就職する企業を選ぶ際に重視する点（問28）	95
2. 日本で就職した場合いつまで働きたいか（問29）	98
3. 福岡での就職希望（問30）	99
4. 就職活動で参考にするもの（問31）	103
5. 福岡で就職活動をする場合に必要なサポート（問32）	106
6. 日本でのインターンシップの経験（問33）	109
7. 福岡の企業へのインターンシップ（問34）	114
8. 就職先が決まらなかった場合の予定（問35）	116
9. 既卒留学生対象の福岡企業へのインターンシップの参加希望（問36）	117
5 帰国後の計画について	118
1. 帰国後の計画（問37）	118
2. 帰国後も福岡とのネットワークを大事にしたいか（問38）	121
3. 帰国後にほしい福岡に関する情報（問39）	122
6 日本での創業について	124
1. 創業したい分野（問40）	124
2. 福岡での創業希望（問41）	125
3. FUKUOKA growth next を知っているか（問42）	128
4. 創業する際に必要な支援（問43）	129
IV 参考	131
1 自由記述	131
2 福岡市の留学生施策（平成29年度）	135
3 調査票	137

I 調査の概要

I 調査の概要

1 調査の目的と意義

福岡市は、平成24年12月に策定した「第9次福岡市基本計画」において「住みたい，行きたい，働きたい。アジアの交流拠点都市・福岡」を目指す都市像に掲げており，その実現に向けた分野別目標の一つを「国際競争力を有し，アジアのモデル都市となっている」と定めている。

また，施策レベルにおいては，アジアの諸都市などへの国際貢献・国際協力の促進，アジアをはじめ世界の人にも暮らしやすいまちづくりなどの各施策と併せ，福岡市が都市としての国際競争力において優位性を発揮していくために「グローバル人材の育成と活躍の場づくり」を施策の一つに掲げ，福岡で学ぶ留学生の地元定着を図るなど，日本と世界をつなぐ人材の集積と交流拠点を実現するため取り組んでいる。

さらに，平成26年3月には，242の自治体・民間事業者の中から，東京圏，関西圏などととも全国で6地域の国家戦略特別区域のうちの一つとして日本政府から選定され，福岡市は「グローバル創業・雇用創出特区」として，その枠組みを利用した創業の支援と雇用の創出に取り組んでいるところである。

今回の調査は，国際的な都市間競争と留学生の獲得競争が激しさを増していく中で，今後，福岡市が，優秀な留学生の呼び込みと地元での創業・就職による定着促進を図る上での課題や必要な支援について，洗い出しを行い，留学生がグローバル人材として活躍できるまちの実現に向けて戦略的に施策を展開していくための基礎資料を得ることを目的として実施するものである。

表 I - 1 福岡県および全国における留学生数の推移

	平成元年	平成6年	平成11年	平成16年	平成21年	平成26年	平成29年
中国	203人	911人	1,351人	3,417人	4,239人	4,601人	3,441人
ベトナム	2人	2人	14人	51人	69人	408人	940人
韓国	119人	299人	323人	522人	872人	559人	517人
ネパール	0人	6人	9人	18人	41人	148人	494人
インドネシア	24人	53人	57人	57人	84人	151人	195人
他アジア	234人	356人	274人	394人	416人	445人	582人
中近東	4人	15人	20人	26人	24人	43人	65人
アフリカ	11人	28人	29人	32人	50人	72人	124人
ヨーロッパ	18人	44人	73人	101人	140人	158人	145人
北米	19人	29人	48人	43人	26人	28人	35人
中南米	28人	46人	48人	40人	36人	44人	61人
オセアニア	6人	8人	12人	25人	18人	16人	13人
計	668人	1,797人	2,258人	4,726人	6,015人	6,673人	6,612人
国費	206人	275人	641人	408人	466人	346人	460人
女子比率	31.0%	37.6%	42.7%	46.7%	45.8%	44.3%	42.4%
国・地域数	46か所	67か所	77か所	77か所	90か所	91か所	108か所
全国の留学生数	24,054人	42,749人	91,825人	91,825人	102,513人	107,761人	126,393人

出典 福岡地域留学生交流推進協議会，独立行政法人日本学生支援機構

※福岡県・全国ともに，大学・大学院・短期大学・高等専門学校に在籍するもの

2 調査の方法

(1) 調査の対象

福岡都市圏の国立大学法人2校、公立大学法人1校、私立大学13校、私立短期大学6校、合計22校に在籍する外国人留学生4,802人を対象とした。

表 I - 2 対象学校数と在籍留学生数

	学校数	在籍者数
国立大学法人	2校	2,227人
公立大学法人	1校	125人
私立大学	13校	2,349人
私立短期大学	6校	101人
合計	22校	4,802人

(2) 調査票の発送と回収

調査票は平成29年12月に各大学の留学生課等を通じて配付し、平成30年1月までに郵送で941人から回答を得た。

表 I - 3 在籍留学生数と回答数・回収率

	在籍者数	回答数	回収率
中国	2,260人	452人	20.0%
ベトナム	756人	82人	10.8%
ネパール	455人	21人	4.6%
韓国	403人	49人	12.2%
他アジア	570人	232人	40.7%
アジア	4,444人	836人	18.8%
欧州	121人	20人	16.5%
アフリカ	95人	36人	37.9%
北米	51人	7人	13.7%
中南米	49人	14人	28.6%
中東	29人	19人	65.5%
大洋州	13人	3人	23.1%
無回答		6人	
合計	4,802人	941人	19.6%

(3) 調査の項目

調査項目の時間軸を「留学前」、「留学中」、「留学後」に置き、それぞれの時間軸における留学生の傾向を調査した。大別すると、留学先決定要因に関する項目、留学生活中に求める支援に関する項目、留学後の計画に関する項目などである。

また、福岡の生活環境や既存の施策に対する評価についても調査を行った。

3 集計業務

株式会社サーベイリサーチセンターへの委託により行った。

回答は、原則として各質問項目の調査数を基数とした百分率（％）で表し、小数点以下第2位を四捨五入している。そのため、表示した百分率の合計が100%にならない場合がある。

2つ以上の回答ができる複数回答の質問では、回答比率の合計が100%を超える場合がある。本文及び図表注の質問文及び回答選択肢については、省略して表記している場合がある。

4 回答者について

1. 出身国・地域

出身国・地域は、「中国」(48.0%)が最も多く、次いで「ベトナム」(8.7%),「インドネシア」(6.7%)の順である。回答者の出身国・地域の総計は62か国・地域である。

図 出身国・地域

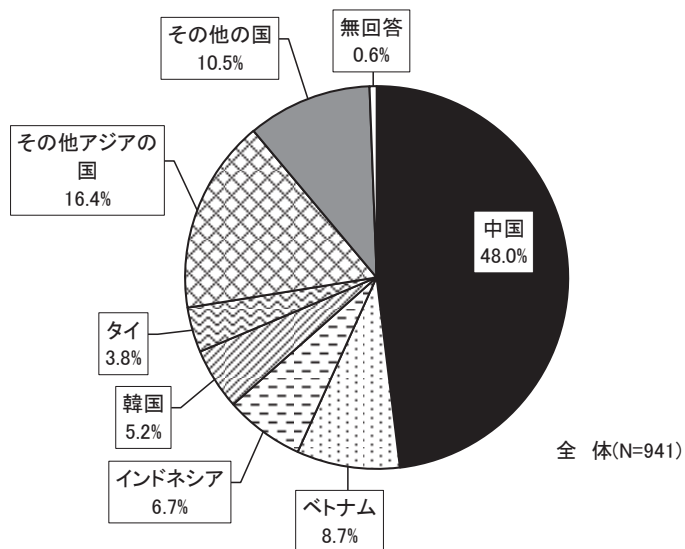


表 出身国・地域

	上段:人 下段:%								
	全 体	中 国	ベ ト ナ ム	イ ン ド ネ シ ア	韓 国	タ イ	そ の 他 ア ジ ア の 国	そ の 他 の 国	無 回 答
全 体	941 100.0	452 48.0	82 8.7	63 6.7	49 5.2	36 3.8	154 16.4	99 10.5	6 0.6

2. 居住地

居住地は、『福岡市』（87.5%）が約9割である。

福岡市の中では「福岡市西区」（31.0%）が最も多く、次いで「福岡市東区」（29.9%）、「福岡市博多区」（8.4%）の順である。

図 居住地

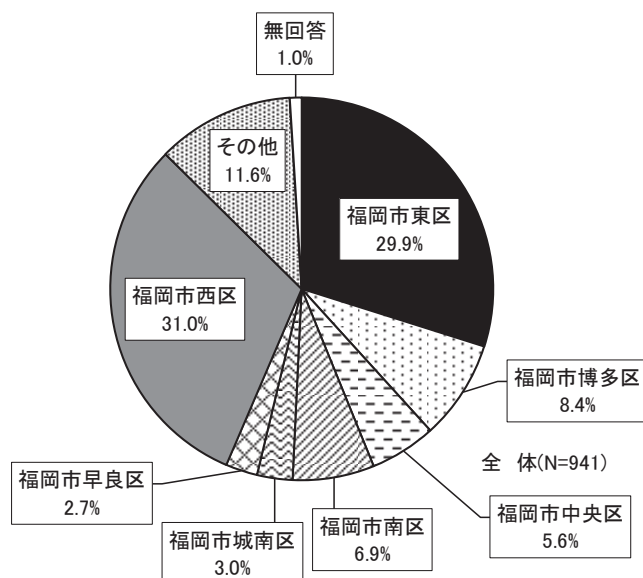
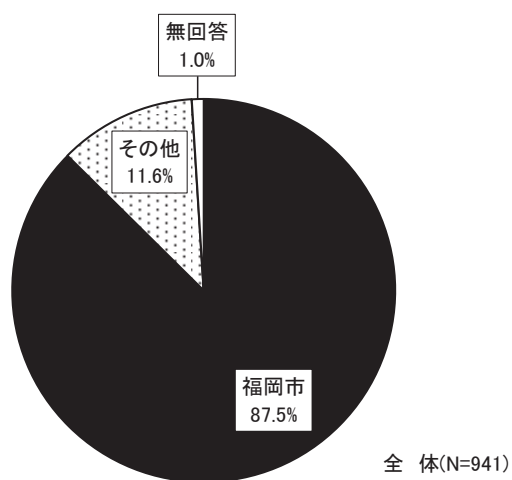


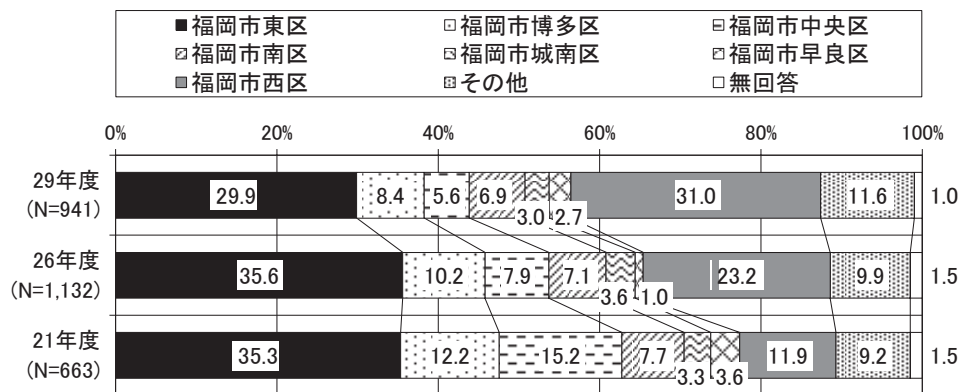
表 居住地

上段：人
下段：%

	全 体	福 岡 市 東 区	福 岡 市 博 多 区	福 岡 市 中 央 区	福 岡 市 南 区	福 岡 市 城 南 区	福 岡 市 早 良 区	福 岡 市 西 区	そ の 他	無 回 答
全 体	941	281	79	53	65	28	25	292	109	9
	100.0	29.9	8.4	5.6	6.9	3.0	2.7	31.0	11.6	1.0

過去の調査結果と比較すると、「福岡市西区」の割合は調査毎に増加しており、平成21年度（11.9%）と比べて19.1ポイント増加している。

図 居住地（経年比較）



3. 年齢

年齢は、「21～25歳」(43.4%) が最も多く、次いで「26～30歳」(35.7%)、「31～35歳」(10.3%)の順である。年齢の平均は26.2歳である。

図 年齢

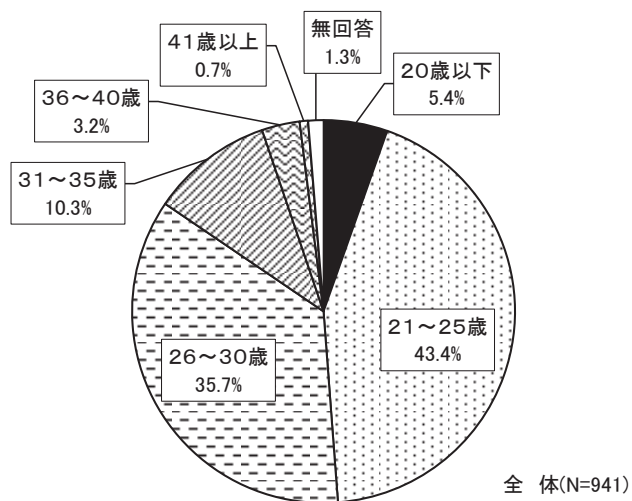


表 年齢

	全 体	上段:人 下段:%							平 均 値 (歳)
		2 0 歳 以 下	2 1 ～ 2 5 歳	2 6 ～ 3 0 歳	3 1 ～ 3 5 歳	3 6 ～ 4 0 歳	4 1 歳 以 上	無 回 答	
全 体	941 100.0	51 5.4	408 43.4	336 35.7	97 10.3	30 3.2	7 0.7	12 1.3	26.2

4. 福岡での滞在期間

福岡での滞在期間は、「1年以上2年未満」(22.0%)が最も多く、次いで「2年以上3年未満」(21.0%)、「1年未満」(20.5%)の順である。

図 福岡での滞在期間

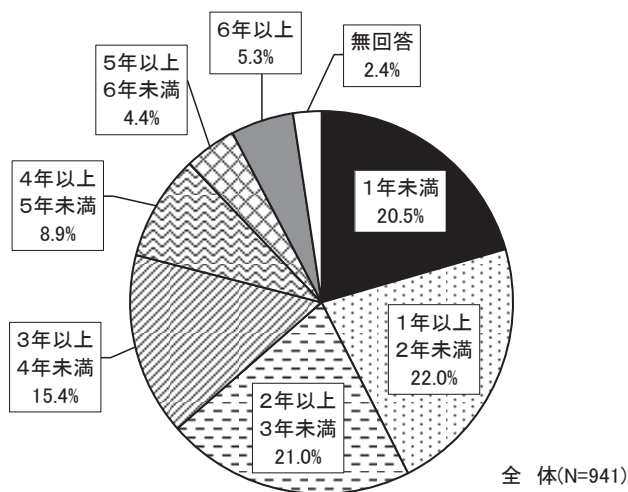


表 福岡での滞在期間

	全 体	上段:人 下段:%							
		1 年 未 満	1 年 以 上 2 年 未 満	2 年 以 上 3 年 未 満	3 年 以 上 4 年 未 満	4 年 以 上 5 年 未 満	5 年 以 上 6 年 未 満	6 年 以 上	無 回 答
全 体	941 100.0	193 20.5	207 22.0	198 21.0	145 15.4	84 8.9	41 4.4	50 5.3	23 2.4

5. 所属課程

所属課程は、「大学院修士課程」(30.5%)が最も多く、次いで「大学院博士課程」(27.7%),「学部課程(交換留学・短期留学を除く)」(以下「学部課程」という。)(20.4%)の順である。

出身国・地域別にみると、ベトナム、韓国は「学部課程」の割合が最も高く、中国、タイは「大学院修士課程」の割合が、また、インドネシア、その他アジアの国、その他の国は「大学院博士課程」の割合が最も高い。

図 所属課程

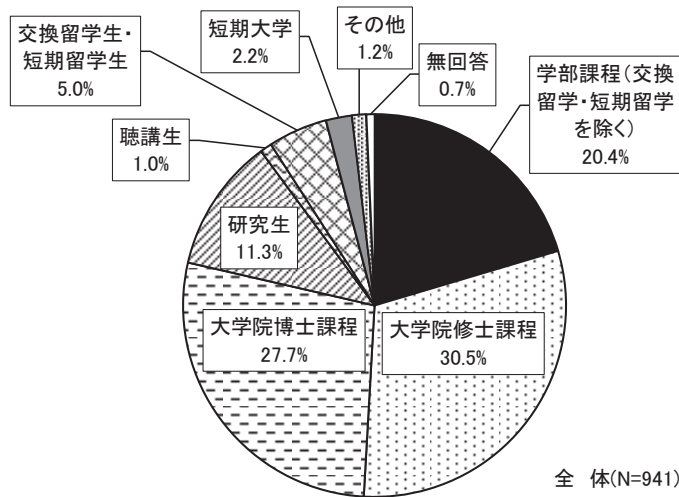


表 所属課程

	全体	所属課程									
		学部課程(交換留学を除く)	大学院修士課程	大学院博士課程	研究生	聴講生	交換留学生・短期	短期大学	その他	無回答	
全体	941	192	287	261	106	9	47	21	11	7	
	100.0	20.4	30.5	27.7	11.3	1.0	5.0	2.2	1.2	0.7	
出身国・地域別	中国	452	87	145	111	81	2	15	6	3	2
		100.0	19.2	32.1	24.6	17.9	0.4	3.3	1.3	0.7	0.4
	ベトナム	82	33	11	12	6	1	6	8	4	1
		100.0	40.2	13.4	14.6	7.3	1.2	7.3	9.8	4.9	1.2
	インドネシア	63	6	26	30	0	0	0	1	0	0
		100.0	9.5	41.3	47.6	-	-	-	1.6	-	-
	韓国	49	24	8	11	1	1	2	1	1	0
		100.0	49.0	16.3	22.4	2.0	2.0	4.1	2.0	2.0	-
	タイ	36	7	16	11	0	0	1	1	0	0
		100.0	19.4	44.4	30.6	-	-	2.8	2.8	-	-
その他アジアの国	154	27	47	51	11	4	8	4	2	0	
	100.0	17.5	30.5	33.1	7.1	2.6	5.2	2.6	1.3	-	
その他の国	99	6	34	35	7	1	15	0	1	0	
	100.0	6.1	34.3	35.4	7.1	1.0	15.2	-	1.0	-	
無回答	6	2	0	0	0	0	0	0	0	4	
	100.0	33.3	-	-	-	-	-	-	-	66.7	

上段: 人
下段: %

6. 専攻分野

専攻分野は、「工学」(36.7%) が最も多く、次いで「社会科学」(20.5%)、「人文科学」(10.3%)の順である。

『文系分野(人文科学, 社会科学, 家政学, 教育学, 芸術学)』, 『理系分野(理学, 工学, 農学, 医学・歯学・看護学, 薬学)』, 「その他」の割合は, 『文系分野』が34.1%, 『理系分野』が54.4%, 「その他」が10.5%である。

図 専攻分野

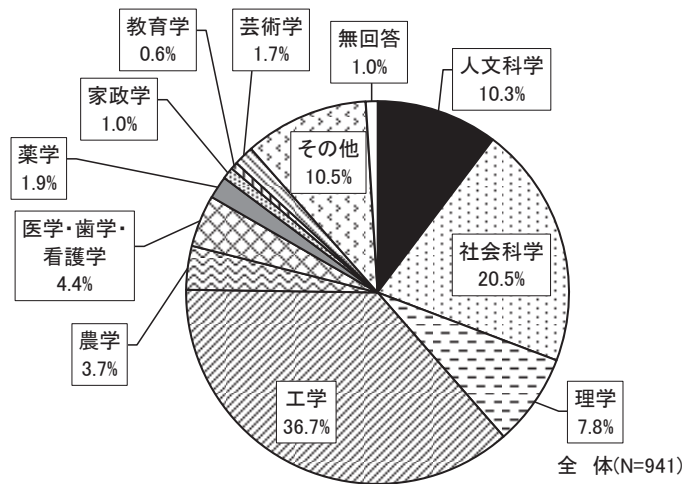


表 専攻分野

	上段: 人 下段: %												
	全体	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医学・歯学・看護学	薬学	家政学	教育学	芸術学	その他	無回答
全体	941 100.0	97 10.3	193 20.5	73 7.8	345 36.7	35 3.7	41 4.4	18 1.9	9 1.0	6 0.6	16 1.7	99 10.5	9 1.0

7. 留学区分

留学区分は、「私費留学生」(57.5%)が最も多く、次いで「文部科学省の「国費外国人留学生」(文部科学省の「学習奨励費」受給者を除く)」(20.6%)、「政府派遣留学生(母国の政府から奨学金を受給している留学生)」(10.0%)の順である。

所属課程別にみると、大学院博士課程は「文部科学省の「国費外国人留学生」(文部科学省の「学習奨励費」受給者を除く)」の割合が最も高く、それ以外は、すべての所属課程において「私費留学生」の割合が最も高い。

図 留学区分

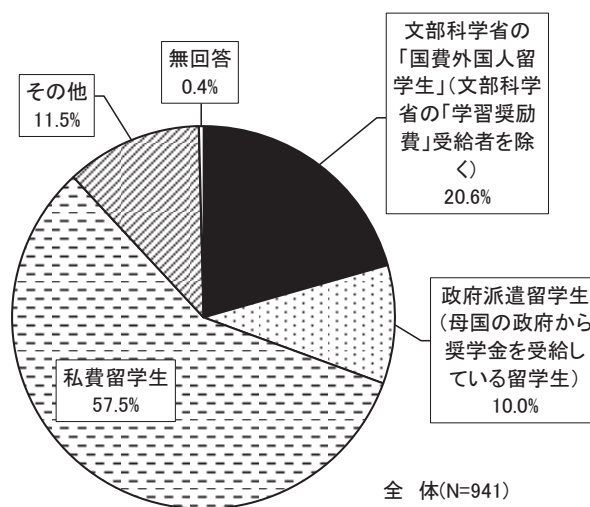


表 留学区分

上段:人
下段:%

		全 体	奨励費 受給者 を除く (「学 習留 学」 の「 外国 人留 学」 を除 く)	文部 科学 省の 「国 費外 国 人留 学」 を受 給し てい る政 府 留 学 生 (「 政府 派遣 留 学 生」 を受 給し てい る政 府 留 学 生 を 除 く)	私 費 留 学 生	そ の 他	無 回 答
全体		941 100.0	194 20.6	94 10.0	541 57.5	108 11.5	4 0.4
出身 国・ 地域 別	中国	452 100.0	34 7.5	36 8.0	372 82.3	10 2.2	0 -
	ベトナム	82 100.0	19 23.2	5 6.1	48 58.5	10 12.2	0 -
	インドネシア	63 100.0	17 27.0	20 31.7	11 17.5	15 23.8	0 -
	韓国	49 100.0	5 10.2	2 4.1	39 79.6	3 6.1	0 -
	タイ	36 100.0	14 38.9	10 27.8	9 25.0	3 8.3	0 -
	その他アジアの国	154 100.0	54 35.1	10 6.5	47 30.5	43 27.9	0 -
	その他の国	99 100.0	51 51.5	10 10.1	14 14.1	24 24.2	0 -
	無回答	6 100.0	0 -	1 16.7	1 16.7	0 -	4 66.7
	所 属 課 程 別	学部課程(交換留学・短期留学を除く)	192 100.0	19 9.9	12 6.3	155 80.7	6 3.1
大学院修士課程		287 100.0	54 18.8	18 6.3	171 59.6	44 15.3	0 -
大学院博士課程		261 100.0	95 36.4	45 17.2	88 33.7	33 12.6	0 -
『研究生・聴講生』		115 100.0	15 13.0	5 4.3	86 74.8	9 7.8	0 -
交換留学生・短期留学生		47 100.0	10 21.3	11 23.4	14 29.8	12 25.5	0 -
短期大学		21 100.0	1 4.8	1 4.8	18 85.7	1 4.8	0 -
その他		11 100.0	0 -	1 9.1	8 72.7	2 18.2	0 -
無回答		7 100.0	0 -	1 14.3	1 14.3	1 14.3	4 57.1

8. 同居人の状況

(1) 同居人の有無

同居人の有無は、「いない」(52.3%)が「いる」(47.3%)より多い。

出身国・地域別にみると、ベトナム、インドネシアは「いる」の割合が6割を超えている。一方、中国では「いない」の割合が6割を超えている。

図 同居人の有無

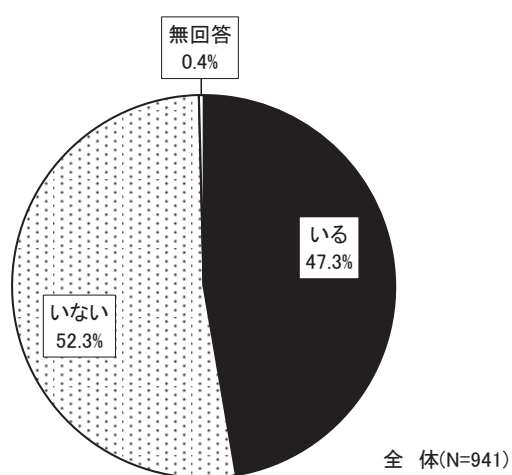


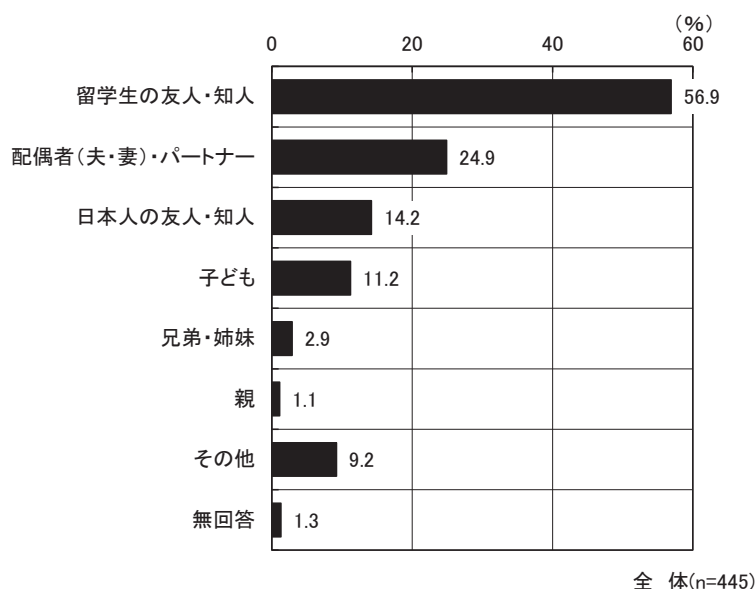
表 同居人の有無

		全 体	い る	い な い	無 回 答
全体		941	445	492	4
		100.0	47.3	52.3	0.4
出身 国・ 地域 別	中国	452	179	273	0
		100.0	39.6	60.4	-
	ベトナム	82	50	32	0
		100.0	61.0	39.0	-
	インドネシア	63	42	21	0
		100.0	66.7	33.3	-
	韓国	49	22	27	0
		100.0	44.9	55.1	-
	タイ	36	19	17	0
		100.0	52.8	47.2	-
その他アジアの国	154	79	75	0	
	100.0	51.3	48.7	-	
その他の国	99	52	47	0	
	100.0	52.5	47.5	-	
無回答	6	2	0	4	
	100.0	33.3	-	66.7	

(2) 同居人の種類

同居人の種類は、「留学生の友人・知人」(56.9%)が最も多く、次いで「配偶者(夫・妻)・パートナー」(24.9%)、「日本人の友人・知人」(14.2%)の順である。

図 同居人の種類



出身国・地域別にみると、中国、ベトナム、タイ、その他アジアの国、その他の国は「留学生の友人・知人」の割合が最も高い。一方、インドネシアは「配偶者(夫・妻)・パートナー」の割合が、韓国は「日本人の友人・知人」の割合が最も高い。

居住区別にみると、すべての居住区で「留学生の友人・知人」の割合が最も高い。福岡市中央区、福岡市西区は「配偶者(夫・妻)・パートナー」の割合が3割を超えており、他の居住区と比べて高くなっている。

所属課程別にみると、大学院博士課程とその他を除いたすべての所属課程で「留学生の友人・知人」の割合が5割を超えており、最も高い。一方、大学院博士課程は「配偶者(夫・妻)・パートナー」の割合が5割と最も高く、また、「子ども」の割合も2割を超えており、すべての所属課程の中で、家族と同居している割合が最も高い。

表 同居人の種類

上段:人
下段:%

		全 体	人 留 学 生 の 友 人 ・ 知 り	妻 配 偶 者 （ 夫 ・ パ ー ト ・ ナ ー	人 日 本 人 の 友 人 ・ 知 り	子 ど も	兄 弟 ・ 姉 妹	親	そ の 他	無 回 答	
全体		445 100.0	253 56.9	111 24.9	63 14.2	50 11.2	13 2.9	5 1.1	41 9.2	6 1.3	
出身国・地域別	中国	179 100.0	112 62.6	32 17.9	15 8.4	6 3.4	2 1.1	0 -	21 11.7	2 1.1	
	ベトナム	50 100.0	35 70.0	6 12.0	5 10.0	2 4.0	3 6.0	1 2.0	3 6.0	0 -	
	インドネシア	42 100.0	19 45.2	21 50.0	6 14.3	15 35.7	1 2.4	1 2.4	3 7.1	0 -	
	韓国	22 100.0	6 27.3	6 27.3	9 40.9	1 4.5	2 9.1	1 4.5	2 9.1	0 -	
	タイ	19 100.0	19 100.0	0 -	5 26.3	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	
	その他アジアの国	79 100.0	33 41.8	27 34.2	10 12.7	17 21.5	4 5.1	2 2.5	7 8.9	4 5.1	
	その他の国	52 100.0	27 51.9	19 36.5	13 25.0	9 17.3	1 1.9	0 -	5 9.6	0 -	
	無回答	2 100.0	2 100.0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	
	居住区別	福岡市東区	142 100.0	81 57.0	27 19.0	33 23.2	19 13.4	6 4.2	3 2.1	11 7.7	0 -
		福岡市博多区	38 100.0	25 65.8	9 23.7	1 2.6	1 2.6	1 2.6	0 -	2 5.3	1 2.6
福岡市中央区		23 100.0	13 56.5	7 30.4	0 -	0 -	2 8.7	0 -	1 4.3	0 -	
福岡市南区		26 100.0	16 61.5	6 23.1	1 3.8	3 11.5	1 3.8	0 -	1 3.8	2 7.7	
福岡市城南区		16 100.0	14 87.5	1 6.3	3 18.8	0 -	0 -	0 -	1 6.3	0 -	
福岡市早良区		13 100.0	8 61.5	3 23.1	2 15.4	0 -	1 7.7	1 7.7	2 15.4	0 -	
福岡市西区		128 100.0	56 43.8	48 37.5	20 15.6	23 18.0	1 0.8	0 -	21 16.4	2 1.6	
その他		54 100.0	36 66.7	9 16.7	3 5.6	4 7.4	1 1.9	1 1.9	2 3.7	1 1.9	
無回答		5 100.0	4 80.0	1 20.0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	
所属課程別		学部課程(交換留学・短期留学を除く)	102 100.0	59 57.8	12 11.8	27 26.5	1 1.0	5 4.9	3 2.9	14 13.7	3 2.9
	大学院修士課程	131 100.0	86 65.6	35 26.7	8 6.1	18 13.7	3 2.3	0 -	6 4.6	0 -	
	大学院博士課程	114 100.0	45 39.5	57 50.0	9 7.9	29 25.4	2 1.8	0 -	5 4.4	0 -	
	『研究生・聴講生』	49 100.0	29 59.2	4 8.2	3 6.1	0 -	0 -	2 4.1	10 20.4	3 6.1	
	交換留学生・短期留学生	35 100.0	27 77.1	1 2.9	16 45.7	0 -	0 -	0 -	4 11.4	0 -	
	短期大学	8 100.0	5 62.5	1 12.5	0 -	1 12.5	1 12.5	0 -	1 12.5	0 -	
	その他	5 100.0	1 20.0	1 20.0	0 -	1 20.0	2 40.0	0 -	1 20.0	0 -	
	無回答	1 100.0	1 100.0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	

II 調査結果の概要

II 調査結果の概要

主要設問の結果一覧

Q12 留学先に福岡を選んだ理由

1	留学したい大学(学部・専攻)があったため	68.4%
2	福岡が生活しやすそうと感じたため	46.9%
3	福岡に留学した経験がある知人・友人に勧められたため	23.1%

Q13 福岡の生活満足度 90.8% (過去最高)

Q14 日常生活での悩みやトラブル

1	日本人学生との交流が少ない	41.1%
2	言葉が通じない	40.7%
3	物価(ものの値段)が高い	40.5%

Q17 日本語能力 話す・聞くことができる 69.3%

読む・書くことができる 68.4%

Q18 1か月の生活費

1	80,000円~109,999円	31.9%
2	50,000円~79,999円	29.0%
3	110,000円~139,999円	15.3%

Q19-(A) 1か月の奨学金受給額(「奨学金を受けていない」を含む)

1	奨学金を受けていない	42.4%
2	100,000円以上	35.9%
3	30,000円~59,999円	8.8%

Q20-(B) 1か月あたりのアルバイト収入(「アルバイトをしていない」を含む)

1	アルバイトをしていない	54.9%
2	30,000円~59,999円	16.9%
3	60,000円~99,999円	13.6%

Q21 イベント・行事の参加経験 90.8%

Q22 日本人と交流したい 95.6%

Q24 特に必要だと感じている情報

1	就職・創業に関する情報	47.5%
2	奨学金に関する情報	46.7%
3	地域で行われるイベント・行事に関する情報	43.3%

Q25 地域情報・生活情報の入手媒体

1	外国人の友人・知人	45.2%
2	日本人の友人・知人	38.9%
3	Facebook や Twitter などのSNS	37.7%

Q27 卒業後日本に残る予定 55.0%

Q27-(A) 卒業後日本で就職したい 68.3%

Q30 福岡で就職したい 52.3%

Q32 福岡での就職活動に必要なサポート

1	福岡でどの企業が留学生を採用しているか知りたい	58.2%
2	日本の就職活動のスケジュール・しくみを知りたい	57.1%
3	面接のときの対策を知りたい	56.2%

Q34 福岡でのインターンシップに参加したい 81.1%

Q36 福岡市の実施している既卒留学生向けインターンシップへ参加したい 90.1%

Q38 帰国後も福岡とのネットワークを維持したい 85.7%

Q41 福岡で創業したい 69.0%

Q43 福岡での創業に必要なサポート

1	創業に関する手続きの支援	58.6%
2	福岡市による助成金	48.3%
3	福岡市による融資制度の充実	20.7%
3	創業に関する情報	20.7%

Ⅲ 調査結果

Ⅲ 調査結果

1 留学について

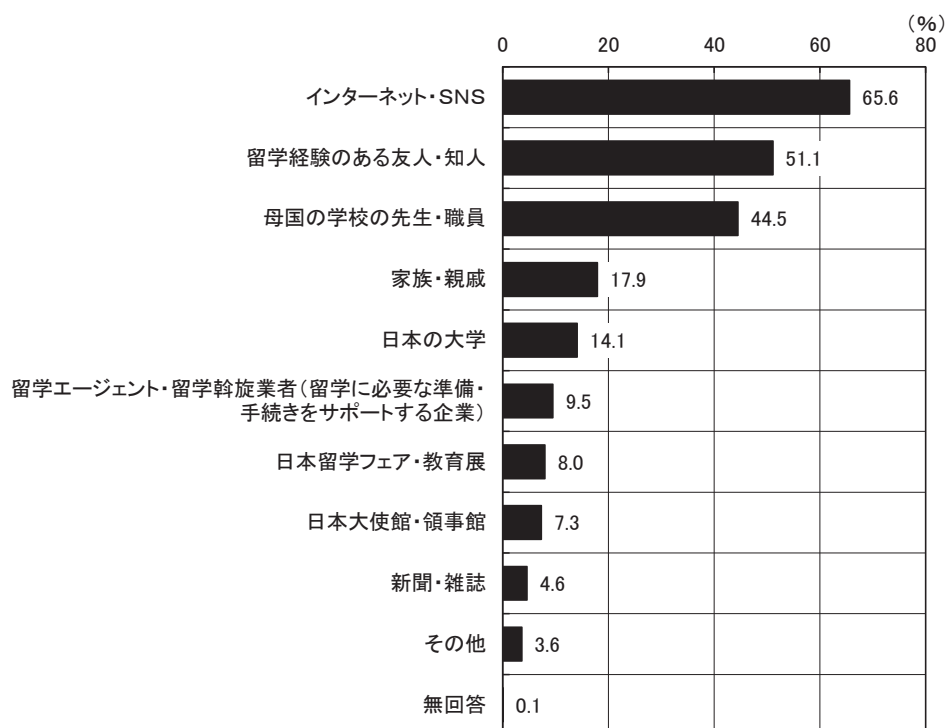
1. 留学情報の入手媒体（問10）

（1）留学先を選ぶ際に参考にした情報の入手媒体

10. 留学先を選ぶとき、どこから得た情報を参考にしましたか。3つまで選んでください。

留学先を選ぶ際に参考にした情報の入手媒体は、「インターネット・SNS」（65.6%）が最も多く、次いで「留学経験のある友人・知人」（51.1%）、「母国の学校の先生・職員」（44.5%）の順である。

図 留学先を選ぶ際に参考にした情報の入手媒体



全体(N=941)

出身国・地域別にみると、すべての出身国・地域で「インターネット・SNS」の割合が5割を超え最も高く、特にインドネシア(82.5%)、その他の国(80.8%)は8割を超えている。また、中国、ベトナム、インドネシア、その他アジアの国は「留学経験のある友人・知人」の割合も5割を超えている。

表 留学先を選ぶ際に参考にした情報の入手媒体

上段:人
下段:%

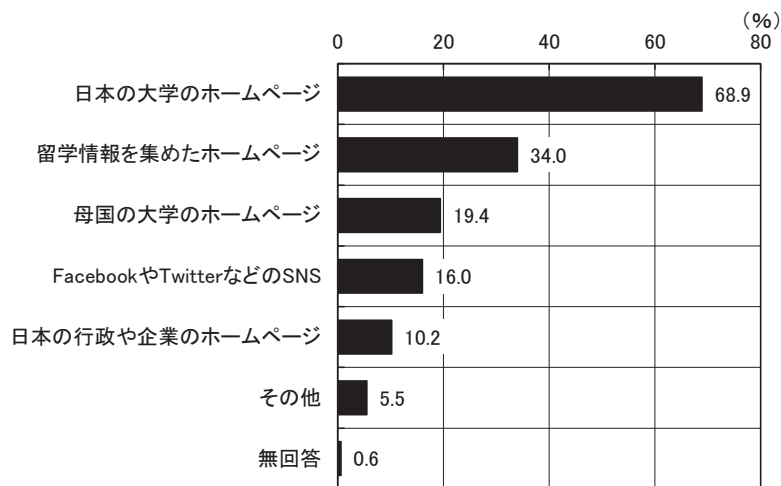
		全 体	イン ター ネッ ト・ S N S	留 学 経 験 の あ る 友 人 ・ 知 人	母 国 の 学 校 の 先 生 ・ 職 員	家 族 ・ 親 戚	日 本 の 大 学	留 学 エ ー ジ ェ ン ト ・ 留 学 幹 旋 業 者 (留 学 に 必 要 な 準 備 ・ 手 続 き を サ ポ ー ト す る 企 業)	日 本 留 学 フ ェ ア ・ 教 育 展	日 本 大 使 館 ・ 領 事 館	新 聞 ・ 雑 誌	そ の 他	無 回 答
全 体		941 100.0	617 65.6	481 51.1	419 44.5	168 17.9	133 14.1	89 9.5	75 8.0	69 7.3	43 4.6	34 3.6	1 0.1
出身 国・ 地 域 別	中国	452 100.0	270 59.7	236 52.2	211 46.7	101 22.3	48 10.6	54 11.9	19 4.2	6 1.3	21 4.6	10 2.2	1 0.2
	ベトナム	82 100.0	55 67.1	45 54.9	27 32.9	24 29.3	15 18.3	11 13.4	13 15.9	2 2.4	10 12.2	1 1.2	0 -
	インドネシア	63 100.0	52 82.5	37 58.7	39 61.9	6 9.5	7 11.1	4 6.3	8 12.7	5 7.9	0 -	1 1.6	0 -
	韓国	49 100.0	26 53.1	18 36.7	12 24.5	8 16.3	10 20.4	1 2.0	11 22.4	1 2.0	0 -	4 8.2	0 -
	タイ	36 100.0	25 69.4	15 41.7	16 44.4	2 5.6	6 16.7	4 11.1	7 19.4	3 8.3	0 -	1 2.8	0 -
	その他アジアの国	154 100.0	104 67.5	81 52.6	74 48.1	21 13.6	20 13.0	9 5.8	12 7.8	21 13.6	10 6.5	6 3.9	0 -
	その他の国	99 100.0	80 80.8	44 44.4	38 38.4	6 6.1	27 27.3	5 5.1	5 5.1	31 31.3	1 1.0	11 11.1	0 -
	無回答	6 100.0	5 83.3	5 83.3	2 33.3	0 -	0 -	1 16.7	0 -	0 -	1 16.7	0 -	0 -

(2) 利用したホームページ（「インターネット・SNS」を選んだ回答者への設問）

(A) どのホームページを利用しましたか。すべて選んでください。

利用したホームページは、「日本の大学のホームページ」（68.9%）が最も多く、次いで「留学情報を集めたホームページ」（34.0%）、「母国の大学のホームページ」（19.4%）の順である。

図 利用したホームページ



全体(n=617)

表 利用したホームページ

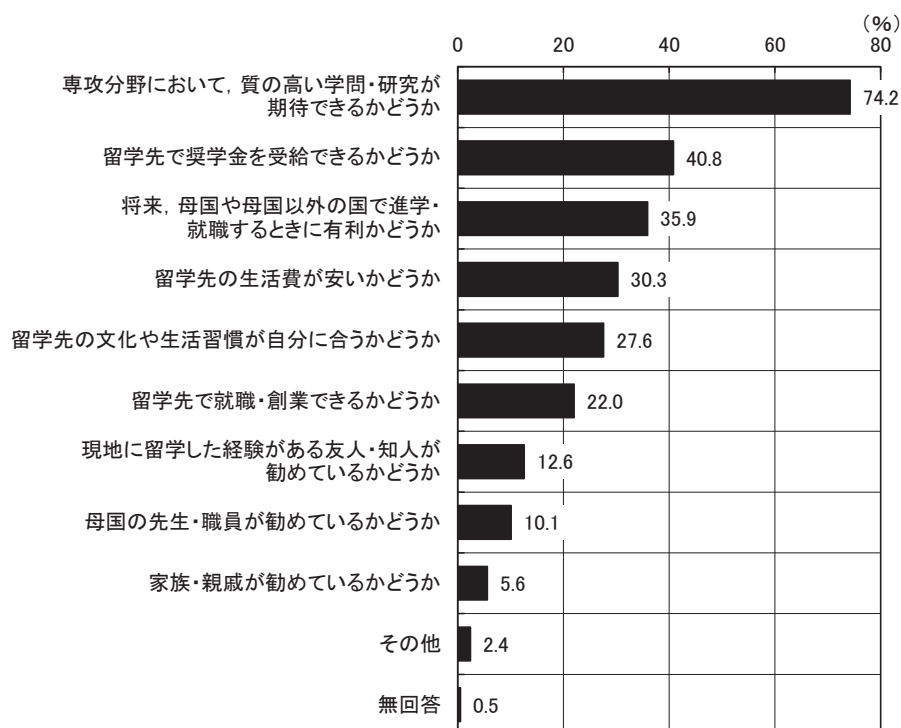
	全 体	上段:人 下段:%						
		日本の大学のホームページ	留学情報を集めたホームページ	母国の大学のホームページ	FacebookやTwitterなどのSNS	日本の行政や企業のホームページ	その他	無回答
全体	617	425	210	120	99	63	34	4
	100.0	68.9	34.0	19.4	16.0	10.2	5.5	0.6

2. 留学先を選ぶ際に重視した点（問11）

11. 留学先を選ぶとき、重視した点は何ですか。3つまで選んでください。

留学先を選ぶ際に重視した点は、「専攻分野において、質の高い学問・研究が期待できるかどうか」（74.2%）が最も多く、次いで「留学先で奨学金を受給できるかどうか」（40.8%）、「将来、母国や母国以外の国で進学・就職するときに有利かどうか」（35.9%）の順である。

図 留学先を選ぶ際に重視した点



全体(N=941)

出身国・地域別にみると、すべての出身国・地域で「専攻分野において、質の高い学問・研究が期待できるかどうか」の割合が5割を超え最も高く、特にインドネシア（82.5%）、その他の国（80.8%）は8割を超えている。また、中国（26.8%）、ベトナム（31.7%）は「留学先で就職・創業できるかどうか」の割合が他の出身国・地域と比べて高くなっている。

所属課程別にみると、短期大学とその他を除いたすべての所属課程で「専攻分野において、質の高い学問・研究が期待できるかどうか」の割合が5割を超え最も高く、特に大学院修士課程（82.2%）、大学院博士課程（89.3%）は8割を超えている。また、学部課程（32.8%）、短期大学（33.3%）、その他（63.6%）は「留学先で就職・創業できるかどうか」の割合が3割を超えており、他の所属課程と比べて高くなっている。

表 留学先を選ぶ際に重視した点

上段:人
下段:%

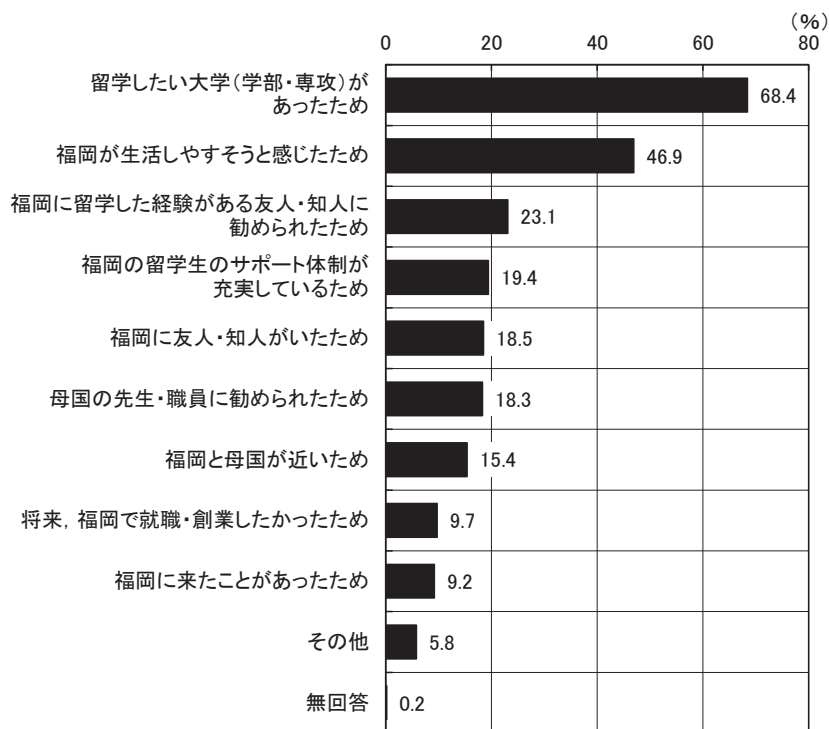
	全 体	待 て 高 い 分 野 に お い て の 質 が 期 待 で き る か ど う か	専 攻 分 野 に お い て の 質 が 期 待 で き る か ど う か	留 学 先 で 奨 励 金 を 受 け 取 る か ど う か	と の 将 来 に お い て の 有 利 な 職 業 が あ る か ど う か	留 学 先 の 生 活 費 が 安 い か ど う か	留 学 先 の 文 化 や 生 活 の 習 慣 が 自 分 に 合 う か ど う か	留 学 先 で 就 職 ・ 創 業 で き る か ど う か	あ る 友 人 や 知 人 が 勧 め て く れ る か ど う か	現 地 に 留 学 し た 経 験 が あ る か ど う か	母 国 の 先 生 ・ 職 員 が 勧 め て く れ る か ど う か	家 族 ・ 親 戚 が 勧 め て く れ る か ど う か	そ の 他	無 回 答
全体	941 100.0	698 74.2	384 40.8	338 35.9	285 30.3	260 27.6	207 22.0	207 22.0	119 12.6	95 10.1	53 5.6	23 2.4	5 0.5	
出身国・地域別	中国	452 100.0	346 76.5	104 23.0	200 44.2	144 31.9	122 27.0	121 26.8	54 11.9	35 7.7	21 4.6	8 1.8	2 0.4	
	ベトナム	82 100.0	45 54.9	37 45.1	28 34.1	31 37.8	29 35.4	26 31.7	11 13.4	6 7.3	8 9.8	1 1.2	1 1.2	
	インドネシア	63 100.0	52 82.5	41 65.1	18 28.6	22 34.9	11 17.5	6 9.5	5 7.9	13 20.6	5 7.9	1 1.6	0 -	
	韓国	49 100.0	34 69.4	20 40.8	13 26.5	18 36.7	8 16.3	8 16.3	3 6.1	4 8.2	4 8.2	2 4.1	0 -	
	タイ	36 100.0	26 72.2	21 58.3	7 19.4	11 30.6	14 38.9	6 16.7	4 11.1	4 11.1	2 5.6	0 -	0 -	
	その他アジアの国	154 100.0	112 72.7	92 59.7	38 24.7	28 18.2	43 27.9	27 17.5	25 16.2	27 17.5	10 6.5	4 2.6	2 1.3	
	その他の国	99 100.0	80 80.8	68 68.7	31 31.3	30 30.3	31 31.3	13 13.1	15 15.2	5 5.1	3 3.0	7 7.1	0 -	
	無回答	6 100.0	3 50.0	1 16.7	3 50.0	1 16.7	2 33.3	0 -	2 33.3	1 16.7	0 -	0 -	0 -	
	所属課程別	学部課程(交換留学・短期留学を除く)	192 100.0	98 51.0	60 31.3	62 32.3	79 41.1	53 27.6	63 32.8	30 15.6	11 5.7	19 9.9	2 1.0	3 1.6
		大学院修士課程	287 100.0	236 82.2	116 40.4	115 40.1	89 31.0	75 26.1	64 22.3	29 10.1	33 11.5	14 4.9	11 3.8	0 -
大学院博士課程		261 100.0	233 89.3	149 57.1	91 34.9	52 19.9	63 24.1	33 12.6	35 13.4	31 11.9	8 3.1	3 1.1	1 0.4	
『研究生・聴講生』		115 100.0	91 79.1	32 27.8	45 39.1	36 31.3	40 34.8	22 19.1	13 11.3	7 6.1	5 4.3	4 3.5	0 -	
交換留学生・短期留学生		47 100.0	30 63.8	18 38.3	12 25.5	18 38.3	17 36.2	10 21.3	8 17.0	8 17.0	3 6.4	0 -	1 2.1	
短期大学		21 100.0	3 14.3	5 23.8	8 38.1	5 23.8	8 38.1	7 33.3	3 14.3	4 19.0	4 19.0	2 9.5	0 -	
その他		11 100.0	3 27.3	2 18.2	3 27.3	6 54.5	2 18.2	7 63.6	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	
無回答		7 100.0	4 57.1	2 28.6	2 28.6	0 -	2 28.6	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 -	1 14.3	0 -	

3. 留学先に福岡を選んだ理由（問12）

12. 留学先に福岡を選んだ理由は何ですか。3つまで選んでください。

留学先に福岡を選んだ理由は、「留学したい大学（学部・専攻）があったため」（68.4%）が最も多く、次いで「福岡が生活しやすそうと感じたため」（46.9%）、「福岡に留学した経験がある友人・知人に勧められたため」（23.1%）の順である。

図 留学先に福岡を選んだ理由



全体(N=941)

出身国・地域別にみると、ベトナムを除いたすべての出身国・地域で「留学したい大学（学部・専攻）があったため」の割合が6割を超え最も高く、特にその他の国（80.8%）は8割を超えている。ベトナムは「福岡が生活しやすそうと感じたため」（67.1%）の割合が約7割と最も高い。また、インドネシアは「母国の先生・職員に勧められたため」（39.7%）の割合が、韓国は「福岡と母国が近い」（40.8%）の割合が、それぞれ他の出身国・地域と比べて高くなっている。

所属課程別にみると、学部課程、短期大学、その他は「福岡が生活しやすそうと感じたため」の割合が5割を超えており、最も高い。一方、大学院修士課程、大学院博士課程、『研究生・聴講生』、交換留学生・短期留学生は「留学したい大学（学部・専攻）があったため」の割合が最も高く、特に大学院修士課程（76.7%）、大学院博士課程（79.3%）、『研究生・聴講生』（77.4%）は7割を超えている。

表 留学先に福岡を選んだ理由

上段:人
下段:%

		全 体	た部留 め・学 専攻し たい大 学つ（ 学	う福 と岡 感が じ生 した たし めや すそ	勤が福 めあ岡 るるに れた友 た人学 た・し め知た 人経に	てポ福 いー岡 るトの た体留 め制学 が生充 の実サ し	い福 た岡 たに友 れ人・ 知人 が	勤母 め国 らの れ先 た生 た・職 員に	め福 岡と 母国 が近 いた	創將 業来 し、 た福 か岡 つで た就 た職 ため・	あ福 岡に 来た たこ とが	そ の 他	無 回 答
全体		941	644	441	217	183	174	172	145	91	87	55	2
		100.0	68.4	46.9	23.1	19.4	18.5	18.3	15.4	9.7	9.2	5.8	0.2
出身 国・ 地域 別	中国	452	302	226	87	57	83	83	101	37	24	19	2
		100.0	66.8	50.0	19.2	12.6	18.4	18.4	22.3	8.2	5.3	4.2	0.4
	ベトナム	82	43	55	21	22	18	5	8	22	12	2	0
		100.0	52.4	67.1	25.6	26.8	22.0	6.1	9.8	26.8	14.6	2.4	-
	インドネシア	63	48	19	20	17	15	25	2	4	8	2	0
		100.0	76.2	30.2	31.7	27.0	23.8	39.7	3.2	6.3	12.7	3.2	-
	韓国	49	37	16	5	9	2	6	20	3	7	8	0
		100.0	75.5	32.7	10.2	18.4	4.1	12.2	40.8	6.1	14.3	16.3	-
	タイ	36	25	17	6	12	7	4	3	2	7	4	0
		100.0	69.4	47.2	16.7	33.3	19.4	11.1	8.3	5.6	19.4	11.1	-
その他アジアの国	154	105	69	47	42	38	33	11	13	18	9	0	
	100.0	68.2	44.8	30.5	27.3	24.7	21.4	7.1	8.4	11.7	5.8	-	
その他の国	99	80	36	30	24	9	15	0	8	11	11	0	
	100.0	80.8	36.4	30.3	24.2	9.1	15.2	-	8.1	11.1	11.1	-	
無回答	6	4	3	1	0	2	1	0	2	0	0	0	
	100.0	66.7	50.0	16.7	-	33.3	16.7	-	33.3	-	-	-	
所 属 課 程 別	学部課程（交換留学・短期留学を除く）	192	89	109	53	39	51	25	33	26	7	11	1
		100.0	46.4	56.8	27.6	20.3	26.6	13.0	17.2	13.5	3.6	5.7	0.5
	大学院修士課程	287	220	138	69	65	49	49	41	19	28	14	0
		100.0	76.7	48.1	24.0	22.6	17.1	17.1	14.3	6.6	9.8	4.9	-
	大学院博士課程	261	207	104	60	44	38	61	42	19	33	18	0
		100.0	79.3	39.8	23.0	16.9	14.6	23.4	16.1	7.3	12.6	6.9	-
	『研究生・聴講生』	115	89	51	20	19	22	20	20	10	10	1	0
		100.0	77.4	44.3	17.4	16.5	19.1	17.4	17.4	8.7	8.7	0.9	-
	交換留学生・短期留学生	47	22	19	11	13	5	11	3	5	5	6	1
		100.0	46.8	40.4	23.4	27.7	10.6	23.4	6.4	10.6	10.6	12.8	2.1
短期大学	21	7	12	2	2	6	1	5	7	3	2	0	
	100.0	33.3	57.1	9.5	9.5	28.6	4.8	23.8	33.3	14.3	9.5	-	
その他	11	5	6	2	1	1	3	1	2	1	2	0	
	100.0	45.5	54.5	18.2	9.1	9.1	27.3	9.1	18.2	9.1	18.2	-	
無回答	7	5	2	0	0	2	2	0	3	0	1	0	
	100.0	71.4	28.6	-	-	28.6	28.6	-	42.9	-	14.3	-	

2 日常生活について

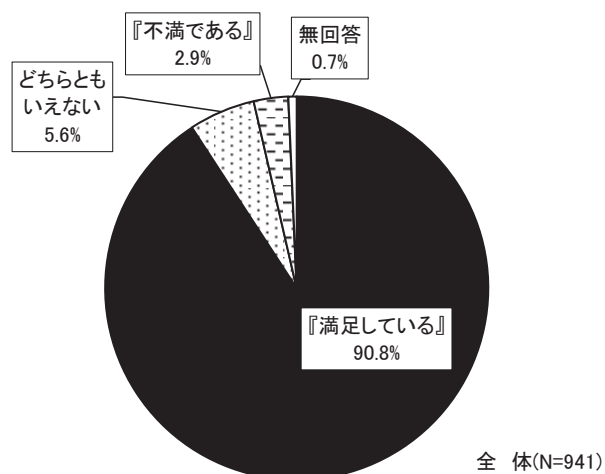
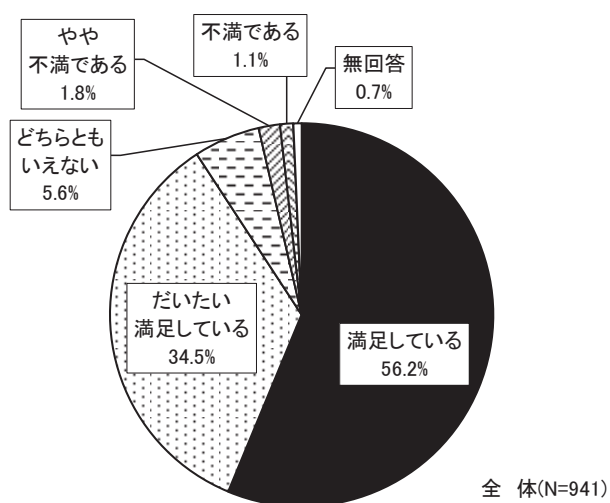
1. 福岡での生活の満足度（問13）

13. あなたは福岡での生活に満足していますか。1つ選んでください。

福岡での生活の満足度は、「満足している」(56.2%)が最も多く、次いで「だいたい満足している」(34.5%),「どちらともいえない」(5.6%)の順である。

「満足している」と「だいたい満足している」を合わせた『満足している』の割合は90.8%,「不満である」と「やや不満である」を合わせた『不満である』の割合は2.9%である。

図 福岡での生活の満足度



居住区別にみると、福岡市西区（93.2%）、福岡市城南区（92.9%）、福岡市博多区（92.4%）の順で『満足している』の割合が高く、すべての居住区で『満足している』の割合が8割を超えている。

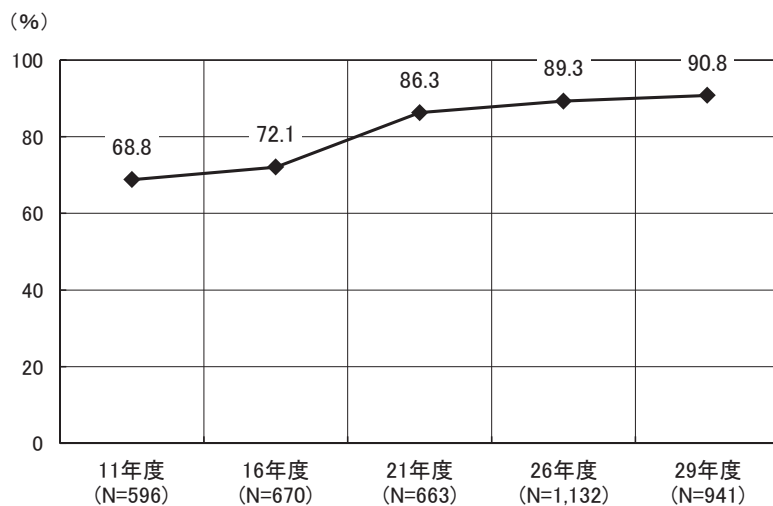
表 福岡での生活の満足度

上段:人
下段:%

	全 体	満 足 し て い る	い だ い たい 満 足 し て	い ど ち ら と も い え な	や や 不 満 で あ る	不 満 で あ る	無 回 答	『満 足 し て い る』	い ど ち ら と も い え な	『不 満 で あ る』	無 回 答	上段:人		
												下段:%		
全 体	941	529	325	53	17	10	7	854	53	27	7	90.8	5.6	2.9
	100.0	56.2	34.5	5.6	1.8	1.1	0.7	90.8	5.6	2.9	0.7			
居住 区 別	福岡市東区	281	169	84	17	5	2	4	253	17	7	90.0	6.0	2.5
		100.0	60.1	29.9	6.0	1.8	0.7	1.4	90.0	6.0	2.5	1.4		
	福岡市博多区	79	47	26	3	1	2	0	73	3	3	92.4	3.8	3.8
		100.0	59.5	32.9	3.8	1.3	2.5	-	92.4	3.8	3.8	-		
	福岡市中央区	53	28	16	6	1	2	0	44	6	3	83.0	11.3	5.7
		100.0	52.8	30.2	11.3	1.9	3.8	-	83.0	11.3	5.7	-		
	福岡市南区	65	33	27	4	0	0	1	60	4	0	92.3	6.2	-
		100.0	50.8	41.5	6.2	-	-	1.5	92.3	6.2	-	1.5		
	福岡市城南区	28	14	12	1	1	0	0	26	1	1	92.9	3.6	3.6
		100.0	50.0	42.9	3.6	3.6	-	-	92.9	3.6	3.6	-		
福岡市早良区	25	17	5	2	0	1	0	22	2	1	88.0	8.0	4.0	
	100.0	68.0	20.0	8.0	-	4.0	-	88.0	8.0	4.0	-			
福岡市西区	292	155	117	11	5	2	2	272	11	7	2	93.2	3.8	2.4
	100.0	53.1	40.1	3.8	1.7	0.7	0.7	93.2	3.8	2.4	0.7			
その他	109	61	34	9	4	1	0	95	9	5	0	87.2	8.3	4.6
	100.0	56.0	31.2	8.3	3.7	0.9	-	87.2	8.3	4.6	-			
無回答	9	5	4	0	0	0	0	9	0	0	0	100.0	-	-
	100.0	55.6	44.4	-	-	-	-	100.0	-	-	-			

過去の調査結果と比較すると、『満足している』(90.8%)の割合は、平成11年度(68.8%)から22.0ポイント増加している。

図 福岡での生活の満足度 『満足している』(経年比較)



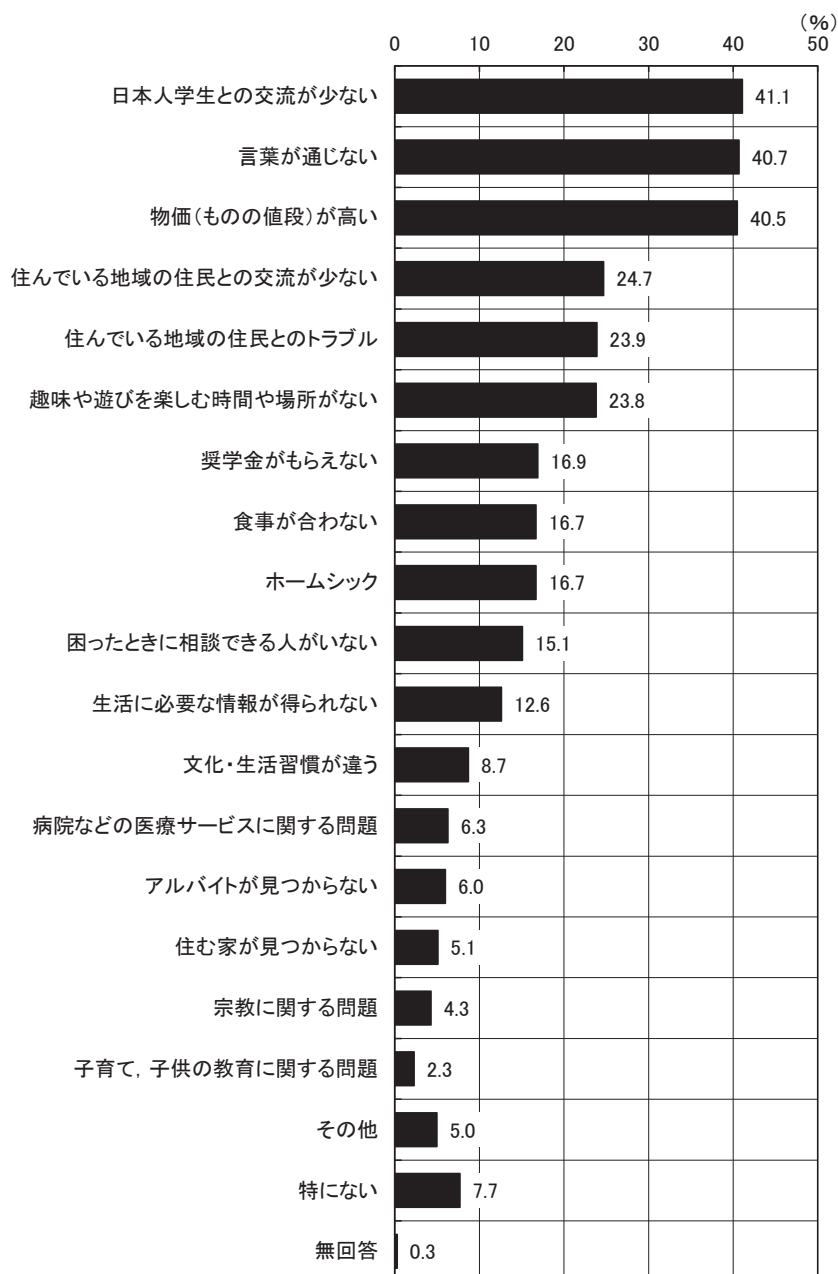
2. 日常生活での悩みやトラブル（問14）

（1）日常生活で悩んでいることや困っていること

14. 日常生活で悩んでいることや困っていることはありますか。5つまで選んでください。

日常生活で悩んでいることや困っていることは、「日本人学生との交流が少ない」（41.1%）が最も多く、次いで「言葉が通じない」（40.7%）、「物価（ものの値段）が高い」（40.5%）の順である。

図 日常生活で悩んでいることや困っていること



全体(N=941)

出身国・地域別にみると、ベトナム、インドネシア、タイ、その他アジアの国、その他の国は「言葉が通じない」の割合が最も高く、特にベトナム（53.7%）、インドネシア（65.1%）、タイ（58.3%）、その他の国（55.6%）は5割を超えている。また、インドネシアは「宗教に関する問題」（41.3%）の割合も4割を超えている。一方、中国は「日本人学生との交流が少ない」（46.9%）の割合が、韓国は「趣味や遊びを楽しむ時間や場所がない」（28.6%）の割合が、それぞれ最も高い。なお、韓国は「特にない」（18.4%）の割合も約2割である。

表 日常生活で悩んでいることや困っていること

		全体	流日 が本 少人 ない 学生 との 交	言 業 が 通 じ な い	段 物 価 が 高 い の 値	な 住 住 民 民 と と の の 交 流 地 域 少 の	住 民 と の 交 流 地 域 の	い む 趣 味 や 遊 び の 場 所 が 楽 し ま な い	い 奨 学 金 が も ら え な い	食 事 が 合 わ な い	ホ ー ム シ ツ ク	で 困 っ た と き に 相 談 し な い	が 生 活 に 必 要 な 情 報 が 得 ら れ な い	
		人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
		100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
全体		941	387	383	381	232	225	224	159	157	157	142	119	
		100.0	41.1	40.7	40.5	24.7	23.9	23.8	16.9	16.7	16.7	15.1	12.6	
出身国・地域別	中国	452	212	141	199	116	93	127	115	90	46	85	60	
		100.0	46.9	31.2	44.0	25.7	20.6	28.1	25.4	19.9	10.2	18.8	13.3	
	ベトナム	82	30	44	29	25	22	23	7	11	21	20	8	
		100.0	36.6	53.7	35.4	30.5	26.8	28.0	8.5	13.4	25.6	24.4	9.8	
	インドネシア	63	18	41	21	18	16	12	1	21	14	2	6	
		100.0	28.6	65.1	33.3	28.6	25.4	19.0	1.6	33.3	22.2	3.2	9.5	
	韓国	49	9	7	10	4	3	14	13	4	11	7	5	
		100.0	18.4	14.3	20.4	8.2	6.1	28.6	26.5	8.2	22.4	14.3	10.2	
	タイ	36	15	21	13	3	10	9	7	4	8	0	4	
		100.0	41.7	58.3	36.1	8.3	27.8	25.0	19.4	11.1	22.2	-	11.1	
その他アジアの国	154	61	73	69	40	58	26	11	15	47	18	24		
	100.0	39.6	47.4	44.8	26.0	37.7	16.9	7.1	9.7	30.5	11.7	15.6		
その他の国	99	37	55	37	26	22	11	4	12	9	8	10		
	100.0	37.4	55.6	37.4	26.3	22.2	11.1	4.0	12.1	9.1	8.1	10.1		
無回答	6	5	1	3	0	1	2	1	0	1	2	2		
	100.0	83.3	16.7	50.0	-	16.7	33.3	16.7	-	16.7	33.3	33.3		
居住区別	福岡市東区	281	98	106	112	70	74	55	64	33	54	37	35	
		100.0	34.9	37.7	39.9	24.9	26.3	19.6	22.8	11.7	19.2	13.2	12.5	
	福岡市博多区	79	36	30	34	17	21	13	11	15	7	18	10	
		100.0	45.6	38.0	43.0	21.5	26.6	16.5	13.9	19.0	8.9	22.8	12.7	
	福岡市中央区	53	20	14	22	15	16	19	5	12	7	14	13	
		100.0	37.7	26.4	41.5	28.3	30.2	35.8	9.4	22.6	13.2	26.4	24.5	
	福岡市南区	65	37	25	32	20	13	13	14	14	13	12	5	
		100.0	56.9	38.5	49.2	30.8	20.0	20.0	21.5	21.5	20.0	18.5	7.7	
	福岡市城南区	28	10	7	12	3	6	6	3	2	2	4	5	
		100.0	35.7	25.0	42.9	10.7	21.4	21.4	10.7	7.1	7.1	14.3	17.9	
福岡市早良区	25	15	12	9	5	6	8	3	4	5	5	4		
	100.0	60.0	48.0	36.0	20.0	24.0	32.0	12.0	16.0	20.0	20.0	16.0		
福岡市西区	292	119	139	110	71	62	80	43	57	49	34	29		
	100.0	40.8	47.6	37.7	24.3	21.2	27.4	14.7	19.5	16.8	11.6	9.9		
その他	109	47	46	45	30	24	28	15	18	20	16	17		
	100.0	43.1	42.2	41.3	27.5	22.0	25.7	13.8	16.5	18.3	14.7	15.6		
無回答	9	5	4	5	1	3	2	1	2	0	2	1		
	100.0	55.6	44.4	55.6	11.1	33.3	22.2	11.1	22.2	-	22.2	11.1		
同居人の種類別	配偶者(夫・妻)・パートナー	111	41	58	44	34	22	18	7	18	14	8	12	
		100.0	36.9	52.3	39.6	30.6	19.8	16.2	6.3	16.2	12.6	7.2	10.8	
	子ども	50	19	33	22	16	12	3	1	9	8	2	5	
		100.0	38.0	66.0	44.0	32.0	24.0	6.0	2.0	18.0	16.0	4.0	10.0	
	『親・兄弟・姉妹』	17	3	6	6	4	9	1	4	3	7	3	2	
		100.0	17.6	35.3	35.3	23.5	52.9	5.9	23.5	17.6	41.2	17.6	11.8	
	『友人・知人』	276	108	118	117	58	62	71	61	54	48	38	28	
	100.0	39.1	42.8	42.4	21.0	22.5	25.7	22.1	19.6	17.4	13.8	10.1		
その他	41	18	17	20	9	12	15	8	7	13	4	5		
	100.0	43.9	41.5	48.8	22.0	29.3	36.6	19.5	17.1	31.7	9.8	12.2		
無回答	6	2	4	5	2	0	2	1	2	3	1	0		
	100.0	33.3	66.7	83.3	33.3	-	33.3	16.7	33.3	50.0	16.7	-		

居住区別にみると、福岡市早良区、福岡市西区は「言葉が通じない」の割合が約5割であり、他の居住区と比べてやや高くなっている。

同居人の種類別にみると、配偶者（夫・妻）・パートナー、子どもと同居している人は「言葉が通じない」の割合が5割を超え最も高く、特に子どもと同居している人（66.0%）は6割を超えており、他の同居人の種類と比べて高くなっている。

表 日常生活で悩んでいることや困っていること（つづき）

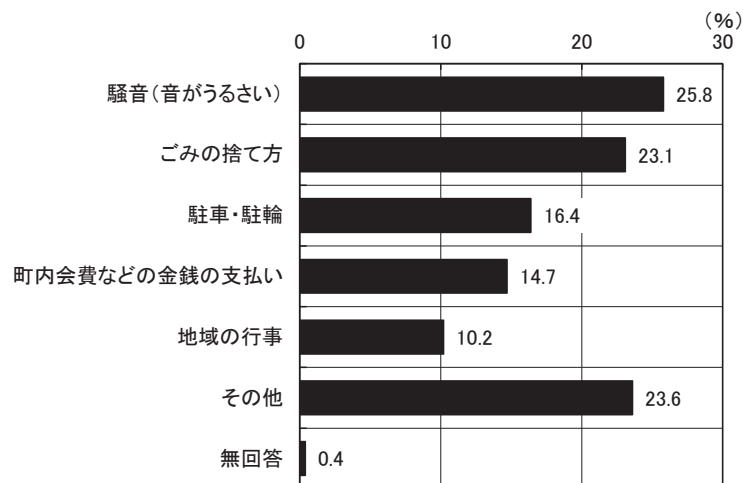
		全 体	違 文 化 ・ 生 活 習 慣 が	問 題 ・ サ イ ト に 関 する	病 院 な ど の 医 療	か ら バ イ ト が 見 つ	な い 住 む 家 が 見 つ か ら	宗 教 に 関 する 問 題	育 子 に 関 する 子 供 の 教	そ の 他	特 に な い	無 回 答	上段:人 下段:%	
全 体		941 100.0	82 8.7	59 6.3	56 6.0	48 5.1	40 4.3	22 2.3	47 5.0	72 7.7	3 0.3			
出身国・地域別	中国	452 100.0	46 10.2	22 4.9	16 3.5	34 7.5	3 0.7	6 1.3	16 3.5	37 8.2	1 0.2			
	ベトナム	82 100.0	13 15.9	11 13.4	6 7.3	1 1.2	1 1.2	1 1.2	4 4.9	3 3.7	0 -			
	インドネシア	63 100.0	4 6.3	3 4.8	5 7.9	2 3.2	26 41.3	3 4.8	9 14.3	2 3.2	0 -			
	韓国	49 100.0	1 2.0	4 8.2	3 6.1	3 6.1	1 2.0	0 -	4 8.2	9 18.4	0 -			
	タイ	36 100.0	4 11.1	2 5.6	3 8.3	1 2.8	0 -	0 -	2 5.6	2 5.6	0 -			
	その他アジアの国	154 100.0	9 5.8	13 8.4	7 4.5	7 4.5	5 3.2	10 6.5	5 3.2	10 6.5	0 -			
	その他の国	99 100.0	4 4.0	4 4.0	16 16.2	0 -	4 4.0	2 2.0	7 7.1	9 9.1	2 2.0			
	無回答	6 100.0	1 16.7	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -			
	居住区別	福岡市東区	281 100.0	26 9.3	18 6.4	15 5.3	17 6.0	7 2.5	3 1.1	14 5.0	24 8.5	1 0.4		
		福岡市博多区	79 100.0	8 10.1	10 12.7	3 3.8	4 5.1	1 1.3	1 1.3	0 -	10 12.7	0 -		
福岡市中央区		53 100.0	9 17.0	4 7.5	2 3.8	4 7.5	1 1.9	1 1.9	3 5.7	5 9.4	0 -			
福岡市南区		65 100.0	13 20.0	6 9.2	2 3.1	7 10.8	2 3.1	3 4.6	3 4.6	3 4.6	0 -			
福岡市城南区		28 100.0	3 10.7	2 7.1	1 3.6	3 10.7	0 -	1 3.6	3 10.7	3 10.7	0 -			
福岡市早良区		25 100.0	0 -	1 4.0	2 8.0	0 -	0 -	0 4.0	0 -	0 8.0	2 8.0	0 -		
福岡市西区		292 100.0	11 3.8	10 3.4	24 8.2	10 3.4	23 7.9	10 3.4	19 6.5	16 5.5	2 0.7			
その他		109 100.0	11 10.1	8 7.3	7 6.4	3 2.8	5 4.6	2 1.8	5 4.6	9 8.3	0 -			
無回答		9 100.0	1 11.1	0 -	0 -	0 -	1 11.1	0 -	0 -	0 -	0 -			
同居人の種類別		配偶者(夫・妻)・パートナー	111 100.0	6 5.4	6 5.4	6 5.4	2 1.8	16 14.4	2 14.4	16 14.4	7 6.3	11 9.9	1 0.9	
	子ども	50 100.0	6 12.0	3 6.0	2 4.0	1 2.0	10 20.0	12 24.0	2 4.0	3 6.0	1 2.0			
	『親・兄弟・姉妹』	17 100.0	5 29.4	2 11.8	0 -	0 -	1 5.9	0 -	2 11.8	2 11.8	0 -			
	『友人・知人』	276 100.0	25 9.1	16 5.8	17 6.2	13 4.7	11 4.0	0 -	17 6.2	21 7.6	1 0.4			
	その他	41 100.0	6 14.6	4 9.8	4 9.8	2 4.9	2 4.9	0 -	5 12.2	1 2.4	0 -			
	無回答	6 100.0	1 16.7	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	1 16.7	0 -	0 -			

(2) 住んでいる地域の住民とのトラブルの内容

(A) どのようなトラブルですか。すべて選んでください。

トラブルの内容は、「騒音(音がうるさい)」(25.8%)が最も多く、次いで「ごみの捨て方」(23.1%)、「駐車・駐輪」(16.4%)の順である。

図 トラブルの内容



全体(n=225)

表 トラブルの内容

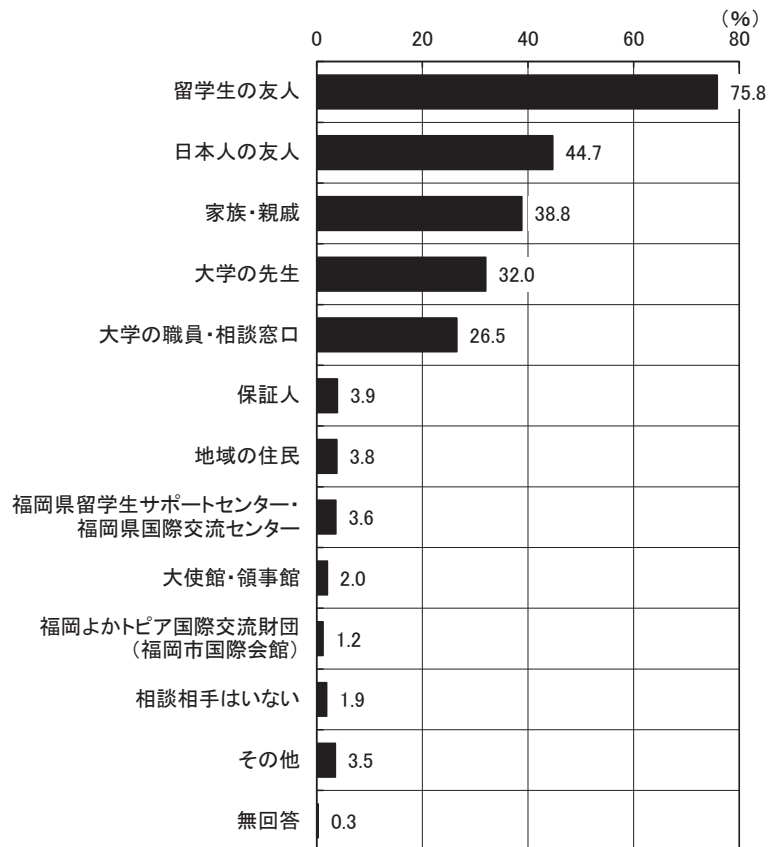
	全体	上段:人 下段:%						
		い騒 音 (音がうるさい)	ごみの捨て方	駐車・駐輪	銭町 の 内 会 費 な ど の 金	地 域 の 行 事	その他	無回答
全体	225	58	52	37	33	23	53	1
	100.0	25.8	23.1	16.4	14.7	10.2	23.6	0.4

3. 困っていることや悩んでいることの相談相手（問15）

15. あなたは、困っていることや悩んでいることを誰・どこに相談しますか。
3つまで選んでください。

困っていることや悩んでいることの相談相手は、「留学生の友人」（75.8%）が最も多く、次いで「日本人の友人」（44.7%）、「家族・親戚」（38.8%）の順である。

図 困っていることや悩んでいることの相談相手



全体(N=941)

表 困っていることや悩んでいることの相談相手

	上段: 人 下段: %													
	全体	留学生の友人	日本人の友人	家族・親戚	大学の先生	大学の職員・相談窓口	保証人	地域の住民	国際交流センター・福岡県留学生サポートセンター	大使館・領事館	福岡よかトピア国際交流財団（福岡市国際会館）	相談相手はいない	その他	無回答
全体	941 100.0	713 75.8	421 44.7	365 38.8	301 32.0	249 26.5	37 3.9	36 3.8	34 3.6	19 2.0	11 1.2	18 1.9	33 3.5	3 0.3

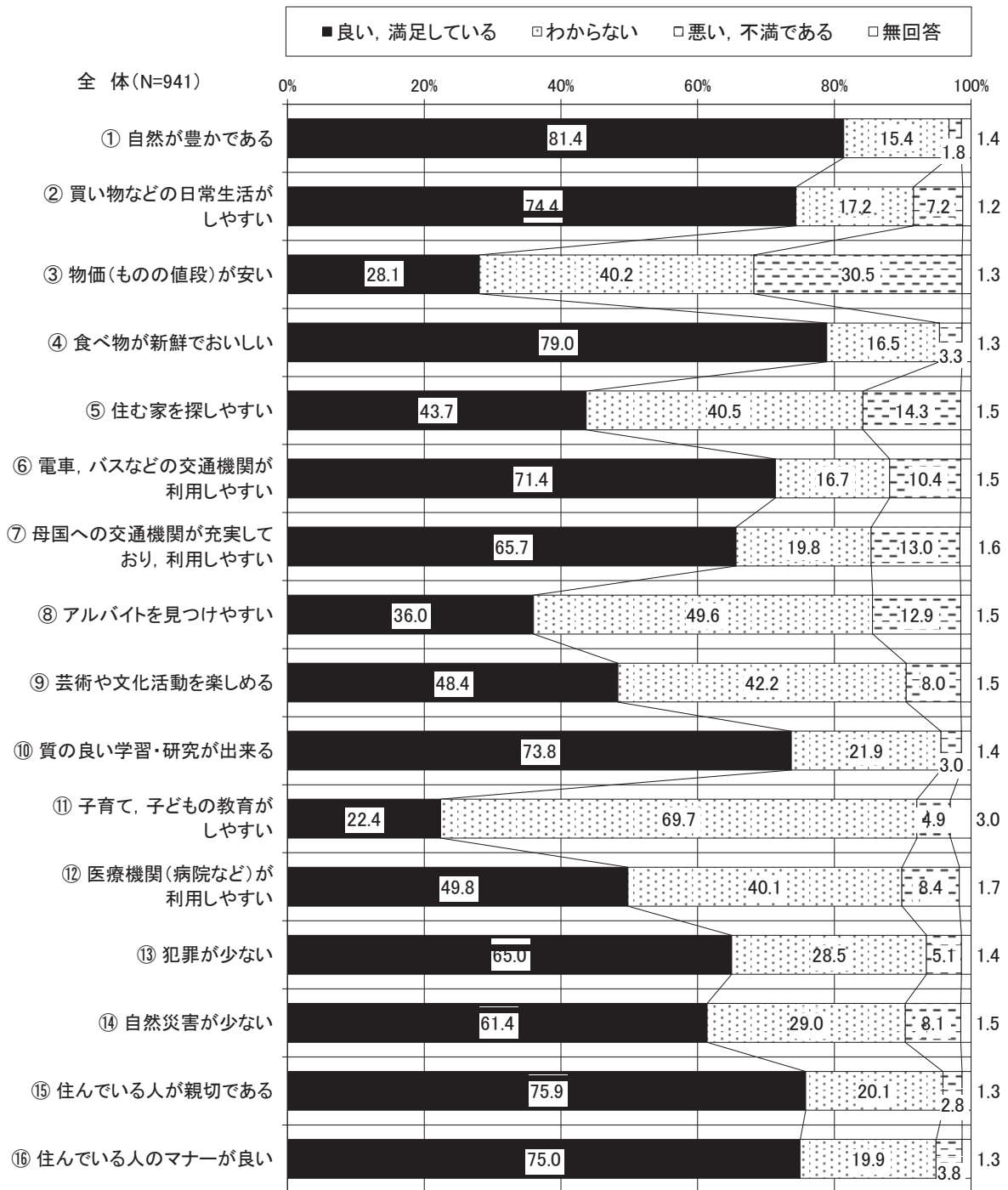
4. 福岡の生活環境の満足度（問16）

16. 福岡の生活環境について、どう思いますか。

福岡の生活環境の満足度は、「① 自然が豊かである」（81.4%）が最も高く、次いで「④ 食べ物が新鮮でおいしい」（79.0%）、「⑮ 住んでいる人が親切である」（75.9%）の順である。

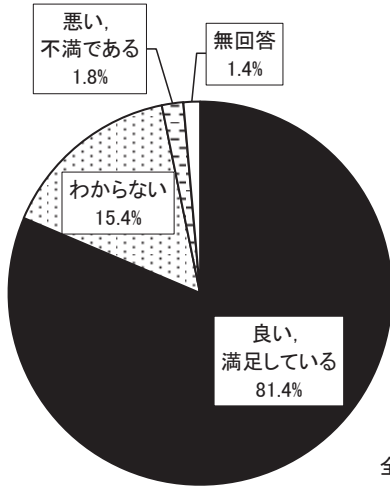
一方、「悪い、不満である」の割合は、「③ 物価（ものの値段）が安い」（30.5%）が最も高く、次いで「⑤ 住む家を探しやすい」（14.3%）、「⑦ 母国への交通機関が充実しており、利用しやすい」（13.0%）の順である。

図 福岡の生活環境の満足度



① 自然が豊かである

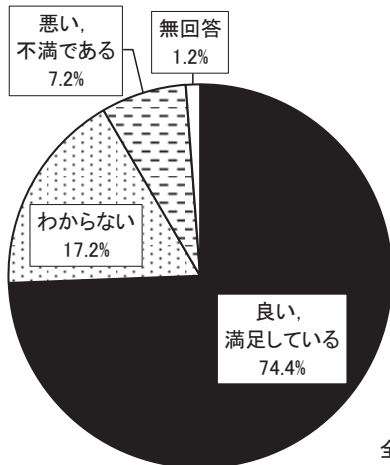
図・表 福岡の生活環境の満足度 ① 自然が豊かである



	全 体	良 い、 満足して い	わ か ら な い	悪 い、 不 満 で あ る	無 回 答	上段: 人
						下段: %
全 体	941	766	145	17	13	
	100.0	81.4	15.4	1.8	1.4	

② 買い物などの日常生活がしやすい

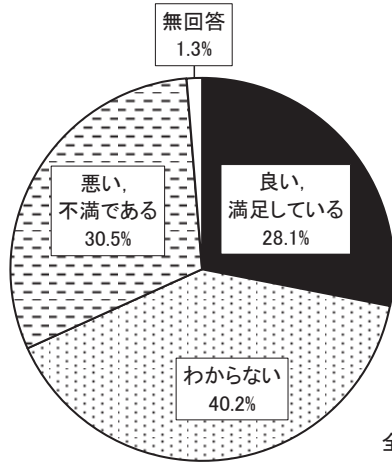
図・表 福岡の生活環境の満足度 ② 買い物などの日常生活がしやすい



	全 体	良 い、 満足して い	わ か ら な い	悪 い、 不 満 で あ る	無 回 答	上段: 人
						下段: %
全 体	941	700	162	68	11	
	100.0	74.4	17.2	7.2	1.2	

③ 物価（ものの値段）が安い

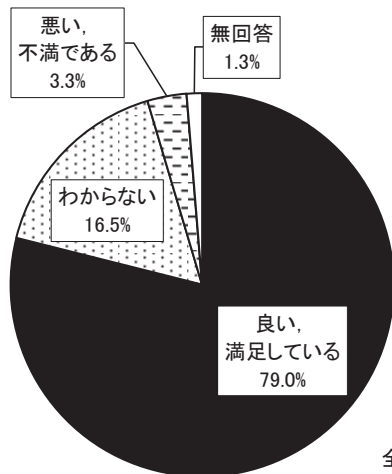
図・表 福岡の生活環境の満足度 ③ 物価（ものの値段）が安い



	全 体	良 い ・ 満 足 し て い る	わ か ら な い	悪 い ・ 不 満 で あ る	無 回 答	上段: 人
						下段: %
全 体	941	264	378	287	12	
	100.0	28.1	40.2	30.5	1.3	

④ 食べ物が新鮮でおいしい

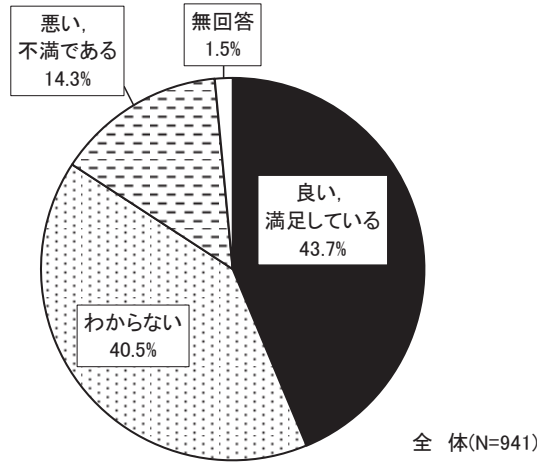
図・表 福岡の生活環境の満足度 ④ 食べ物が新鮮でおいしい



	全 体	良 い ・ 満 足 し て い る	わ か ら な い	悪 い ・ 不 満 で あ る	無 回 答	上段: 人
						下段: %
全 体	941	743	155	31	12	
	100.0	79.0	16.5	3.3	1.3	

⑤ 住む家を探しやすい

図 福岡の生活環境の満足度 ⑤ 住む家を探しやすい



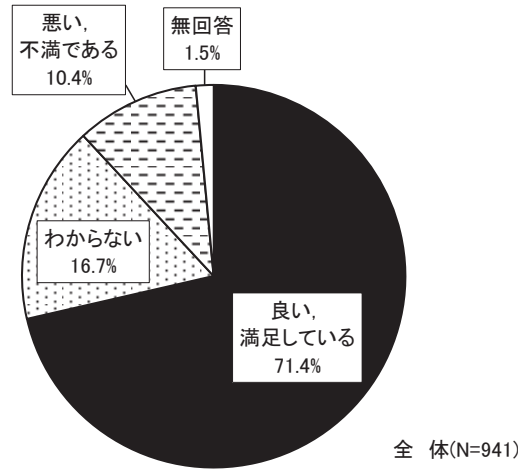
居住区別にみると、福岡市博多区、福岡市南区は「悪い、不満である」の割合が2割を超えており、他の居住区と比べてやや高くなっている。

表 福岡の生活環境の満足度 ⑤ 住む家を探しやすい

	全 体	る 良 い ・ 満 足 し て い い	わ か ら な い	悪 い ・ 不 満 で あ る	無 回 答	
					上段:人	下段:%
全体	941	411	381	135	14	1.5
	100.0	43.7	40.5	14.3		
居住区別	福岡市東区	281	133	108	36	4
		100.0	47.3	38.4	12.8	1.4
	福岡市博多区	79	33	26	20	0
		100.0	41.8	32.9	25.3	—
	福岡市中央区	53	25	18	9	1
		100.0	47.2	34.0	17.0	1.9
	福岡市南区	65	25	25	14	1
		100.0	38.5	38.5	21.5	1.5
	福岡市城南区	28	12	11	5	0
		100.0	42.9	39.3	17.9	—
福岡市早良区	25	12	11	2	0	
	100.0	48.0	44.0	8.0	—	
福岡市西区	292	124	132	33	3	
	100.0	42.5	45.2	11.3	1.0	
その他	109	42	48	16	3	
	100.0	38.5	44.0	14.7	2.8	
無回答	9	5	2	0	2	
	100.0	55.6	22.2	—	22.2	

⑥ 電車，バスなどの交通機関が利用しやすい

図 福岡の生活環境の満足度 ⑥ 電車，バスなどの交通機関が利用しやすい



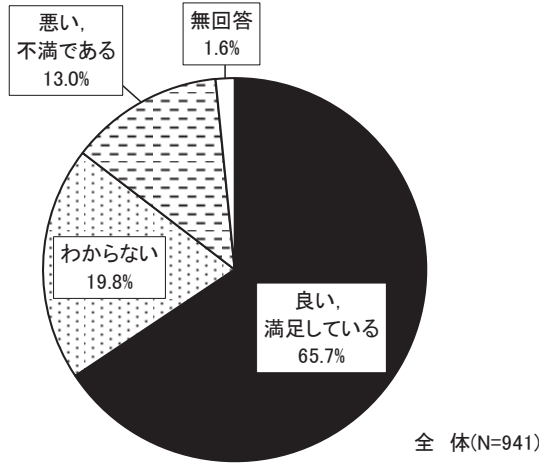
居住区別にみると、すべての居住区で「良い、満足している」の割合が最も高く、特に福岡市中央区（86.7%）、福岡市城南区（85.7%）、福岡市早良区（80.0%）で8割を超えている。福岡市南区、福岡市西区、その他は「悪い、不満である」の割合が1割を超えており、他の居住区と比べてやや高くなっている。

表 福岡の生活環境の満足度 ⑥ 電車，バスなどの交通機関が利用しやすい

	全 体	上段:人 下段:%				
		る 良 い ・ 満 足 し て い い	わ か ら な い	悪 い ・ 不 満 で あ る	無 回 答	
全 体	941 100.0	672 71.4	157 16.7	98 10.4	14 1.5	
居 住 区 別	福岡市東区	281 100.0	218 77.6	43 15.3	16 5.7	4 1.4
	福岡市博多区	79 100.0	63 79.7	11 13.9	5 6.3	0 -
	福岡市中央区	53 100.0	46 86.8	3 5.7	3 5.7	1 1.9
	福岡市南区	65 100.0	51 78.5	4 6.2	9 13.8	1 1.5
	福岡市城南区	28 100.0	24 85.7	4 14.3	0 -	0 -
	福岡市早良区	25 100.0	20 80.0	4 16.0	1 4.0	0 -
	福岡市西区	292 100.0	185 63.4	57 19.5	47 16.1	3 1.0
	その他	109 100.0	60 55.0	31 28.4	15 13.8	3 2.8
	無回答	9 100.0	5 55.6	0 -	2 22.2	2 22.2

⑦ 母国への交通機関（船，飛行機など）が充実しており，利用しやすい

図 福岡の生活環境の満足度 ⑦ 母国への交通機関が充実しており，利用しやすい



出身国・地域別にみると，中国，韓国は「良い，満足している」の割合が7割を超えている。特に韓国（89.8%）は約9割であり，他の出身国・地域と比べて高くなっている。一方，その他の国は「悪い，不満である」（28.3%）の割合が約3割であり，他の出身国・地域と比べてやや高くなっている。

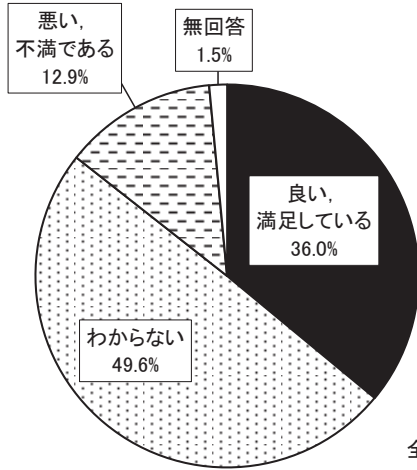
表 福岡の生活環境の満足度 ⑦ 母国への交通機関が充実しており，利用しやすい

		全体	良い・満足している	わからない	悪い・不満である	無回答
全体		941	618	186	122	15
		100.0	65.7	19.8	13.0	1.6
出身国・地域別	中国	452	328	79	40	5
		100.0	72.6	17.5	8.8	1.1
	ベトナム	82	51	20	8	3
		100.0	62.2	24.4	9.8	3.7
	インドネシア	63	38	13	12	0
		100.0	60.3	20.6	19.0	-
	韓国	49	44	1	3	1
		100.0	89.8	2.0	6.1	2.0
	タイ	36	24	8	2	2
		100.0	66.7	22.2	5.6	5.6
その他アジアの国	154	98	27	28	1	
	100.0	63.6	17.5	18.2	0.6	
その他の国	99	32	37	28	2	
	100.0	32.3	37.4	28.3	2.0	
無回答	6	3	1	1	1	
	100.0	50.0	16.7	16.7	16.7	

上段:人
下段:%

⑧ アルバイトを見つけやすい

図・表 福岡の生活環境の満足度 ⑧ アルバイトを見つけやすい

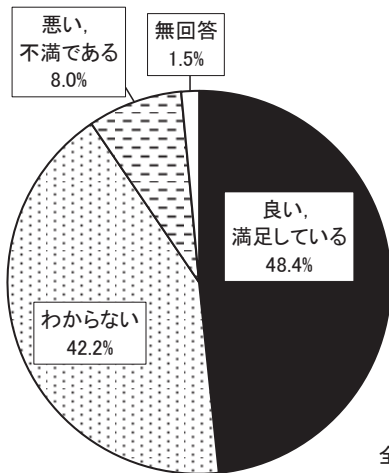


全体(N=941)

	全体	良い、満足している	わからない	悪い、不満である	無回答	上段: 人
						下段: %
全体	941	339	467	121	14	
	100.0	36.0	49.6	12.9	1.5	

⑨ 芸術や文化活動を楽しめる

図・表 福岡の生活環境の満足度 ⑨ 芸術や文化活動を楽しめる

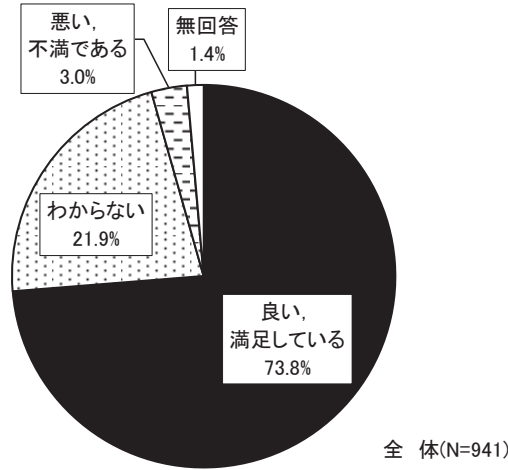


全体(N=941)

	全体	良い、満足している	わからない	悪い、不満である	無回答	上段: 人
						下段: %
全体	941	455	397	75	14	
	100.0	48.4	42.2	8.0	1.5	

⑩ 質の良い学習・研究が出来る

図 福岡の生活環境の満足度 ⑩ 質の良い学習・研究が出来る



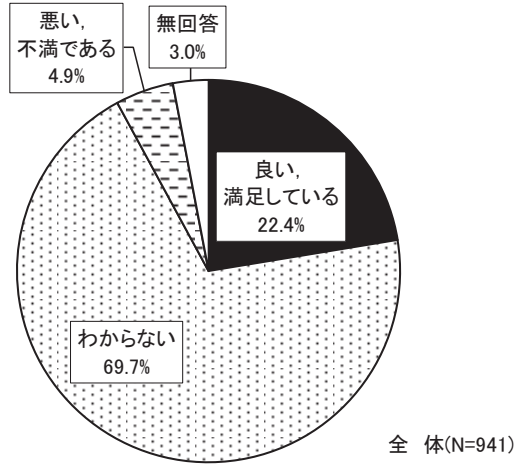
所属課程別にみると、すべての所属課程で「良い、満足している」の割合が最も高く、特に大学院博士課程（82.4%）は8割を超えている。

表 福岡の生活環境の満足度 ⑩ 質の良い学習・研究が出来る

	全 体	良 い ・ 満 足 し て い る	わ か ら な い	悪 い ・ 不 満 で あ る	無 回 答	上段:人	
						下段:%	
全体	941	694	206	28	13		
	100.0	73.8	21.9	3.0	1.4		
所属課程別	学部課程(交換留学・短期留学を除く)	192	112	65	8	7	
		100.0	58.3	33.9	4.2	3.6	
	大学院修士課程	287	220	57	6	4	
		100.0	76.7	19.9	2.1	1.4	
	大学院博士課程	261	215	36	9	1	
		100.0	82.4	13.8	3.4	0.4	
	『研究生・聴講生』	115	88	24	3	0	
		100.0	76.5	20.9	2.6	—	
	交換留学生・短期留学生	47	33	13	1	0	
		100.0	70.2	27.7	2.1	—	
短期大学	21	16	4	1	0		
	100.0	76.2	19.0	4.8	—		
その他	11	7	4	0	0		
	100.0	63.6	36.4	—	—		
無回答	7	3	3	0	1		
	100.0	42.9	42.9	—	14.3		

⑪ 子育て，子どもの教育がしやすい

図 福岡の生活環境の満足度 ⑪ 子育て，子どもの教育がしやすい



同居人の種類別にみると，子どもと同居している人は「良い，満足している」（54.0％）の割合が5割を超えており，「悪い，不満である」（10.0％）の割合は1割である。

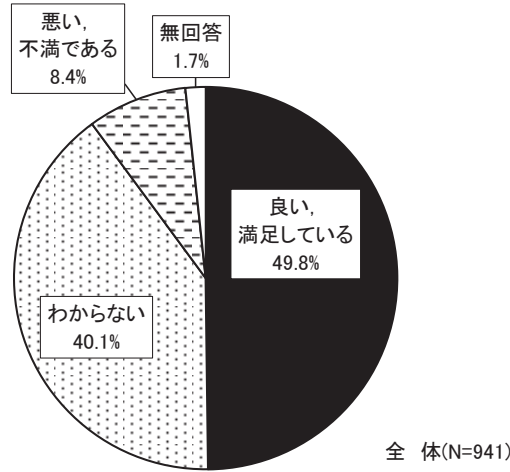
表 福岡の生活環境の満足度 ⑪ 子育て，子どもの教育がしやすい

		全体	良い，満足している	わからない	悪い，不満である	無回答
全体		941	211	656	46	28
		100.0	22.4	69.7	4.9	3.0
子どもとの同居	子どもと同居している	50	27	18	5	0
		100.0	54.0	36.0	10.0	-
	子どもと同居していない	389	83	270	24	12
		100.0	21.3	69.4	6.2	3.1
	無回答	6	2	3	1	0
		100.0	33.3	50.0	16.7	-

上段：人
下段：%

⑫ 医療機関（病院など）が利用しやすい

図 福岡の生活環境の満足度 ⑫ 医療機関（病院など）が利用しやすい



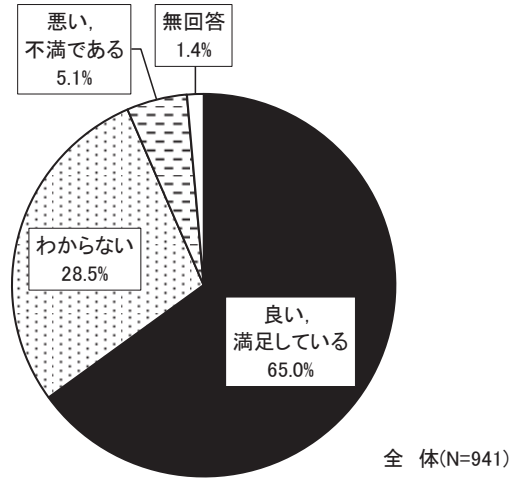
居住区別にみると、福岡市内全域で「良い、満足している」の割合が概ね5割を超えており、最も高い居住区は福岡市中央区（62.3%）である。

表 福岡の生活環境の満足度 ⑫ 医療機関（病院など）が利用しやすい

	全 体	上段:人 下段:%				
		る 良 い ・ 満 足 し て い い	わ か ら な い	悪 い ・ 不 満 で あ る	無 回 答	
全 体	941 100.0	469 49.8	377 40.1	79 8.4	16 1.7	
居 住 区 別	福岡市東区	281 100.0	142 50.5	108 38.4	26 9.3	5 1.8
	福岡市博多区	79 100.0	39 49.4	35 44.3	5 6.3	0 -
	福岡市中央区	53 100.0	33 62.3	12 22.6	7 13.2	1 1.9
	福岡市南区	65 100.0	32 49.2	25 38.5	7 10.8	1 1.5
	福岡市城南区	28 100.0	14 50.0	9 32.1	4 14.3	1 3.6
	福岡市早良区	25 100.0	13 52.0	10 40.0	2 8.0	0 -
	福岡市西区	292 100.0	147 50.3	125 42.8	18 6.2	2 0.7
	その他	109 100.0	45 41.3	51 46.8	10 9.2	3 2.8
	無回答	9 100.0	4 44.4	2 22.2	0 -	3 33.3

⑬ 犯罪が少ない

図 福岡の生活環境の満足度 ⑬ 犯罪が少ない



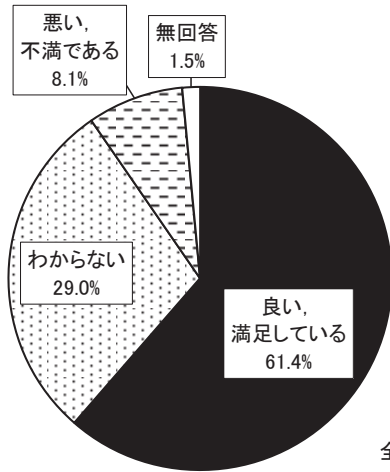
居住区別にみると、すべての居住区で「良い、満足している」の割合が5割を超えている。特に福岡市早良区 (76.0%)、福岡市西区 (72.6%) は7割を超えており、他の居住区と比べ高くなっている。

表 福岡の生活環境の満足度 ⑬ 犯罪が少ない

		上段:人		下段:%		
	全 体	良 い ・ 満 足 し て い る	わ か ら な い	悪 い ・ 不 満 で あ る	無 回 答	
全 体		941	612	268	48	13
		100.0	65.0	28.5	5.1	1.4
居 住 区 別	福岡市東区	281	178	86	13	4
		100.0	63.3	30.6	4.6	1.4
	福岡市博多区	79	49	26	4	0
		100.0	62.0	32.9	5.1	-
	福岡市中央区	53	28	22	2	1
		100.0	52.8	41.5	3.8	1.9
	福岡市南区	65	38	22	4	1
		100.0	58.5	33.8	6.2	1.5
	福岡市城南区	28	15	9	4	0
		100.0	53.6	32.1	14.3	-
	福岡市早良区	25	19	5	1	0
	100.0	76.0	20.0	4.0	-	
福岡市西区	292	212	64	14	2	
	100.0	72.6	21.9	4.8	0.7	
その他	109	69	32	5	3	
	100.0	63.3	29.4	4.6	2.8	
無回答	9	4	2	1	2	
	100.0	44.4	22.2	11.1	22.2	

⑭ 自然災害が少ない

図・表 福岡の生活環境の満足度 ⑭ 自然災害が少ない

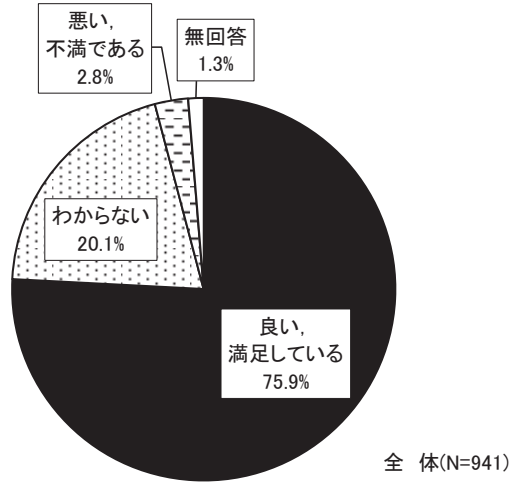


全体(N=941)

	全 体	良 い 、 満 足 し て い る	わ か ら な い	悪 い 、 不 満 で あ る	上段: 人
					下段: %
全 体	941	578	273	76	14
	100.0	61.4	29.0	8.1	1.5

⑮ 住んでいる人が親切である

図 福岡の生活環境の満足度 ⑮ 住んでいる人が親切である



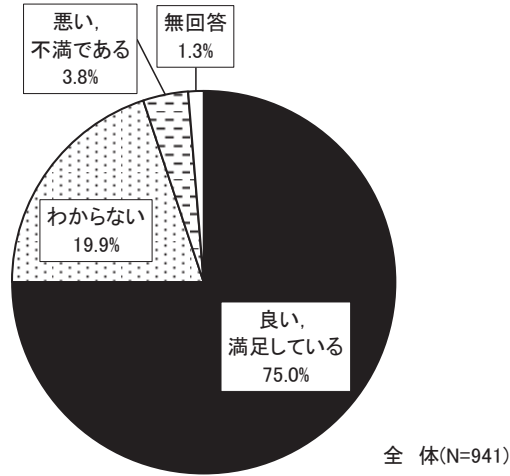
居住区別にみると、すべての居住区で「良い、満足している」の割合が6割を超えている。特に福岡市早良区（84.0%）、福岡市西区（80.8%）は8割を超えており、他の居住区と比べて高くなっている。

表 福岡の生活環境の満足度 ⑮ 住んでいる人が親切である

	全 体	良 い ・ 満 足 し て い る	わ か ら な い	悪 い ・ 不 満 で あ る	無 回 答	上段:人
						下段:%
全 体	941	714	189	26	12	
	100.0	75.9	20.1	2.8	1.3	
居 住 区 別	福岡市東区	281	220	49	8	4
		100.0	78.3	17.4	2.8	1.4
	福岡市博多区	79	61	13	5	0
		100.0	77.2	16.5	6.3	-
	福岡市中央区	53	33	17	2	1
		100.0	62.3	32.1	3.8	1.9
	福岡市南区	65	46	17	1	1
		100.0	70.8	26.2	1.5	1.5
	福岡市城南区	28	20	7	1	0
		100.0	71.4	25.0	3.6	-
	福岡市早良区	25	21	4	0	0
	100.0	84.0	16.0	-	-	
福岡市西区	292	236	50	4	2	
	100.0	80.8	17.1	1.4	0.7	
その他	109	72	32	3	2	
	100.0	66.1	29.4	2.8	1.8	
無回答	9	5	0	2	2	
	100.0	55.6	-	22.2	22.2	

⑩ 住んでいる人のマナーが良い

図 福岡の生活環境の満足度 ⑩ 住んでいる人のマナーが良い



居住区別にみると、福岡市東区、福岡市南区、福岡市早良区、福岡市西区、その他は「良い、満足している」の割合が7割を超え、特に福岡市西区（83.9%）は8割を超えている。一方、福岡市中央区は「良い、満足している」（56.6%）の割合が5割台であるが、「わからない」（39.6%）の割合も約4割である。

表 福岡の生活環境の満足度 ⑩ 住んでいる人のマナーが良い

	全 体	上段:人 下段:%				
		る 良 い ・ 満 足 し て い い	わ か ら な い	悪 い ・ 不 満 で あ る	無 回 答	
全 体	941 100.0	706 75.0	187 19.9	36 3.8	12 1.3	
居 住 区 別	福岡市東区	281 100.0	216 76.9	53 18.9	8 2.8	4 1.4
	福岡市博多区	79 100.0	51 64.6	23 29.1	5 6.3	0 -
	福岡市中央区	53 100.0	30 56.6	21 39.6	1 1.9	1 1.9
	福岡市南区	65 100.0	47 72.3	14 21.5	3 4.6	1 1.5
	福岡市城南区	28 100.0	18 64.3	5 17.9	5 17.9	0 -
	福岡市早良区	25 100.0	18 72.0	5 20.0	2 8.0	0 -
	福岡市西区	292 100.0	245 83.9	40 13.7	5 1.7	2 0.7
	その他	109 100.0	77 70.6	25 22.9	5 4.6	2 1.8
	無回答	9 100.0	4 44.4	1 11.1	2 22.2	2 22.2

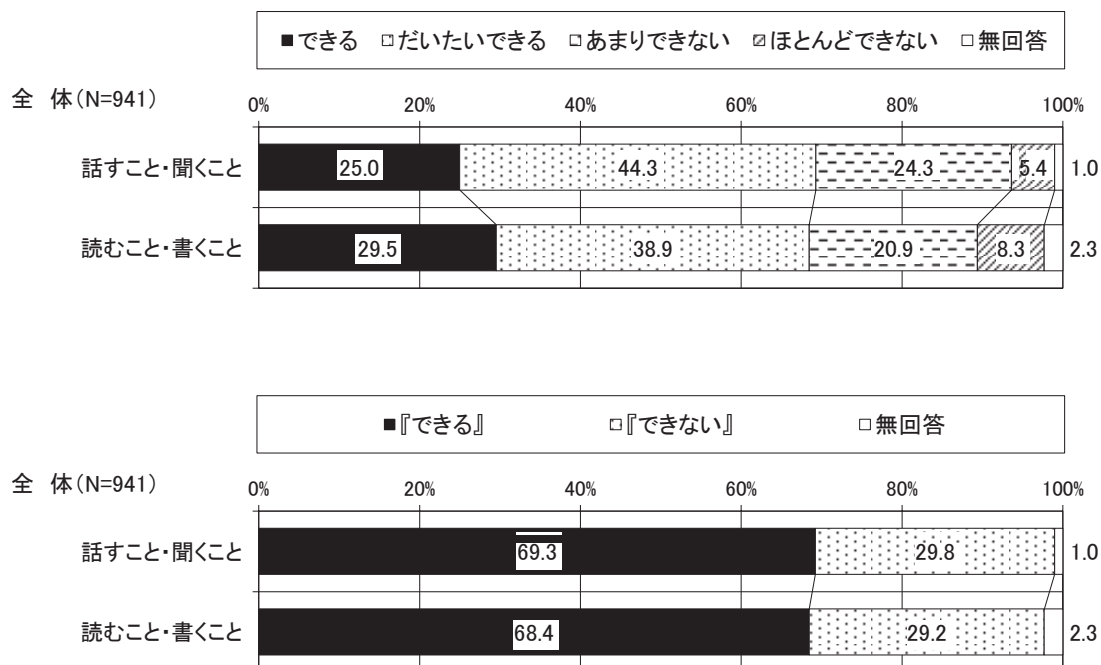
5. 日本語能力（問17）

17. あなたの日本語能力はどのくらいですか。1つずつ選んでください。

話すこと・聞くことは、「だいたいできる」(44.3%)が最も多く、次いで「できる」(25.0%), 「あまりできない」(24.3%)の順である。「できる」と「だいたいできる」を合わせた『できる』の割合は69.3%, 「ほとんどできない」と「あまりできない」を合わせた『できない』の割合は29.8%である。

読むこと・書くことは、「だいたいできる」(38.9%)が最も多く、次いで「できる」(29.5%), 「あまりできない」(20.9%)の順である。「できる」と「だいたいできる」を合わせた『できる』の割合は68.4%, 「ほとんどできない」と「あまりできない」を合わせた『できない』の割合は29.2%である。

図 日本語能力



① 話すこと・聞くこと

出身国・地域別にみると、中国、ベトナム、韓国は『できる』の割合が7割を超え、特に韓国(93.9%)は9割を超えている。一方、インドネシア、タイ、その他アジアの国は『できない』の割合が5割を超えており、その他の国(49.5%)も約5割である。

所属課程別にみると、学部課程は『できる』(91.7%)の割合が9割を超えており、他の所属課程と比べて高くなっている。一方、大学院博士課程は『できない』(48.3%)の割合が約5割である。

アルバイトの有無別にみると、アルバイトをしている人は『できる』(90.5%)の割合が9割を超えている。

表 日本語能力 話すこと・聞くこと

		全 体	き う で ら る し た り し た り 日 本 人 と 同 じ よ	で き る し た り 日 本 人 と 同 じ よ	し た り 日 本 人 と 同 じ よ	活 だ い な り 日 本 人 と 同 じ よ	い ん あ ま り 日 本 人 と 同 じ よ	い た ん ど 日 本 人 と 同 じ よ	ほ ん と 日 本 人 と 同 じ よ	無 回 答	『 で き る 』	『 で き な い 』	無 回 答			
		上段:人 下段:%														
全体		941	235	44.3	229	51	24.3	5.4	1.0	652	280	9	69.3	29.8	1.0	
出身国・地域別	中国	452	154	34.1	235	52	11.5	2.2	0.2	389	62	1	86.1	13.7	0.2	
	ベトナム	82	14	17.1	44	19	23.2	3.7	2.4	58	22	2	70.7	26.8	2.4	
	インドネシア	63	3	4.8	17	37	58.7	7.9	1.6	20	42	1	31.7	66.7	1.6	
	韓国	49	24	49.0	22	2	4.1	-	2.0	46	2	1	93.9	4.1	2.0	
	タイ	36	6	16.7	11	13	36.1	13.9	2.8	17	18	1	47.2	50.0	2.8	
	その他アジアの国	154	19	12.3	49	67	43.5	11.0	1.3	68	84	2	44.2	54.5	1.3	
	その他の国	99	13	13.1	37	38	38.4	11.1	-	50	49	0	50.5	49.5	-	
	無回答	6	2	33.3	2	1	16.7	-	16.7	4	1	1	66.7	16.7	16.7	
	所属課程別	学部課程(交換留学・短期留学を除く)	192	68	35.4	108	10	5.2	1.6	1.6	176	13	3	91.7	6.8	1.6
		大学院修士課程	287	77	26.8	113	79	27.5	5.6	0.7	190	95	2	66.2	33.1	0.7
大学院博士課程		261	50	19.2	84	101	38.7	9.6	0.4	134	126	1	51.3	48.3	0.4	
『研究生・聴講生』		115	22	19.1	66	21	18.3	4.3	0.9	88	26	1	76.5	22.6	0.9	
交換留学生・短期留学生		47	12	25.5	24	10	21.3	2.1	-	36	11	0	76.6	23.4	-	
短期大学		21	4	19.0	12	4	19.0	4.8	-	16	5	0	76.2	23.8	-	
その他		11	1	9.1	8	2	18.2	-	-	9	2	0	81.8	18.2	-	
無回答		7	1	14.3	2	2	28.6	-	28.6	3	2	2	42.9	28.6	28.6	
の有無別		はい	419	155	37.0	224	28	6.7	1.4	1.4	379	34	6	90.5	8.1	1.4
	いいえ	517	80	15.5	191	198	38.3	8.7	0.6	271	243	3	52.4	47.0	0.6	
	無回答	5	0	-	2	3	60.0	-	-	2	3	0	40.0	60.0	-	

② 読むこと・書くこと

出身国・地域別にみると、中国、ベトナム、韓国、タイは『できる』の割合が5割を超えており、特に中国(90.9%)、韓国(87.8%)は約9割である。一方、インドネシア、その他アジアの国、その他の国は『できない』の割合が5割を超えている。なお、インドネシア(17.5%)、その他アジアの国(22.1%)、その他の国(19.2%)は「ほとんどできない(ひらがな・カタカナも読んだり書いたりできない)」の割合も約2割であり、他の出身国・地域と比べて高くなっている。

所属課程別にみると、学部課程は『できる』(87.5%)の割合が約9割である。一方、大学院博士課程は『できない』(48.3%)の割合が約5割である。

アルバイトの有無別にみると、アルバイトをしている人は『できる』(85.0%)の割合が8割を超えている。

表 日本語能力 読むこと・書くこと

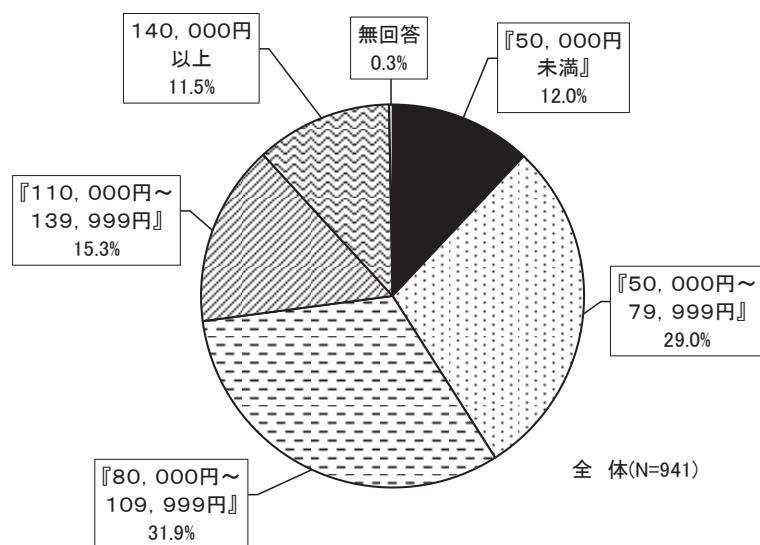
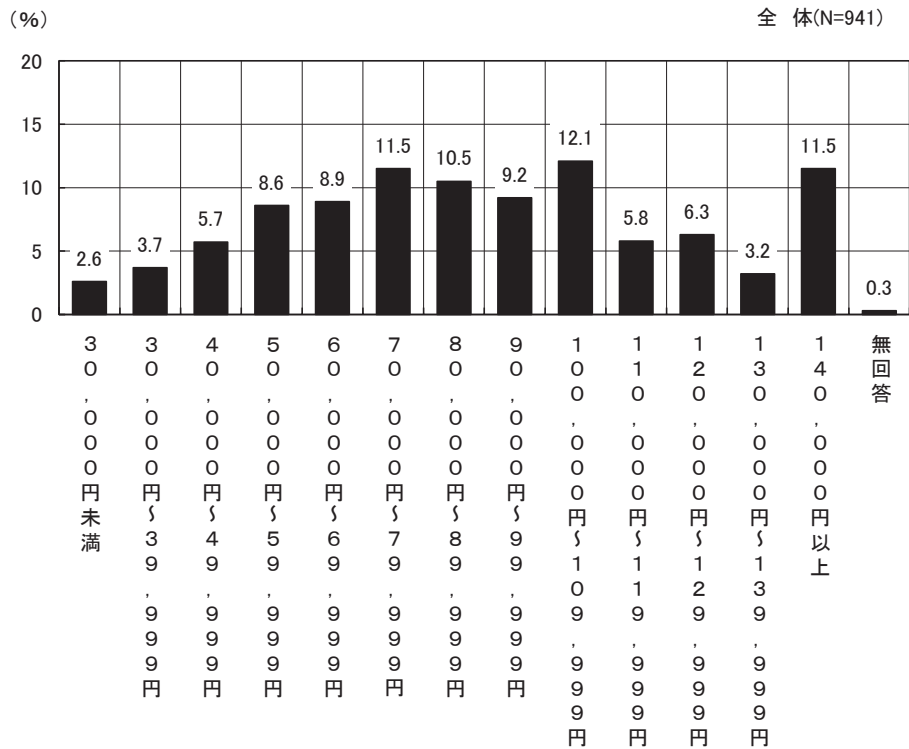
							上段:人 下段:%							
	全 体	るも	で可	れ文	だ	な	あ	カ	ほ	無 回 答	『 で 可 る 』	『 で 可 な い 』	無 回 答	
		自由 に漢 字が 入り つ書 いて る文 章で	きる 自由 に漢 字が 入り つ書 いて る文 章で	ば章 読ん だ、 日書 いた り活 用で きる	い ても い る	い ても い る	い ても い る	ま り で か し か 読 ん だ り ひ ら が な ・ カ タ カ ナ	ナ も 読 ん だ り 書 い た り カ タ カ ナ		も 読 ん だ り 書 い た り カ タ カ ナ	と ん ど で き な い ひ ら が な ・ カ タ カ ナ		
全 体		941	278	366	197	78	22	644	275	22	68.4	29.2	2.3	
出身国・地域別	中国	452	216	195	33	5	3	411	38	3	90.9	8.4	0.7	
	ベトナム	82	12	39	22	5	4	51	27	4	62.2	32.9	4.9	
	インドネシア	63	1	16	33	11	2	17	44	2	27.0	69.8	3.2	
	韓国	49	19	24	5	0	1	43	5	1	87.8	10.2	2.0	
	タイ	36	5	14	11	4	2	19	15	2	52.8	41.7	5.6	
	その他アジアの国	154	16	40	58	34	6	56	92	6	36.4	59.7	3.9	
	その他の国	99	7	36	34	19	3	43	53	3	43.4	53.5	3.0	
	無回答	6	2	2	1	0	1	4	1	1	66.7	16.7	16.7	
	所属課程別	学部課程(交換留学・短期留学を除く)	192	75	93	15	4	5	168	19	5	87.5	9.9	2.6
		大学院修士課程	287	91	101	62	26	7	192	88	7	66.9	30.7	2.4
大学院博士課程		261	61	70	87	39	4	131	126	4	50.2	48.3	1.5	
『研究生・聴講生』		115	31	60	17	6	1	91	23	1	79.1	20.0	0.9	
交換留学生・短期留学生		47	14	22	8	1	2	36	9	2	76.6	19.1	4.3	
短期大学		21	4	12	4	0	1	16	4	1	76.2	19.0	4.8	
その他		11	1	6	2	1	1	7	3	1	63.6	27.3	9.1	
無回答		7	1	2	2	1	1	3	3	1	42.9	42.9	14.3	
のアルバイト		はい	419	172	184	46	8	9	356	54	9	85.0	12.9	2.1
	いいえ	517	106	179	150	69	13	285	219	13	55.1	42.4	2.5	
	無回答	5	0	3	1	1	0	3	2	0	60.0	40.0	-	

6. 1か月の生活費（問18）

18. あなたの1か月の生活費（生活に必要なお金）はいくらですか。1つ選んでください。
 ※授業料は、生活費に含みません。

1か月の生活費は、『80,000円～109,999円』（31.9%）が最も多く、次いで『50,000円～79,999円』（29.0%）、『110,000円～139,999円』（15.3%）の順である。

図 1か月の生活費



出身国・地域別にみると、ベトナム、タイ、その他アジアの国は『50,000円～79,999円』の割合が最も高く、特にベトナム(51.2%)は5割を超えている。中国、インドネシア、韓国は『80,000円～109,999円』の割合が最も高く、その他の国は『110,000円～139,999円』の割合が最も高い。

所属課程別にみると、学部課程、『研究生・聴講生』、交換留学生・短期留学生は『50,000円～79,999円』の割合が最も高く、大学院修士課程、大学院博士課程、短期大学、その他は『80,000円～109,999円』の割合が最も高い。

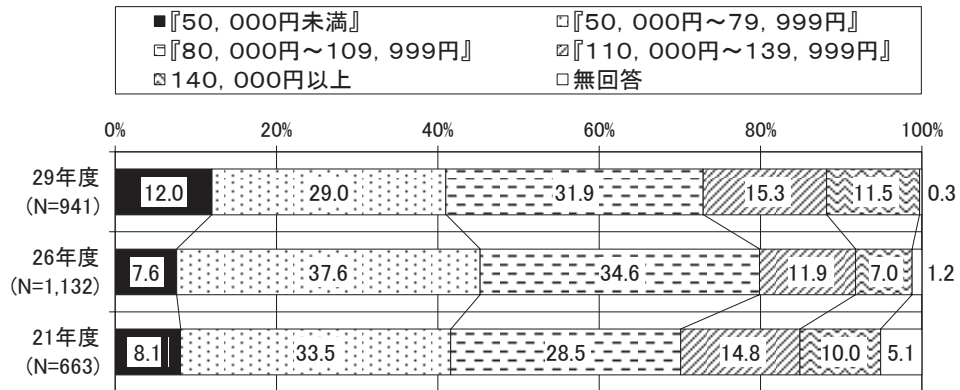
アルバイトの有無別にみると、アルバイトをしている人は『50,000円～79,999円』の割合が最も高く、アルバイトをしていない人は『80,000円～109,999円』の割合が最も高い。

表 1か月の生活費

		全	未	円	円	円	以	上	無
		体	満	5	5	8	1	4	回
			5	7	1	1	0		答
			0	9	0	1	0		
			0	0	9	3	0		
			0	9	0	0	0		
			0	0	9	9	0		
			円	円	円	円	円		
全体		941	113	273	300	144	108	3	
		100.0	12.0	29.0	31.9	15.3	11.5	0.3	
出身国・地域別	中国	452	61	139	181	55	15	1	
		100.0	13.5	30.8	40.0	12.2	3.3	0.2	
	ベトナム	82	13	42	11	8	8	0	
		100.0	15.9	51.2	13.4	9.8	9.8	-	
	インドネシア	63	0	17	19	12	14	1	
		100.0	-	27.0	30.2	19.0	22.2	1.6	
	韓国	49	8	7	20	8	6	0	
		100.0	16.3	14.3	40.8	16.3	12.2	-	
	タイ	36	6	10	7	5	8	0	
		100.0	16.7	27.8	19.4	13.9	22.2	-	
その他アジアの国	154	19	39	36	27	32	1		
	100.0	12.3	25.3	23.4	17.5	20.8	0.6		
その他の国	99	4	18	25	27	25	0		
	100.0	4.0	18.2	25.3	27.3	25.3	-		
無回答	6	2	1	1	2	0	0		
	100.0	33.3	16.7	16.7	33.3	-	-		
所属課程別	学部課程(交換留学・短期留学を除く)	192	38	83	55	12	3	1	
		100.0	19.8	43.2	28.6	6.3	1.6	0.5	
	大学院修士課程	287	39	77	84	44	42	1	
		100.0	13.6	26.8	29.3	15.3	14.6	0.3	
	大学院博士課程	261	10	33	101	64	53	0	
		100.0	3.8	12.6	38.7	24.5	20.3	-	
	『研究生・聴講生』	115	8	48	33	18	7	1	
		100.0	7.0	41.7	28.7	15.7	6.1	0.9	
	交換留学生・短期留学生	47	9	21	12	3	2	0	
	100.0	19.1	44.7	25.5	6.4	4.3	-		
短期大学	21	6	6	9	0	0	0		
	100.0	28.6	28.6	42.9	-	-	-		
その他	11	2	3	4	1	1	0		
	100.0	18.2	27.3	36.4	9.1	9.1	-		
無回答	7	1	2	2	2	0	0		
	100.0	14.3	28.6	28.6	28.6	-	-		
アルバイトの有無別	はい	419	77	147	132	45	18	0	
		100.0	18.4	35.1	31.5	10.7	4.3	-	
	いいえ	517	36	125	167	97	89	3	
		100.0	7.0	24.2	32.3	18.8	17.2	0.6	
無回答	5	0	1	1	2	1	0		
	100.0	-	20.0	20.0	40.0	20.0	-		

過去の調査結果と比較すると、平成21年度と比べ『50,000円未満』、『80,000円～109,999円』、『110,000円～139,999円』、『140,000円以上』の割合は増加し、『50,000円～79,999円』の割合は減少している。

図 1か月の生活費（経年比較）



7. 奨学金の受給状況（問19）

（1）奨学金を受けているか

19. あなたは奨学金を受給していますか（もらっていますか）。1つ選んでください。

奨学金を受けているかは、「はい」（56.1%）が「いいえ」（42.4%）より多い。

図 奨学金を受けているか

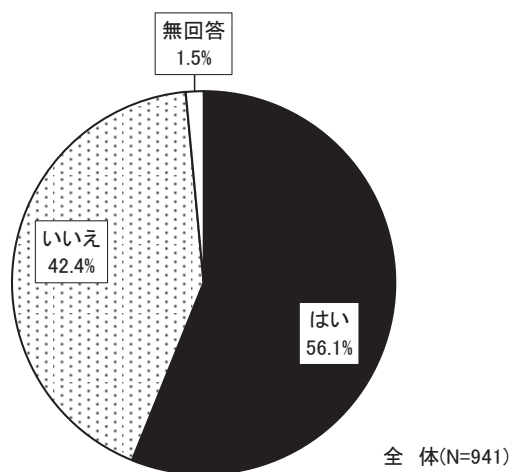


表 奨学金を受けているか

	全 体	上段:人 下段:%		
		はい	いいえ	無 回 答
全 体	941	528	399	14
	100.0	56.1	42.4	1.5

(2) 1か月の奨学金受給額

(A) あなたの1か月の奨学金の受給額（もらう金額）はいくらですか。1つ選んでください。

※いくつかの奨学金をもらっている人は、合計した額を選んでください。

1か月の奨学金受給額は、『100,000円以上』（64.0%）が最も多く、次いで『30,000円～59,999円』（15.7%）、『60,000円～99,999円』（10.8%）の順である。

図 1か月の奨学金受給額

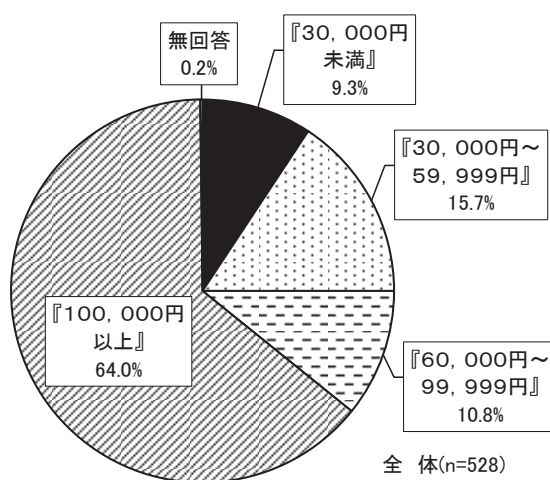
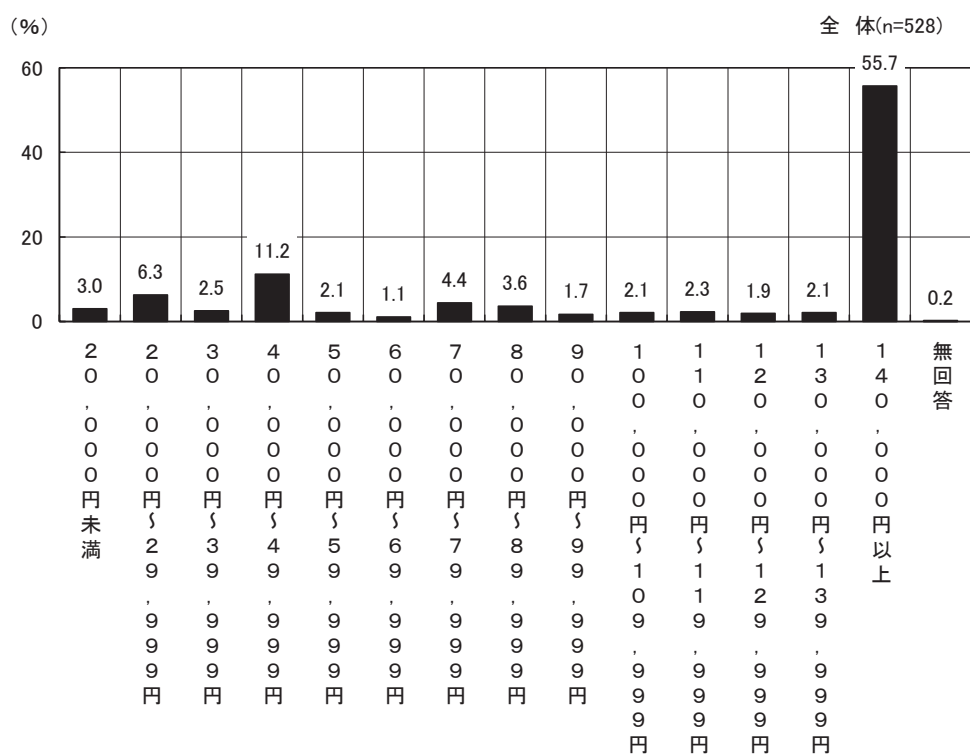
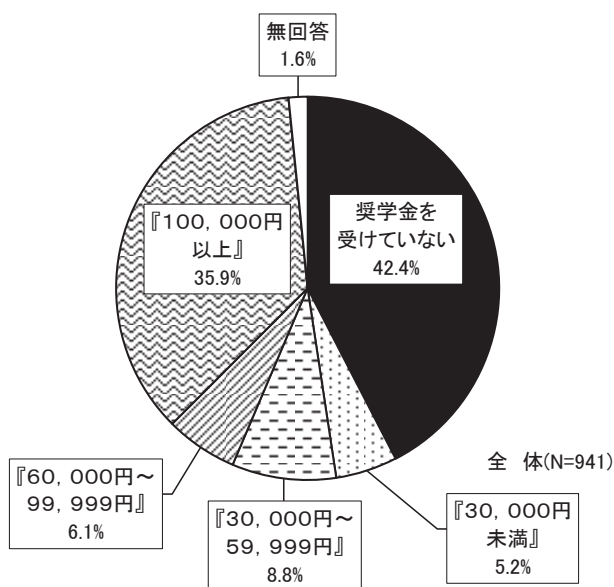
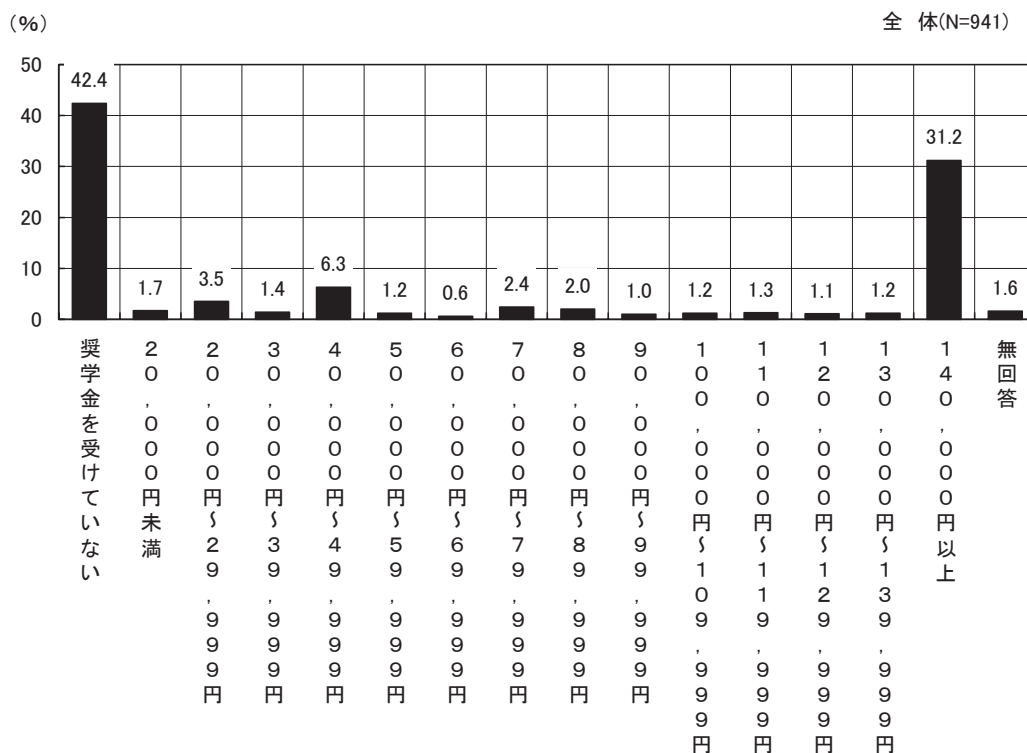
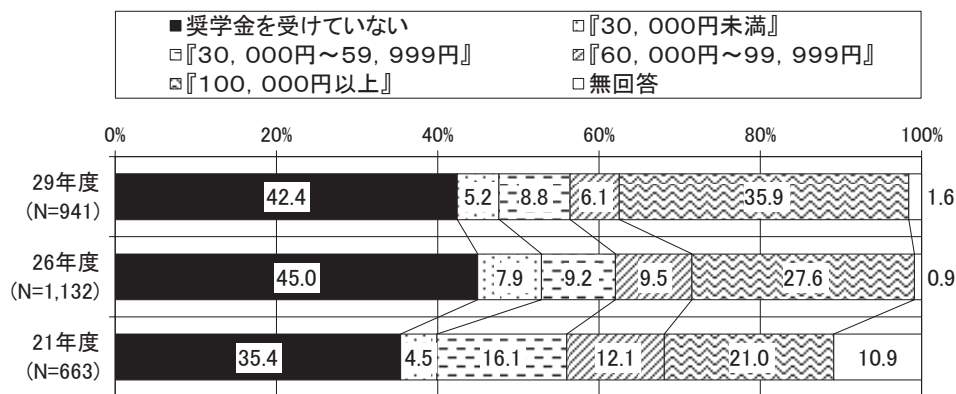


図 1か月の奨学金受給額（「奨学金を受けていない」を含む）



過去の調査結果と比較すると、「奨学金を受けていない」(42.4%)の割合は、平成21年度(35.4%)から7.0ポイント増加しており、『100,000円以上』(35.9%)の割合は、平成21年度(21.0%)から14.9ポイント増加している。

図 1か月の奨学金受給額（経年比較）



所属課程別にみると、大学院博士課程は『100,000円以上』(69.3%)の割合が約7割であり、最も高い。一方、学部課程、大学院修士課程、『研究生・聴講生』、短期大学、その他は「奨学金を受けていない」の割合が最も高い。

専攻分野別にみると、理系分野（理学，工学，農学，医学・歯学・看護学・薬学）は『100,000円以上』の割合が4割を超えている。特に農学（91.4%）は9割を超えており、すべての専攻分野の中で最も高い。一方、文系分野（人文科学，社会科学，家政学，教育学，芸術学）は「奨学金を受けていない」の割合が5割を超えている。

留学区分別にみると、私費留学生は「奨学金を受けていない」(68.6%)の割合が約7割であり、最も高い。

1か月の生活費別にみると、『50,000円未満』、『50,000万円～79,999円』、『80,000円～109,999円』は「奨学金を受けていない」の割合が最も高く、特に『50,000円未満』(56.6%)、『50,000万円～79,999円』(56.0%)は5割を超えている。

表 1か月の奨学金受給額（「奨学金を受けていない」を含む）

上段：人
下段：%

	全 体	な い 奨 学 金 を 受 け て い ない	未 満 3 0 0 0 円	円 5 0 0 0 円	円 5 0 0 0 円	円 9 0 0 0 円	円 9 0 0 0 円	無 回 答
全体	941	399	49	83	57	338	15	
	100.0	42.4	5.2	8.8	6.1	35.9	1.6	
所属課程別	学部課程（交換留学・短期留学を除く）	192	108	24	22	18	17	3
		100.0	56.3	12.5	11.5	9.4	8.9	1.6
	大学院修士課程	287	124	12	29	4	109	9
		100.0	43.2	4.2	10.1	1.4	38.0	3.1
	大学院博士課程	261	42	4	22	10	181	2
		100.0	16.1	1.5	8.4	3.8	69.3	0.8
	『研究生・聴講生』	115	84	0	4	5	22	0
		100.0	73.0	-	3.5	4.3	19.1	-
	交換留学生・短期留学生	47	16	4	3	19	5	0
		100.0	34.0	8.5	6.4	40.4	10.6	-
	短期大学	21	13	3	3	1	0	1
	100.0	61.9	14.3	14.3	4.8	-	4.8	
その他	11	8	1	0	0	2	0	
	100.0	72.7	9.1	-	-	18.2	-	
無回答	7	4	1	0	0	2	0	
	100.0	57.1	14.3	-	-	28.6	-	
専攻分野別	人文科学	97	49	11	8	13	14	2
		100.0	50.5	11.3	8.2	13.4	14.4	2.1
	社会科学	193	101	13	29	7	35	8
		100.0	52.3	6.7	15.0	3.6	18.1	4.1
	理学	73	29	3	4	5	31	1
		100.0	39.7	4.1	5.5	6.8	42.5	1.4
	工学	345	121	13	19	11	179	2
		100.0	35.1	3.8	5.5	3.2	51.9	0.6
	農学	35	1	0	1	0	32	1
		100.0	2.9	-	2.9	-	91.4	2.9
	医学・歯学・看護学	41	14	0	6	4	17	0
		100.0	34.1	-	14.6	9.8	41.5	-
	薬学	18	9	0	0	1	8	0
		100.0	50.0	-	-	5.6	44.4	-
	家政学	9	6	1	2	0	0	0
		100.0	66.7	11.1	22.2	-	-	-
教育学	6	5	1	0	0	0	0	
	100.0	83.3	16.7	-	-	-	-	
芸術学	16	13	1	2	0	0	0	
	100.0	81.3	6.3	12.5	-	-	-	
その他	99	46	5	10	16	21	1	
	100.0	46.5	5.1	10.1	16.2	21.2	1.0	
無回答	9	5	1	2	0	1	0	
	100.0	55.6	11.1	22.2	-	11.1	-	
留学区分別	文部科学省の「国費外国人留学生」	194	4	4	2	15	158	11
		100.0	2.1	2.1	1.0	7.7	81.4	5.7
	政府派遣留学生	94	9	4	3	7	71	0
		100.0	9.6	4.3	3.2	7.4	75.5	-
	私費留学生	541	371	39	77	21	29	4
		100.0	68.6	7.2	14.2	3.9	5.4	0.7
その他	108	13	1	1	14	79	0	
	100.0	12.0	0.9	0.9	13.0	73.1	-	
無回答	4	2	1	0	0	1	0	
	100.0	50.0	25.0	-	-	25.0	-	
1か月の生活費別	『50,000円未満』	113	64	9	19	7	14	0
		100.0	56.6	8.0	16.8	6.2	12.4	-
	『50,000円～79,999円』	273	153	20	29	22	42	7
		100.0	56.0	7.3	10.6	8.1	15.4	2.6
	『80,000円～109,999円』	300	122	17	25	23	110	3
		100.0	40.7	5.7	8.3	7.7	36.7	1.0
	『110,000円～139,999円』	144	41	3	7	3	89	1
	100.0	28.5	2.1	4.9	2.1	61.8	0.7	
140,000円以上	108	17	0	3	2	83	3	
	100.0	15.7	-	2.8	1.9	76.9	2.8	
無回答	3	2	0	0	0	0	1	
	100.0	66.7	-	-	-	-	33.3	

(3) 奨学金を受けていない理由

(B) 奨学金を受給していないのはなぜですか。1つ選んでください。

奨学金を受けていない理由は、「奨学金を受給したいが、受給できる奨学金が無いから」(31.3%)が最も多く、次いで「奨学金を申し込んだが、合格しなかったから」(26.6%)、「どんな奨学金があるのか知らないから」(24.6%)の順である。

図 奨学金を受けていない理由

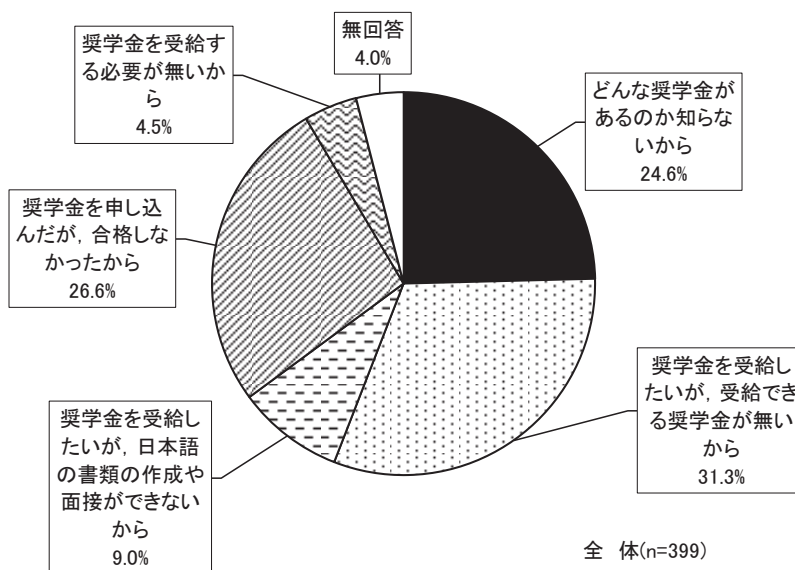


表 奨学金を受けていない理由

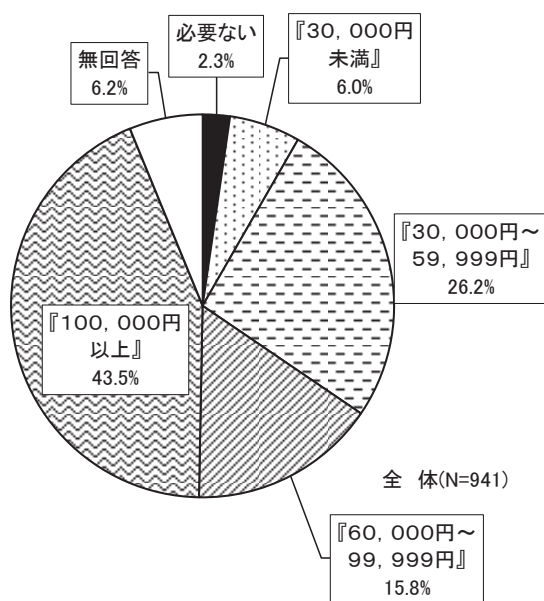
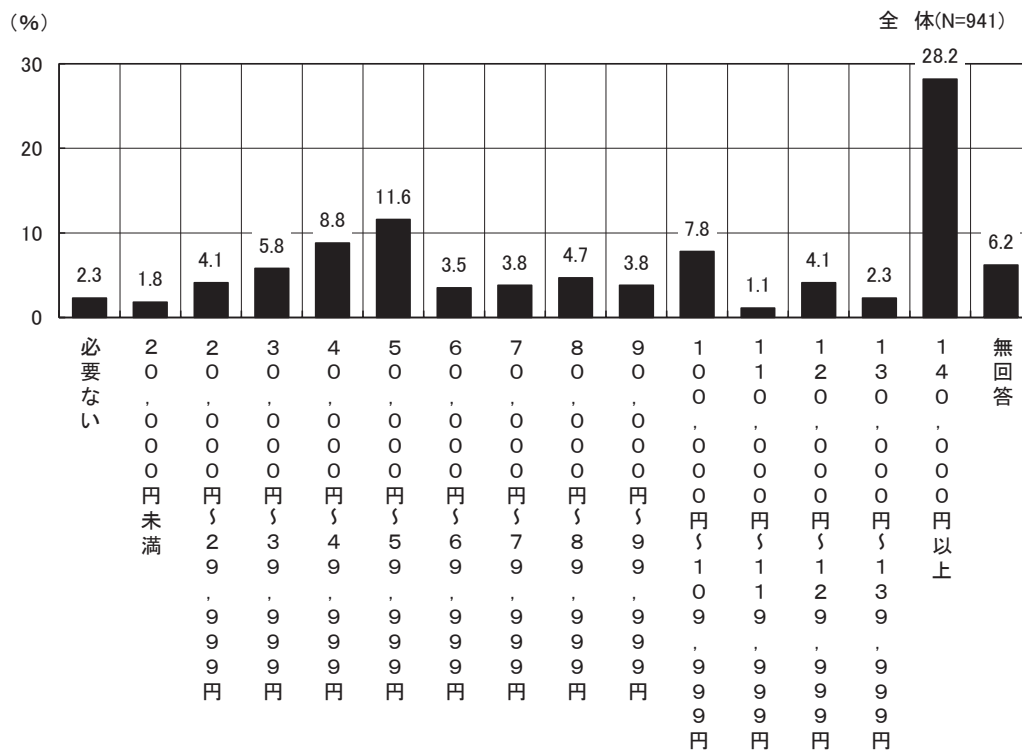
	全 体	上段:人 下段:%					
		知らない奨学金があるのか	奨学金を受給したいが、無いか	奨学金を受給したいが、日本語の書類の作成や面接ができないから	奨学金を受給しなかったから	奨学金を受給したいが、受給できる奨学金が無いから	無回答
全体	399	98	125	36	106	18	16
	100.0	24.6	31.3	9.0	26.6	4.5	4.0

(4) 必要だと思う1か月あたりの奨学金の額

(C)あなたが現在必要だと思う奨学金の額は1か月あたりいくらですか。1つ選んでください。

必要だと思う1か月あたりの奨学金の額は、『100,000円以上』(43.5%)が最も多く、次いで『30,000円～59,999円』(26.2%),『60,000円～99,999円』(15.8%)の順である。

図 必要だと思う1か月あたりの奨学金の額



所属課程別にみると、学部課程，短期大学，その他は『30,000円～59,999円』の割合が最も高い。大学院修士課程，大学院博士課程，『研究生・聴講生』は『100,000円以上』の割合が最も高く，特に大学院博士課程（75.9%）は7割を超えている。

専攻分野別にみると，文系分野（人文学科，社会学科，家政学，教育学，芸術学）は『30,000円～59,999円』の割合が最も高く，理系分野（理学，工学，農学，医学・歯学・看護学，薬学）は『100,000円以上』の割合が最も高い。

奨学金の受給有無別にみると，奨学金を受給していない人は『30,000円～59,999円』（46.1%）の割合が4割を超えており，最も高い。なお，奨学金受給の有無に関わらず「必要ない」の割合は5.0%以下である。

表 必要だと思う1か月あたりの奨学金の額

		上段:人 下段:%						
		全 体	必 要 な い	未 満 3 0 0 0 円	3 0 0 0 円 ～ 5 9 9 9 円	6 0 0 0 円 ～ 9 9 9 9 円	1 0 0 0 円 以 上	無 回 答
全体		941	22	56	247	149	409	58
		100.0	2.3	6.0	26.2	15.8	43.5	6.2
所属課程別	学部課程(交換留学・短期留学を除く)	192	6	21	87	32	28	18
		100.0	3.1	10.9	45.3	16.7	14.6	9.4
	大学院修士課程	287	3	17	84	43	125	15
		100.0	1.0	5.9	29.3	15.0	43.6	5.2
	大学院博士課程	261	1	4	14	27	198	17
		100.0	0.4	1.5	5.4	10.3	75.9	6.5
	『研究生・聴講生』	115	6	3	36	22	43	5
		100.0	5.2	2.6	31.3	19.1	37.4	4.3
	交換留学生・短期留学生	47	3	4	13	17	9	1
	100.0	6.4	8.5	27.7	36.2	19.1	2.1	
短期大学	21	0	4	7	6	3	1	
	100.0	-	19.0	33.3	28.6	14.3	4.8	
その他	11	3	2	4	1	1	0	
	100.0	27.3	18.2	36.4	9.1	9.1	-	
無回答	7	0	1	2	1	2	1	
	100.0	-	14.3	28.6	14.3	28.6	14.3	
専攻分野別	人文学科	97	5	7	38	17	28	2
		100.0	5.2	7.2	39.2	17.5	28.9	2.1
	社会科学	193	9	23	57	30	52	22
		100.0	4.7	11.9	29.5	15.5	26.9	11.4
	理学	73	0	4	14	11	42	2
		100.0	-	5.5	19.2	15.1	57.5	2.7
	工学	345	5	13	74	49	183	21
		100.0	1.4	3.8	21.4	14.2	53.0	6.1
	農学	35	0	1	0	1	30	3
		100.0	-	2.9	-	2.9	85.7	8.6
	医学・歯学・看護学	41	0	0	6	6	27	2
		100.0	-	-	14.6	14.6	65.9	4.9
	薬学	18	1	0	4	2	11	0
		100.0	5.6	-	22.2	11.1	61.1	-
家政学	9	0	2	5	2	0	0	
	100.0	-	22.2	55.6	22.2	-	-	
教育学	6	0	0	3	0	3	0	
	100.0	-	-	50.0	-	50.0	-	
芸術学	16	0	4	6	5	1	0	
	100.0	-	25.0	37.5	31.3	6.3	-	
その他	99	2	1	35	25	31	5	
	100.0	2.0	1.0	35.4	25.3	31.3	5.1	
無回答	9	0	1	5	1	1	1	
	100.0	-	11.1	55.6	11.1	11.1	11.1	
奨学金の有無別	はい	528	2	9	63	88	339	27
		100.0	0.4	1.7	11.9	16.7	64.2	5.1
	いいえ	399	20	46	184	59	70	20
	100.0	5.0	11.5	46.1	14.8	17.5	5.0	
無回答	14	0	1	0	2	0	11	
	100.0	-	7.1	-	14.3	-	78.6	

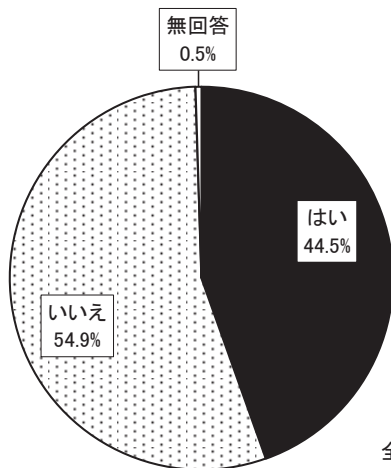
8. アルバイトの状況（問20）

（1）アルバイトの有無

20. あなたはアルバイトをしていますか。1つ選んでください。

アルバイトの有無は、「いいえ」（54.9%）が「はい」（44.5%）より多い。

図・表 アルバイトの有無



全 体(N=941)

	全 体	はい	いい え	無 回 答
全 体	941 100.0	419 44.5	517 54.9	5 0.5

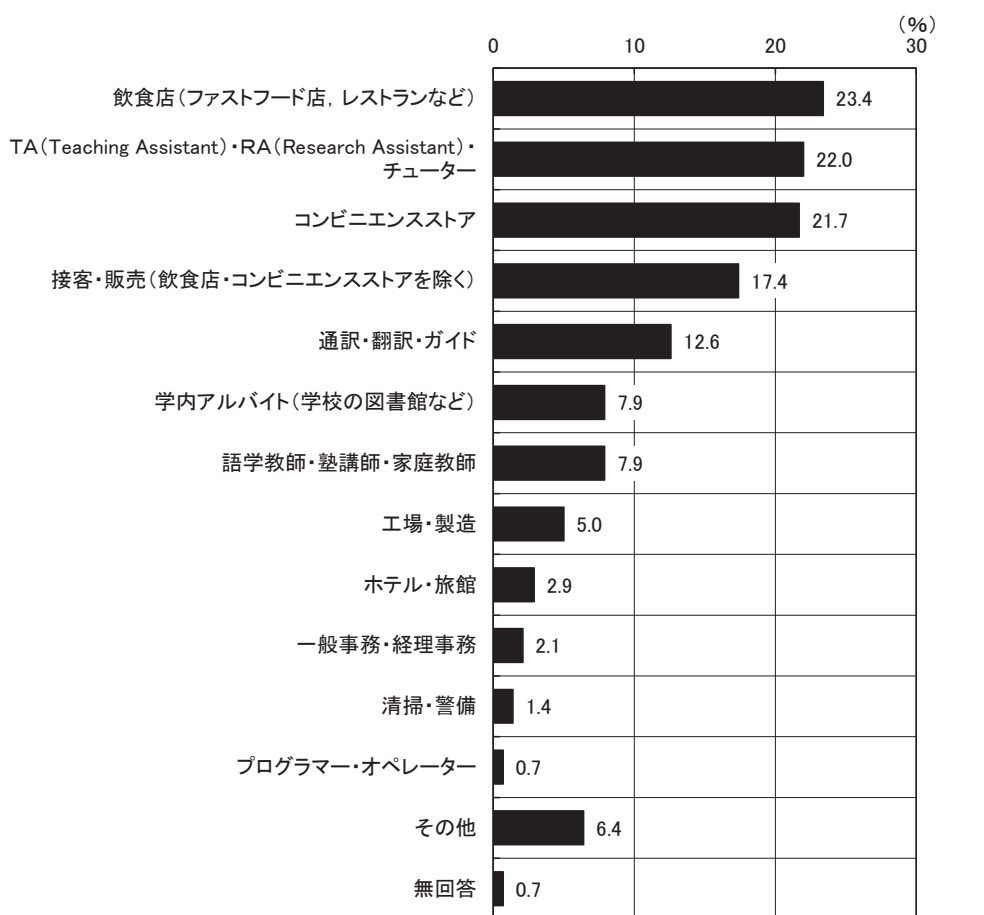
上段:人
下段:%

(2) アルバイトの内容

(A) あなたはどのようなアルバイトをしていますか。すべて選んでください。

アルバイトの内容は、「飲食店（ファストフード店、レストランなど）」（23.4%）が最も多く、次いで「TA・RA・チューター」（22.0%）、「コンビニエンスストア」（21.7%）の順である。

図 アルバイトの内容



全体(n=419)

出身国・地域別にみると、ベトナムは「飲食店(ファストフード店、レストランなど)」(44.1%)の割合が最も高い。インドネシアは「T A・R A・チューター」(52.9%)の割合が最も高い。韓国は「学内のアルバイト(学校の図書館など)」(29.6%)の割合が最も高い。その他の国は「語学教師・塾講師・家庭教師」(42.1%)の割合が最も高い。

表 アルバイトの内容

上段:人
下段:%

	全 体	ド ド 店 店 ・ レ ス ト ラ ン ト な フ ー ド	飲 食 店 (フ ア ス ト フ ー ド 店 、 レ ス ト ラ ン ト な ど	T A ・ R A ・ チ ュー ター	コ ン ビ ニ エ ン ス ス ト ア	を コ ン ビ ニ エ ン ス ス ト ア ・ ア ・	接 客 ・ 販 売 (飲 食 店 ・ ア ・	通 訊 ・ 翻 訳 ・ ガ イ ド	の 学 内 ア ル バ イ ト (学 校 の 図 書 館 な ど	庭 語 学 教 師 ・ 塾 講 師 ・ 家 庭 教 師	工 場 ・ 製 造	ホ テ ル ・ 旅 館	一 般 事 務 ・ 経 理 事 務	清 掃 ・ 警 備
全体	419	98	92	91	73	53	33	33	21	12	9	6		
	100.0	23.4	22.0	21.7	17.4	12.6	7.9	7.9	5.0	2.9	2.1	1.4		
出身国・地域別	中国	230	55	56	56	53	33	16	9	7	4	2		
		100.0	23.9	24.3	24.3	23.0	14.3	7.0	5.7	3.9	3.0	1.7	0.9	
	ベトナム	59	26	4	18	6	7	5	4	0	2	1		
		100.0	44.1	6.8	30.5	10.2	11.9	8.5	6.8	-	3.4	1.7		
	インドネシア	17	1	9	3	0	0	1	1	0	0	1		
		100.0	5.9	52.9	17.6	-	-	5.9	5.9	5.9	-	-	5.9	
	韓国	27	3	4	2	7	4	8	4	0	1	1	0	
		100.0	11.1	14.8	7.4	25.9	14.8	29.6	14.8	-	3.7	3.7	-	
	タイ	11	2	2	4	0	1	0	2	0	0	0	0	
		100.0	18.2	18.2	36.4	-	9.1	-	18.2	-	-	-	-	
その他アジアの国	52	9	11	7	4	6	3	4	7	4	2	2		
	100.0	17.3	21.2	13.5	7.7	11.5	5.8	7.7	13.5	7.7	3.8	3.8		
その他の国	19	1	6	0	2	0	0	8	0	0	0	0		
	100.0	5.3	31.6	-	10.5	-	-	42.1	-	-	-	-		
無回答	4	1	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0		
	100.0	25.0	-	25.0	25.0	50.0	-	-	-	-	-	-		

上段:人
下段:%

	全 体	レ プ ロ グ ラ マ ー ・ オ ペ	そ の 他	無 回 答	
					人数
全体	419	3	27	3	
	100.0	0.7	6.4	0.7	
出身国・地域別	中国	230	1	9	2
		100.0	0.4	3.9	0.9
	ベトナム	59	1	1	1
		100.0	1.7	1.7	1.7
	インドネシア	17	0	2	0
		100.0	-	11.8	-
	韓国	27	0	4	0
		100.0	-	14.8	-
	タイ	11	0	1	0
		100.0	-	9.1	-
その他アジアの国	52	1	4	0	
	100.0	1.9	7.7	-	
その他の国	19	0	6	0	
	100.0	-	31.6	-	
無回答	4	0	0	0	
	100.0	-	-	-	

(3) 1か月あたりのアルバイト収入

(B) あなたの1か月あたりのアルバイト収入はいくらですか。1つ選んでください。
 ※いくつかのアルバイトをしている人は、合計した金額を選んでください。

1か月あたりのアルバイト収入は、『30,000円～59,999円』(37.9%)が最も多く、次いで『60,000円～99,999円』(30.5%),『30,000円未満』(21.2%)の順である。

図 1か月あたりのアルバイト収入

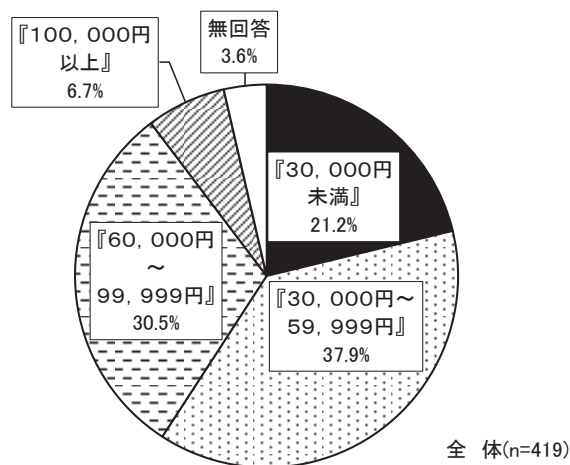
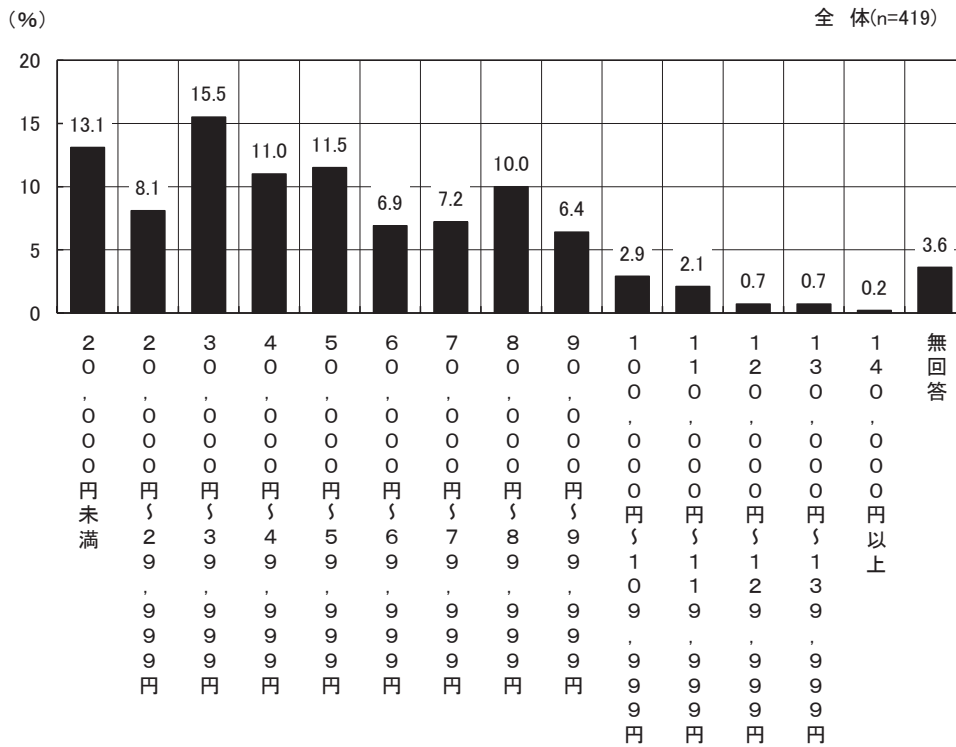
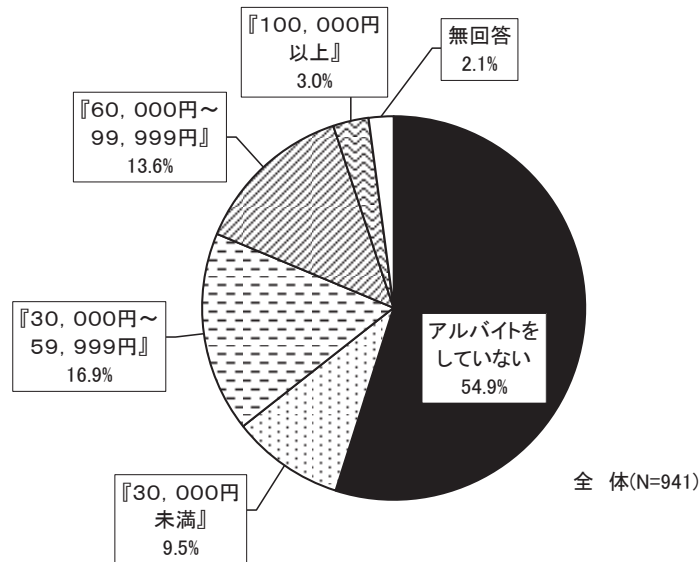
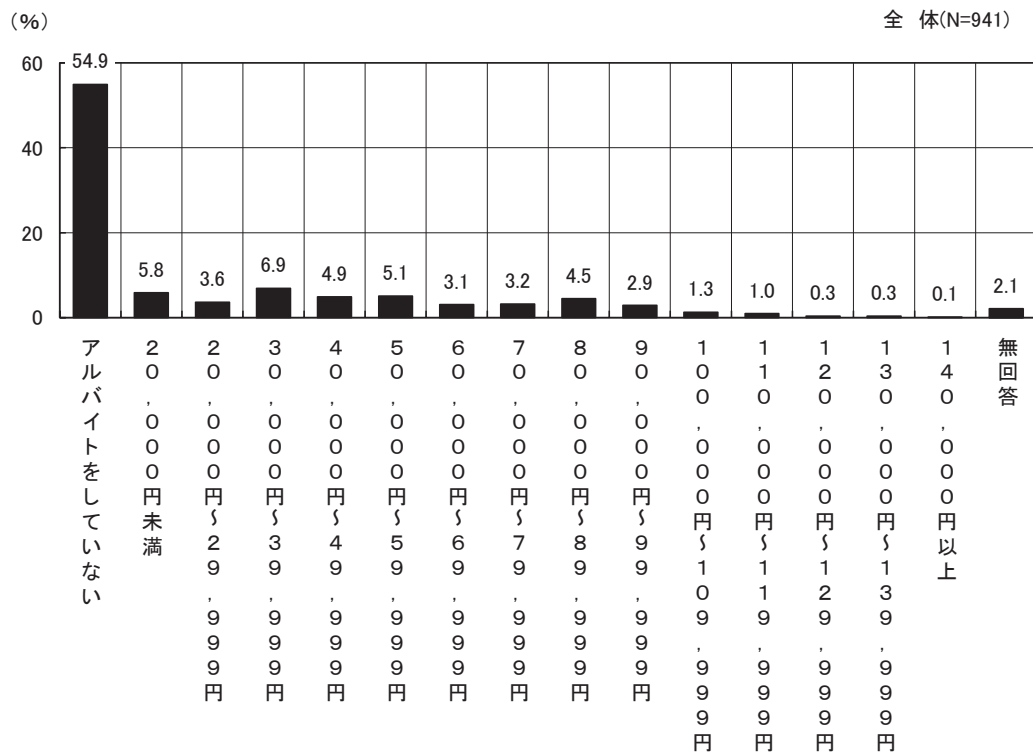
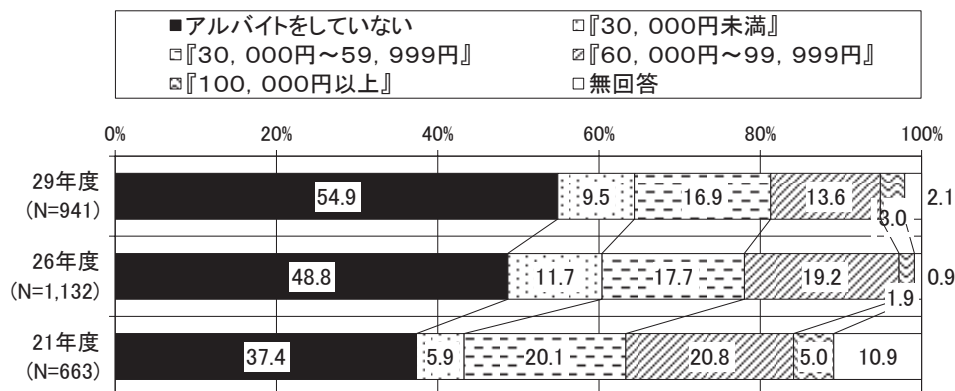


図 1 か月あたりのアルバイト収入（「アルバイトをしていない」を含む）



過去の調査結果と比較すると、「アルバイトをしていない」(54.9%)の割合は調査毎に増加しており、平成21年度(37.4%)と比べて17.5ポイント増加している。

図 1 か月あたりのアルバイト収入(経年比較)



所属課程別にみると、学部課程は「アルバイトをしていない」(25.5%)の割合が3割を下回っており、すべての所属課程の中で最も低い。一方、大学院修士課程、大学院博士課程、『研究生・聴講生』、交換留学生・短期留学生、その他は「アルバイトをしていない」の割合が5割を超えており、特に大学院博士課程(71.3%)、『研究生・聴講生』(70.4%)、交換留学生・短期留学生(72.3%)は7割を超えている。また、1か月のアルバイト収入の金額は、学部課程、短期大学は『60,000円～99,999円』の割合が最も高いのに対し、大学院修士課程、『研究生・聴講生』は『30,000円～59,999円』の割合が、大学院博士課程は『30,000円未満』の割合が最も高い。

専攻分野別にみると、理学分野(理学、工学、農学、医学・歯学・看護学、薬学)は「アルバイトをしていない」の割合が6割を超え最も高く、特に農学(77.1%)は7割を超えている。

1か月の奨学金額別にみると、奨学金額が『30,000円未満』は「アルバイトをしていない」の割合が2割を下回っている。一方、奨学金額が『60,000円～99,999円』、『100,000円以上』は「アルバイトをしていない」の割合が6割を超えている。

表 1 か月あたりのアルバイト収入（「アルバイトをしていない」を含む）

上段：人
下段：%

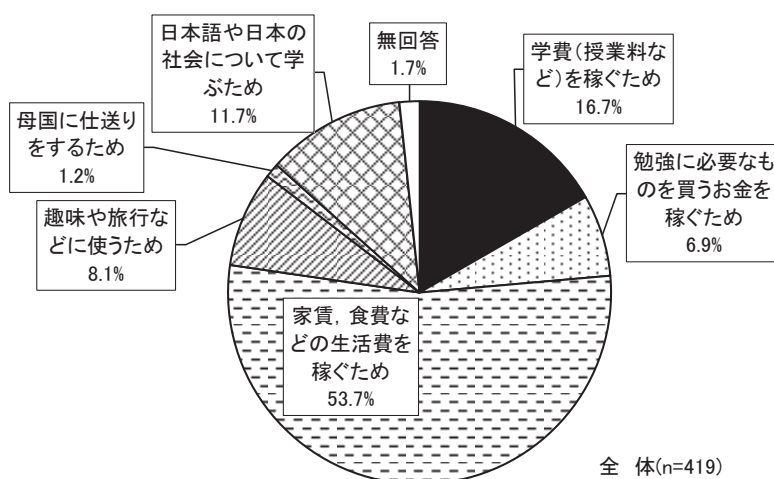
		全 体	い な い バ イ ト を し て	未 満 3 0 0 0 円	円 5 3 9 0	円 5 9 6 9 0	円 9 1 0 0 0	無 回 答
全 体		941 100.0	517 54.9	89 9.5	159 16.9	128 13.6	28 3.0	20 2.1
所 属 課 程 別	学部課程(交換留学・短期留学を除く)	192 100.0	49 25.5	17 8.9	43 22.4	65 33.9	11 5.7	7 3.6
	大学院修士課程	287 100.0	151 52.6	31 10.8	67 23.3	23 8.0	7 2.4	8 2.8
	大学院博士課程	261 100.0	186 71.3	28 10.7	25 9.6	16 6.1	5 1.9	1 0.4
	『研究生・聴講生』	115 100.0	81 70.4	10 8.7	12 10.4	8 7.0	0 -	4 3.5
	交換留学生・短期留学生	47 100.0	34 72.3	2 4.3	7 14.9	4 8.5	0 -	0 -
	短期大学	21 100.0	7 33.3	0 -	4 19.0	9 42.9	1 4.8	0 -
	その他	11 100.0	6 54.5	0 -	0 -	2 18.2	3 27.3	0 -
	無回答	7 100.0	3 42.9	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 -
	人文科学	97 100.0	41 42.3	6 6.2	27 27.8	18 18.6	5 5.2	0 -
	社会科学	193 100.0	64 33.2	12 6.2	29 15.0	62 32.1	12 6.2	14 7.3
専 攻 分 野 別	理学	73 100.0	47 64.4	8 11.0	10 13.7	5 6.8	3 4.1	0 -
	工学	345 100.0	239 69.3	34 9.9	53 15.4	14 4.1	1 0.3	4 1.2
	農学	35 100.0	27 77.1	3 8.6	4 11.4	0 -	0 -	1 2.9
	医学・歯学・看護学	41 100.0	27 65.9	7 17.1	5 12.2	2 4.9	0 -	0 -
	薬学	18 100.0	12 66.7	4 22.2	2 11.1	0 -	0 -	0 -
	家政学	9 100.0	0 -	0 -	6 66.7	3 33.3	0 -	0 -
	教育学	6 100.0	1 16.7	1 16.7	3 50.0	1 16.7	0 -	0 -
	芸術学	16 100.0	8 50.0	3 18.8	3 18.8	1 6.3	1 6.3	0 -
	その他	99 100.0	50 50.5	10 10.1	14 14.1	19 19.2	5 5.1	1 1.0
	無回答	9 100.0	1 11.1	1 11.1	3 33.3	3 33.3	1 11.1	0 -
1 か 月 の 奨 学 金 額 別	『30,000円未満』	49 100.0	7 14.3	7 14.3	20 40.8	13 26.5	2 4.1	0 -
	『30,000円～59,999円』	83 100.0	28 33.7	13 15.7	23 27.7	13 15.7	4 4.8	2 2.4
	『60,000円～99,999円』	57 100.0	35 61.4	9 15.8	8 14.0	4 7.0	1 1.8	0 -
	『100,000円以上』	338 100.0	279 82.5	23 6.8	22 6.5	9 2.7	2 0.6	3 0.9
	無回答	1 100.0	1 100.0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -

(4) アルバイトの主な目的

(C) アルバイトの主な目的は何ですか。1つ選んでください。

アルバイトの主な目的は、「家賃、食費などの生活費を稼ぐため」(53.7%)が最も多く、次いで「学費(授業料など)を稼ぐため」(16.7%)、「日本語や日本の社会について学ぶため」(11.7%)の順である。

図 アルバイトの主な目的



留学区分別にみると、私費留学生は「家賃、食費などの生活費を稼ぐため」(58.1%)の割合が約6割と最も高く、他の留学区分と比べて高くなっている。また、私費留学生は「学費(授業料など)を稼ぐため」(18.0%)の割合も約2割であり、すべての留学区分の中で最も高い。

1か月の生活費別にみると、1か月の生活費が少なくなるほど「学費(授業料などを稼ぐため)」の割合は増加傾向にあり、『50,000円未満』(33.8%)では3割を超えている。

表 アルバイトの主な目的

		上段:人 下段:%							
		全 体	ど 学 費 を 稼 ぐ た め な	た を 勉 強 う に お 金 を 稼 ぐ の	生 活 費 を 稼 ぐ た め の	使 趣 味 や 旅 行 な ど に	母 国 に 仕 送 り を す る た め	日 本 語 を 学 ぶ た め	無 回 答
全体		419 100.0	70 16.7	29 6.9	225 53.7	34 8.1	5 1.2	49 11.7	7 1.7
留 学 区 分 別	文部科学省の「国費外国人留学生」	38 100.0	2 5.3	6 15.8	12 31.6	8 21.1	1 2.6	8 21.1	1 2.6
	政府派遣留学生	20 100.0	3 15.0	2 10.0	7 35.0	4 20.0	1 5.0	3 15.0	0 -
	私費留学生	339 100.0	61 18.0	19 5.6	197 58.1	22 6.5	3 0.9	31 9.1	6 1.8
	その他	19 100.0	3 15.8	2 10.5	8 42.1	0 -	0 -	6 31.6	0 -
	無回答	3 100.0	1 33.3	0 -	1 33.3	0 -	0 -	1 33.3	0 -
	1 か 月 の 生 活 費 別	『50,000円未満』	77 100.0	26 33.8	4 5.2	40 51.9	3 3.9	1 1.3	3 3.9
	『50,000円～79,999円』	147 100.0	20 13.6	11 7.5	84 57.1	7 4.8	0 -	22 15.0	3 2.0
	『80,000円～109,999円』	132 100.0	17 12.9	8 6.1	73 55.3	17 12.9	2 1.5	12 9.1	3 2.3
	『110,000円～139,999円』	45 100.0	6 13.3	5 11.1	19 42.2	5 11.1	2 4.4	7 15.6	1 2.2
	140,000円以上	18 100.0	1 5.6	1 5.6	9 50.0	2 11.1	0 -	5 27.8	0 -
	無回答	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -

(5) アルバイトをしていない理由

(D) アルバイトをしていない理由は何ですか。1つ選んでください。

アルバイトをしていない理由は、「アルバイトをする時間がないから」(60.3%)が最も多く、次いで「アルバイト先が見つからないから」(18.8%),「アルバイトによる収入が必要ないから」(15.5%)の順である。

図 アルバイトをしていない理由

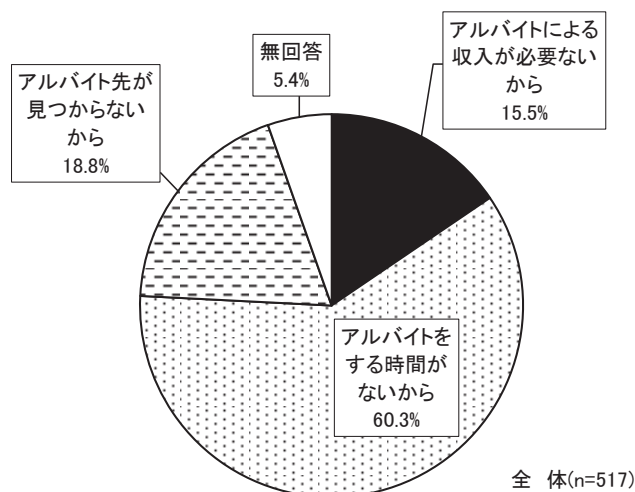


表 アルバイトをしていない理由

	全 体	上段:人 下段:%			
		ら収ア 入ル がバ 必 要 な い よ る か	時 間 が バ イ ト を す る か	つ か ら バ イ ト 先 が 見 つ か ら な い か	無 回 答
全 体	517	80	312	97	28
	100.0	15.5	60.3	18.8	5.4

9. イベント・行事への参加状況（問21）

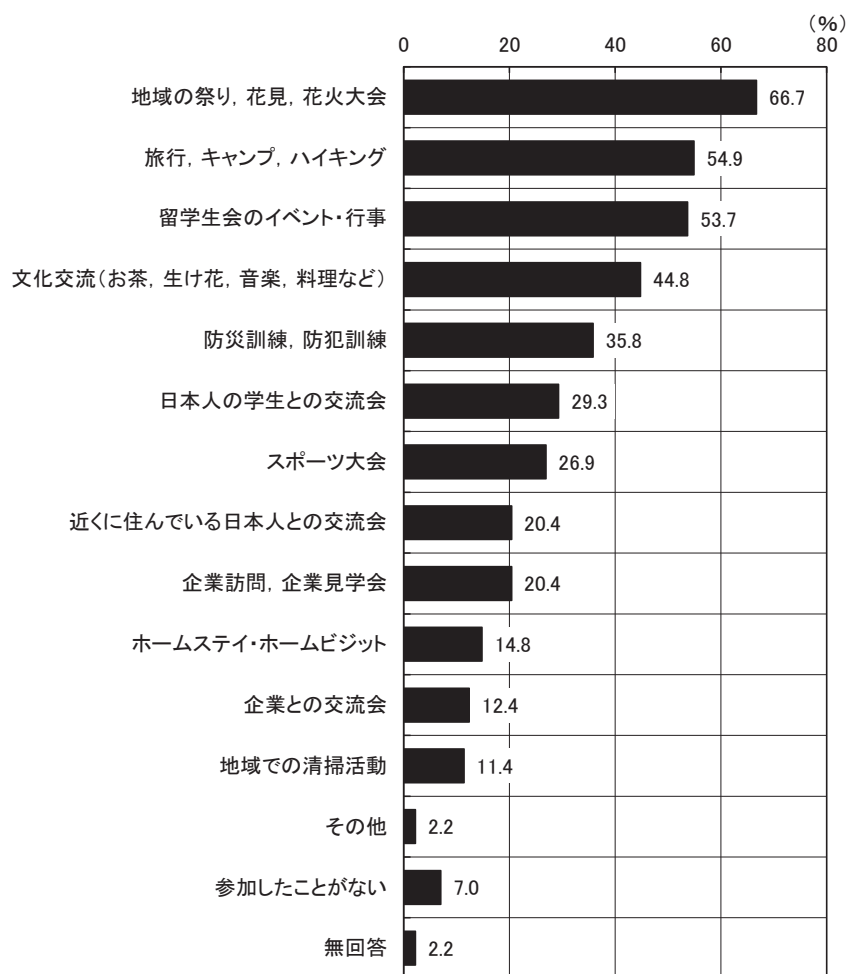
（1）参加したことがあるイベント・行事

21. あなたは、以下のようなイベント・行事に参加したことがありますか。

参加したことがあるイベント・行事をすべて選んでください。

参加したことがあるイベント・行事は、「地域の祭り、花見、花火大会」（66.7%）が最も多く、次いで「旅行、キャンプ、ハイキング」（54.9%）、「留学生会のイベント・行事」（53.7%）の順である。また、イベント・行事に一つでも『参加したことがある』の割合は90.8%である。

図 参加したことがあるイベント・行事



全体(N=941)

所属課程別にみると、『研究生・聴講生』を除いたすべての所属課程で「地域の祭り，花見，花火大会」の割合が最も高い。また，大学院修士課程，大学院博士課程，『研究生・聴講生』を除いたすべての所属課程で「近くに住んでいる日本人との交流会」の割合が2割を超えているのに対し，大学院修士課程（19.9%），大学院博士課程（18.4%），『研究生・聴講生』（10.4%）は1割台である。

福岡生活の満足度別にみると、『満足している』は『参加したことがある』（91.1%）の割合が9割を超えているのに対し，『不満である』は『参加したことがある』（74.1%）の割合が7割台である。

福岡での就職希望別にみると，福岡で就職したい人は，福岡での就職は考えていない人と比べ，「日本人学生との交流会」（33.5%），「近くに住んでいる日本人との交流会」（28.1%）などの割合が高い。

表 参加したことがあるイベント・行事

		全体	見地 域の 祭り 花火 大会 花	ハ旅行 イキ ンギ ンブ	ト留 ・学 生 会 の イ ベ ン	理生 文化 なけ 花交 交流 （お 音茶 楽料 ，	練防 災訓 練 ， 防 犯 訓	交日 流本 会人 の 学 生 と の	スポ ー ツ 大 会	日近 本く 人 に 住 ん で い る 交 流 会	学企 業 訪 問 ， 企 業 見
		人数	%								
全体		941	628	517	505	422	337	276	253	192	192
		100.0	66.7	54.9	53.7	44.8	35.8	29.3	26.9	20.4	20.4
所属 課程 別	学部課程（交換留学・短期留学を除く）	192	129	98	93	77	54	75	60	49	39
		100.0	67.2	51.0	48.4	40.1	28.1	39.1	31.3	25.5	20.3
	大学院修士課程	287	211	170	151	138	97	80	72	57	78
		100.0	73.5	59.2	52.6	48.1	33.8	27.9	25.1	19.9	27.2
	大学院博士課程	261	188	157	161	121	104	63	71	48	57
		100.0	72.0	60.2	61.7	46.4	39.8	24.1	27.2	18.4	21.8
	『研究生・聴講生』	115	40	51	56	38	51	25	23	12	7
		100.0	34.8	44.3	48.7	33.0	44.3	21.7	20.0	10.4	6.1
	交換留学生・短期留学生	47	37	32	30	31	21	25	10	16	4
		100.0	78.7	68.1	63.8	66.0	44.7	53.2	21.3	34.0	8.5
短期大学	21	12	3	6	7	2	5	7	5	3	
	100.0	57.1	14.3	28.6	33.3	9.5	23.8	33.3	23.8	14.3	
その他	11	8	5	5	6	7	2	8	4	2	
	100.0	72.7	45.5	45.5	54.5	63.6	18.2	72.7	36.4	18.2	
無回答	7	3	1	3	4	1	1	2	1	2	
	100.0	42.9	14.3	42.9	57.1	14.3	14.3	28.6	14.3	28.6	
福岡 生活 の 満足 度 別	『満足している』	854	582	482	465	388	315	256	233	177	176
		100.0	68.1	56.4	54.4	45.4	36.9	30.0	27.3	20.7	20.6
	どちらともいえない	53	30	24	24	23	16	15	14	10	9
		100.0	56.6	45.3	45.3	43.4	30.2	28.3	26.4	18.9	17.0
『不満である』	27	11	6	11	8	4	4	4	3	5	
	100.0	40.7	22.2	40.7	29.6	14.8	14.8	14.8	11.1	18.5	
無回答	7	5	5	5	3	2	1	2	2	2	
	100.0	71.4	71.4	71.4	42.9	28.6	14.3	28.6	28.6	28.6	
福岡 での 就職 希望 別	福岡で就職したい	185	127	99	88	82	49	62	57	52	42
		100.0	68.6	53.5	47.6	44.3	26.5	33.5	30.8	28.1	22.7
	福岡での就職は考えていない	46	27	26	22	15	14	9	9	8	10
		100.0	58.7	56.5	47.8	32.6	30.4	19.6	19.6	17.4	21.7
	就職できるならどこでもいい	120	89	71	69	47	54	35	35	15	34
	100.0	74.2	59.2	57.5	39.2	45.0	29.2	29.2	12.5	28.3	
無回答	3	2	1	1	2	1	1	1	2	1	
	100.0	66.7	33.3	33.3	66.7	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	

表 参加したことのあるイベント・行事（つづき）

上段：人
下段：%

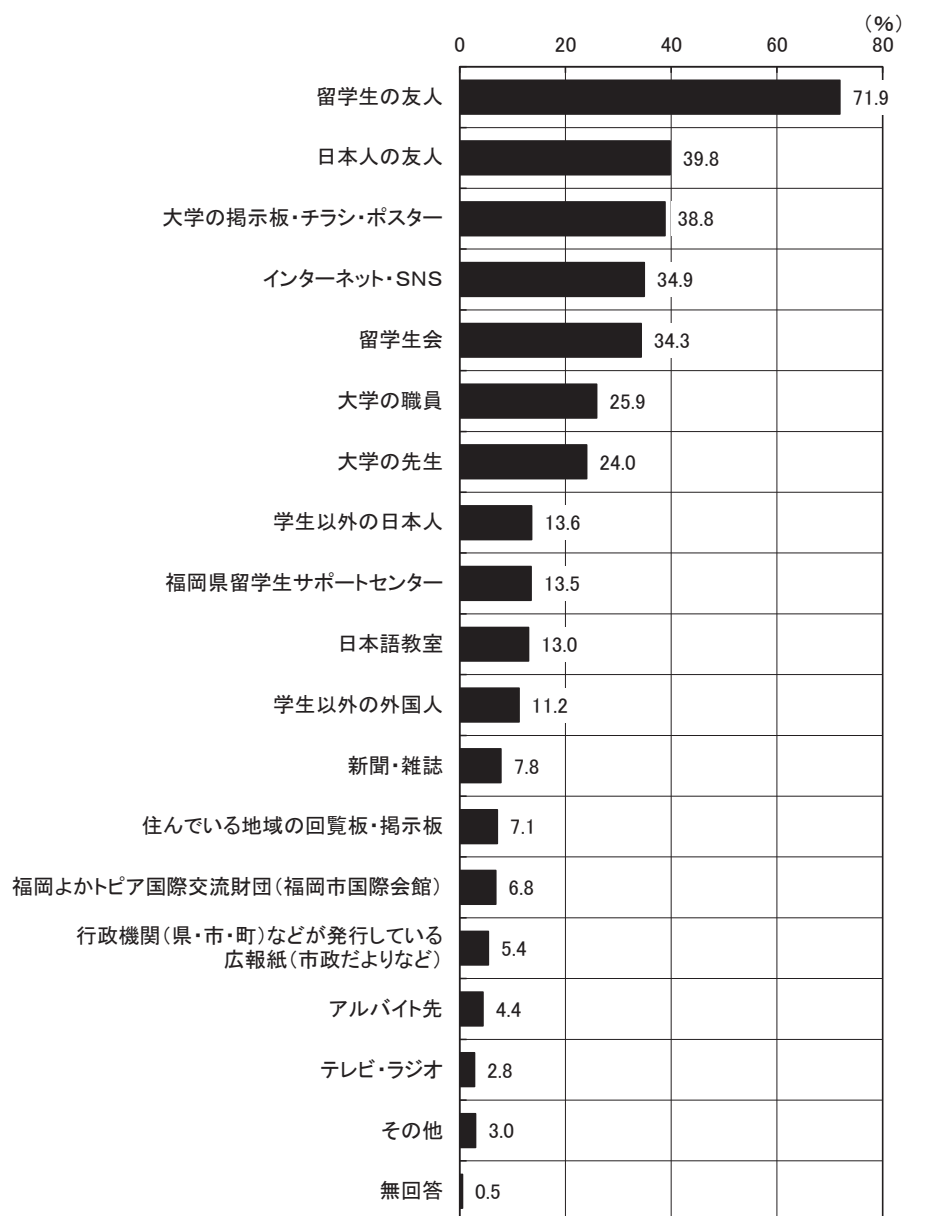
		全 体	ホ ー ム ビ ジ ネ ッ ト	企 業 と の 交 流 会	地 域 で の 清 掃 活 動	そ の 他	い ち ど こ も 参 加 し た こ と が な い	無 回 答	あ る 『 参 加 し た こ と が あ る 』	い ち ど こ も 参 加 し た こ と が な い	無 回 答
全 体		941 100.0	139 14.8	117 12.4	107 11.4	21 2.2	66 7.0	21 2.2	854 90.8	66 7.0	21 2.2
所 属 課 程 別	学部課程(交換留学・短期留学を除く)	192 100.0	31 16.1	33 17.2	22 11.5	6 3.1	10 5.2	6 3.1	176 91.7	10 5.2	6 3.1
	大学院修士課程	287 100.0	35 12.2	42 14.6	33 11.5	8 2.8	26 9.1	3 1.0	258 89.9	26 9.1	3 1.0
	大学院博士課程	261 100.0	39 14.9	31 11.9	38 14.6	4 1.5	12 4.6	7 2.7	242 92.7	12 4.6	7 2.7
	『研究生・聴講生』	115 100.0	6 5.2	6 5.2	4 3.5	1 0.9	12 10.4	2 1.7	101 87.8	12 10.4	2 1.7
	交換留学生・短期留学生	47 100.0	23 48.9	2 4.3	1 2.1	1 2.1	2 4.3	1 2.1	44 93.6	2 4.3	1 2.1
	短期大学	21 100.0	2 9.5	3 14.3	4 19.0	0 -	3 14.3	1 4.8	17 81.0	3 14.3	1 4.8
	その他	11 100.0	1 9.1	0 -	3 27.3	0 -	0 -	0 -	11 100.0	0 -	0 -
	無回答	7 100.0	2 28.6	0 -	2 28.6	1 14.3	1 14.3	1 14.3	5 71.4	1 14.3	1 14.3
	福 岡 生 活 の 満 足 度 別	『満足している』	854 100.0	126 14.8	105 12.3	99 11.6	19 2.2	56 6.6	20 2.3	778 91.1	56 6.6
どちらともいえない		53 100.0	7 13.2	11 20.8	4 7.5	2 3.8	3 5.7	1 1.9	49 92.5	3 5.7	1 1.9
『不満である』		27 100.0	2 7.4	1 3.7	2 7.4	0 -	7 25.9	0 -	20 74.1	7 25.9	0 -
無回答		7 100.0	4 57.1	0 -	2 28.6	0 -	0 -	0 -	7 100.0	0 -	0 -
就 職 希 望 別 福 岡 で の	福岡で就職したい	185 100.0	29 15.7	34 18.4	31 16.8	6 3.2	12 6.5	3 1.6	170 91.9	12 6.5	3 1.6
	福岡での就職は考えていない	46 100.0	4 8.7	9 19.6	2 4.3	0 -	2 4.3	0 -	44 95.7	2 4.3	0 -
	就職できるならどこでもいい	120 100.0	20 16.7	16 13.3	9 7.5	3 2.5	9 7.5	0 -	111 92.5	9 7.5	0 -
	無回答	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 -	0 -	1 33.3	2 66.7	0 -	1 33.3

(2) 参加したイベント・行事の情報の入手媒体

(A) あなたは、参加したイベント・行事の情報をどこで知りましたか。
 または、誰から教えてもらいましたか。すべて選んでください。

参加したイベント・行事の情報の入手媒体は、「留学生の友人」(71.9%)が最も多く、次いで「日本人の友人」(39.8%)、「大学の掲示板・チラシ・ポスター」(38.8%)の順である。

図 参加したイベント・行事の情報の入手媒体



全体(n=854)

日本語能力別にみると、話す聞く、読む書くともに『できる』は「留学生の友人」(71.0%, 72.1%)の割合が最も高く、次いで「日本人の友人」(41.7%, 41.2%)の順である。一方、『できない』は「留学生の友人」(74.7%, 72.4%)の割合が最も高く、次いで「留学生会」(49.8%, 52.9%)の順である。

表 参加したイベント・行事の情報の入手媒体

		全体	留学生の友人	日本人の友人	大学の掲示板・チラシ・ポスター	インターネット・SNS	留学生会	大学の職員	大学の先生	学生以外の日本人	福岡県留学生サポートセンター	日本語教室	学生以外の外国人
全体		854 100.0	614 71.9	340 39.8	331 38.8	298 34.9	293 34.3	221 25.9	205 24.0	116 13.6	115 13.5	111 13.0	96 11.2
話す聞く	日本語能力『できる』	590 100.0	419 71.0	246 41.7	230 39.0	195 33.1	164 27.8	136 23.1	141 23.9	94 15.9	66 11.2	75 12.7	72 12.2
	『できない』	257 100.0	192 74.7	92 35.8	99 38.5	102 39.7	128 49.8	84 32.7	63 24.5	22 8.6	49 19.1	36 14.0	22 8.6
	無回答	7 100.0	3 42.9	2 28.6	2 28.6	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 -	0 -	0 -	2 28.6
読む書く	日本語能力『できる』	580 100.0	418 72.1	239 41.2	224 38.6	191 32.9	152 26.2	126 21.7	138 23.8	84 14.5	59 10.2	67 11.6	66 11.4
	『できない』	257 100.0	186 72.4	95 37.0	101 39.3	100 38.9	136 52.9	87 33.9	63 24.5	29 11.3	53 20.6	43 16.7	27 10.5
	無回答	17 100.0	10 58.8	6 35.3	6 35.3	7 41.2	5 29.4	8 47.1	4 23.5	3 17.6	3 17.6	1 5.9	3 17.6

上段:人
下段:%

		全体	新聞・雑誌	住んでる地域の回覧板・掲示板	福岡県(福岡市国際交流会)	福岡市(国際交流会)	紙などが発行している(市・町)	行政機関(県・市・町)	アルバイト先	テレビ・ラジオ	その他	無回答
全体		854 100.0	67 7.8	61 7.1	58 6.8	46 5.4	38 4.4	24 2.8	26 3.0	4 0.5		
話す聞く	日本語能力『できる』	590 100.0	45 7.6	48 8.1	45 7.6	37 6.3	37 6.3	19 3.2	15 2.5	1 0.2		
	『できない』	257 100.0	22 8.6	13 5.1	12 4.7	9 3.5	1 0.4	5 1.9	11 4.3	2 0.8		
	無回答	7 100.0	0 -	0 -	1 14.3	0 -	0 -	0 -	0 -	1 14.3		
読む書く	日本語能力『できる』	580 100.0	45 7.8	48 8.3	43 7.4	35 6.0	34 5.9	18 3.1	15 2.6	2 0.3		
	『できない』	257 100.0	20 7.8	13 5.1	14 5.4	11 4.3	4 1.6	4 1.6	11 4.3	2 0.8		
	無回答	17 100.0	2 11.8	0 -	1 5.9	0 -	0 -	2 11.8	0 -	0 -		

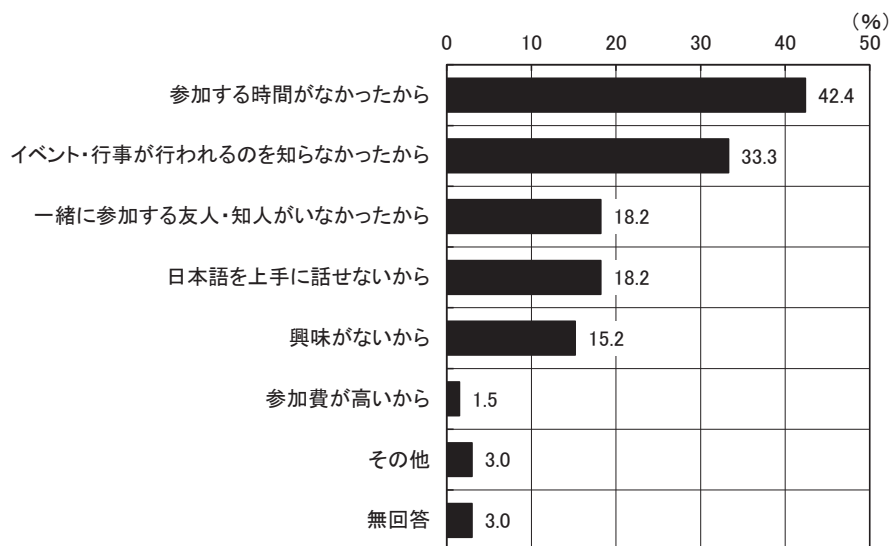
上段:人
下段:%

(3) イベント・行事に参加したことがない理由

(B) イベント・行事に参加したことがない理由は何ですか。すべて選んでください。

イベント・行事に参加したことがない理由は、「参加する時間がなかったから」(42.4%)が最も多く、次いで「イベント・行事が行われるのを知らなかったから」(33.3%)、「一緒に参加する友人・知人がいなかったから」「日本語を上手に話せないから」(18.2%)の順である。

図 イベント・行事に参加したことがない理由



全体(n=66)

表 イベント・行事に参加したことがない理由

	全体	理由							
		か参加したから時間がない	な行イベントの告知事項が	か人一緒に参加する友人	せな日本語を上手に話	興味がないから	参加費が高いから	その他	無回答
全体	66	28	22	12	12	10	1	2	2
	100.0	42.4	33.3	18.2	18.2	15.2	1.5	3.0	3.0

上段:人
下段:%

10. 日本人との交流希望（問22）

（1）日本人との交流希望

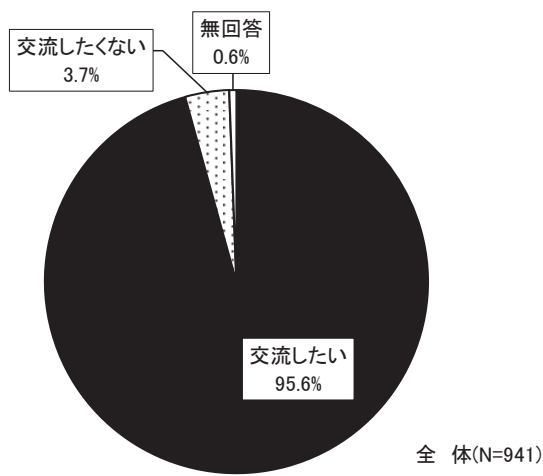
22. あなたは日本人と交流したいですか。1つ選んでください。

日本人との交流希望は、「交流したい」（95.6%）が9割を超えている。

居住区別にみると、すべての居住区で「交流したい」の割合が9割を超えている。特に、福岡市東区（98.2%）、福岡市南区（98.5%）の割合が高い。

日本語能力別にみると、話す聞く、読む書くともに『できる』、『できない』に関わらず「交流したい」の割合が9割を超えている。

図・表 日本人との交流希望



		全体	交流したい	交流したくない	無回答
全体		941	900	35	6
		100.0	95.6	3.7	0.6
居住区別	福岡市東区	281	276	5	0
		100.0	98.2	1.8	-
	福岡市博多区	79	73	6	0
		100.0	92.4	7.6	-
	福岡市中央区	53	48	5	0
		100.0	90.6	9.4	-
	福岡市南区	65	64	0	1
		100.0	98.5	-	1.5
	福岡市城南区	28	26	1	1
		100.0	92.9	3.6	3.6
	福岡市早良区	25	23	2	0
	100.0	92.0	8.0	-	
福岡市西区	292	278	10	4	
	100.0	95.2	3.4	1.4	
その他	109	105	4	0	
	100.0	96.3	3.7	-	
無回答	9	7	2	0	
	100.0	77.8	22.2	-	
話す聞く	『できる』	652	630	18	4
		100.0	96.6	2.8	0.6
	『できない』	280	264	14	2
	100.0	94.3	5.0	0.7	
無回答	9	6	3	0	
	100.0	66.7	33.3	-	
読む書く	『できる』	644	621	20	3
		100.0	96.4	3.1	0.5
	『できない』	275	261	11	3
	100.0	94.9	4.0	1.1	
無回答	22	18	4	0	
	100.0	81.8	18.2	-	

上段: 人
下段: %

(2) 日本人と交流したくない理由

(A) 交流したくない理由は何ですか。1つ選んでください。

日本人と交流したくない理由は、「交流をするときに必要な日本語が上手に話せないから」(60.0%)が最も多く、次いで「交流をするのが好きではないから」(31.4%),「その他」(2.9%)の順である。

図 日本人と交流したくない理由

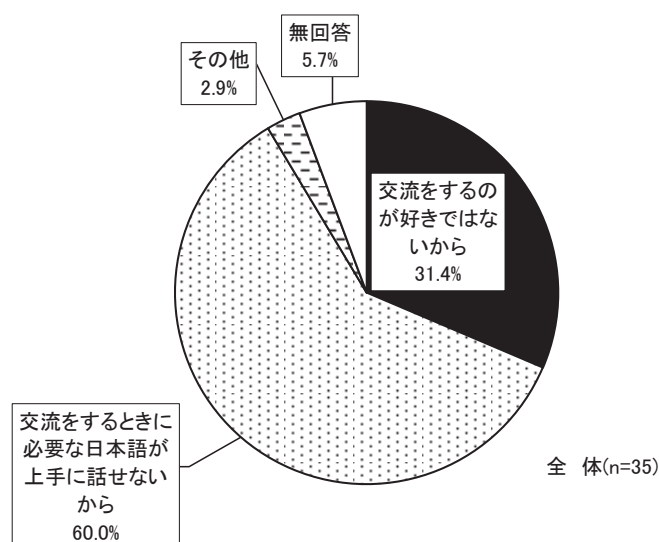


表 日本人と交流したくない理由

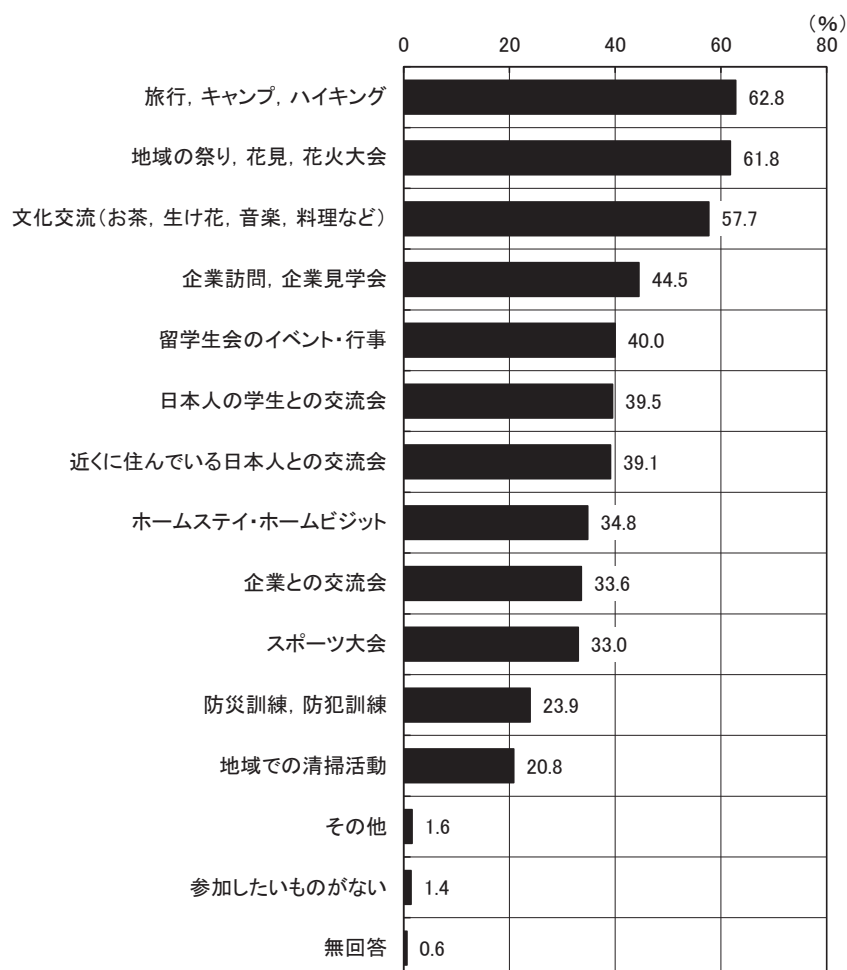
	上段:人 下段:%				
	全 体	交 流 を す る の が 好 き で は な い か ら	交 流 を す る に 必 要 な 日 本 語 が 上 手 に 話 せ な い か ら	其 他	無 回 答
全 体	35	11	21	1	2
	100.0	31.4	60.0	2.9	5.7

11. 参加したいイベント・行事（問23）

23. あなたはどのようなイベント・行事に参加したいですか。すべて選んでください。

参加したいイベント・行事は、「旅行、キャンプ、ハイキング」（62.8%）が最も多く、次いで「地域の祭り、花見、花火大会」（61.8%）、「文化交流（お茶、生け花、音楽、料理など）」（57.7%）の順である。

図 参加したいイベント・行事



全体(N=941)

同居人の種類別にみると、配偶者（夫・妻）・パートナー、子どもと同居している人は「企業訪問・企業見学会」、「企業との交流会」、「防災訓練」の割合が他の同居人の種類と比べて高くなっている。また、子どもと同居している人は「近くに住んでいる日本人との交流会」（62.0%）の割合が6割を超えているほか、参加したいイベント・行事の割合が5割を超えているものが7項目と、すべての同居人の種類の中で最も多く、多岐にわたっている。

表 参加したいイベント・行事

		上段:人 下段:%											
		全 体	旅 行 キ ン グ ン プ	見 地 域 の 祭 り 大 会	理 生 な ど の 音 楽 料	文 化 交 流 （ お 茶 会 ）	学 会 ・ 企 業 訪 問 ・ 企 業 見 学	ト 留 学 生 会 の イ ベ ン ト ・ 行 事	日 本 人 の 学 生 と の 交 流 会	日 本 人 と 住 ん で い る 交 流 会	ホ ー ム ビ ジ ネ ッ ト ・ 交 流 会	企 業 と の 交 流 会	ス ポ ー ツ 大 会
全体		941 100.0	591 62.8	582 61.8	543 57.7	419 44.5	376 40.0	372 39.5	368 39.1	327 34.8	316 33.6	311 33.0	
同居人の種類別	配偶者(夫・妻)・パートナー	111 100.0	72 64.9	74 66.7	61 55.0	64 57.7	54 48.6	39 35.1	54 48.6	39 35.1	52 46.8	43 38.7	
	子ども	50 100.0	29 58.0	34 68.0	31 62.0	33 66.0	26 52.0	19 38.0	31 62.0	23 46.0	31 62.0	21 42.0	
	『親・兄弟・姉妹』	17 100.0	8 47.1	11 64.7	10 58.8	5 29.4	9 52.9	4 23.5	7 41.2	7 41.2	6 35.3	7 41.2	
	『友人・知人』	276 100.0	186 67.4	182 65.9	171 62.0	125 45.3	116 42.0	126 45.7	117 42.4	111 40.2	98 35.5	99 35.9	
	その他	41 100.0	27 65.9	28 68.3	30 73.2	16 39.0	23 56.1	22 53.7	15 36.6	18 43.9	11 26.8	14 34.1	
	無回答	6 100.0	3 50.0	2 33.3	3 50.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	3 50.0	2 33.3	1 16.7	4 66.7	

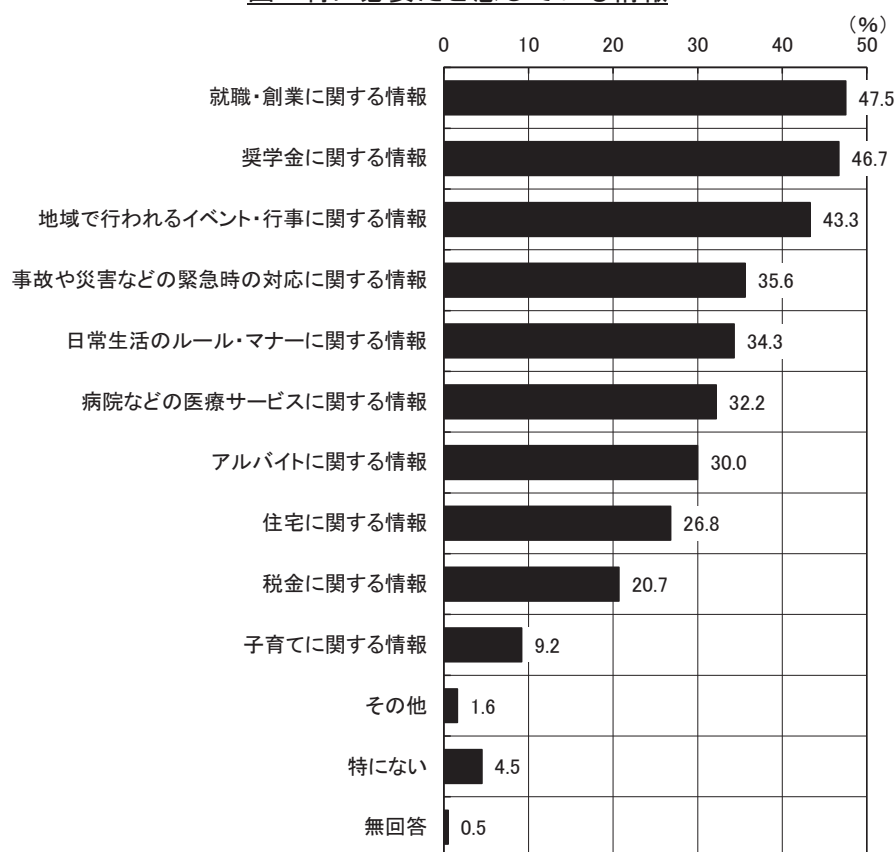
		上段:人 下段:%					
		全 体	練 防 災 訓 練 ・ 防 犯 訓	地 域 で の 清 掃 活 動	そ の 他	な 参 加 し た い も の が	無 回 答
全体		941 100.0	225 23.9	196 20.8	15 1.6	13 1.4	6 0.6
同居人の種類別	配偶者(夫・妻)・パートナー	111 100.0	38 34.2	30 27.0	1 0.9	0 -	2 1.8
	子ども	50 100.0	20 40.0	17 34.0	1 2.0	0 -	1 2.0
	『親・兄弟・姉妹』	17 100.0	4 23.5	6 35.3	2 11.8	0 -	0 -
	『友人・知人』	276 100.0	67 24.3	60 21.7	9 3.3	3 1.1	2 0.7
	その他	41 100.0	10 24.4	13 31.7	2 4.9	0 -	0 -
	無回答	6 100.0	2 33.3	-	-	0 -	0 -

12. 特に必要だと感じている情報（問24）

24. 現在、あなたが特に必要だと感じている情報は何か。すべて選んでください。

特に必要だと感じている情報は、「就職・創業に関する情報」（47.5%）が最も多く、次いで「奨学金に関する情報」（46.7%）、「地域で行われるイベント・行事に関する情報」（43.3%）の順である。

図 特に必要だと感じている情報



全体(N=941)

滞在期間別にみると、1年未満は「日常生活のルール・マナーに関する情報」の割合が5割を超えており、他の滞在期間と比べて高くなっている。一方、滞在期間が長くなるほど「就職・創業に関する情報」の割合は増加傾向にあり、4年以上5年未満（63.1%）、5年以上6年未満（68.3%）、6年以上（62.0%）は6割を超えている。また、6年以上は「子育てに関する情報」（20.0%）の割合が2割である。

所属課程別にみると、学部課程、大学院修士課程、大学院博士課程、交換留学生・短期留学生、短期大学は「就職・創業に関する情報」の割合が4割を超えており、特に学部課程（62.5%）は6割を超えている。

同居人の種類別にみると、子どもと同居している人は「地域で行われるイベント・行事に関する情報」（58.0%）、「病院などの医療サービスに関する情報」（54.0%）、「子育てに関する情報」（58.0%）の割合が5割を超えている。一方、『親・兄弟・姉妹』と同居している人は「就職・創業に関する情報」（88.2%）、「奨学金に関する情報」（70.6%）の割合が7割を超えている。

日本語能力別にみると、話す聞く、読む書くともに『できる』は「就職・創業に関する情報」、「奨学金に関する情報」の割合が5割を超えている。一方、『できない』は「地域で行われているイベント・行事に関する情報」の割合が5割を超えている。

表 特に必要だと感じている情報

上段:人
下段:%

		全 体	就 職 報 ・ 創 業 に 関 す る	報 奨 学 金 に 関 す る	す べ ん と で 行 わ れ る 関 心	地 域 の 情 報	緊 急 時 の 災 害 に 対 応 す る	事 故 や 災 害 に 関 す る	日 常 生 活 に 関 す る	情 報 ・ マ ス ク に 関 す る	サ イ バ ン の 医 療 に 関 す る	病 院 な ど の 医 療 に 関 す る	ア ル バ イ ト に 関 す る	住 宅 に 関 す る 情 報	税 金 に 関 す る 情 報	
全 体		941 100.0	447 47.5	439 46.7	407 43.3	335 35.6	323 34.3	303 32.2	282 30.0	252 26.8	195 20.7					
滞 在 期 間 別	1年未満	193 100.0	60 31.1	94 48.7	98 50.8	84 43.5	97 50.3	67 34.7	65 33.7	66 34.2	25 13.0					
	1年以上2年未満	207 100.0	95 45.9	99 47.8	104 50.2	81 39.1	64 30.9	69 33.3	64 30.9	45 21.7	40 19.3					
	2年以上3年未満	198 100.0	89 44.9	93 47.0	83 41.9	66 33.3	66 33.3	61 30.8	69 34.8	55 27.8	41 20.7					
	3年以上4年未満	145 100.0	79 54.5	71 49.0	58 40.0	37 25.5	37 29.0	42 28.3	41 29.0	42 23.4	36 24.8					
	4年以上5年未満	84 100.0	53 63.1	30 35.7	25 29.8	24 28.6	24 28.6	31 36.9	21 25.0	24 28.6	22 26.2					
	5年以上6年未満	41 100.0	28 68.3	17 41.5	16 39.0	15 36.6	15 24.4	10 29.3	12 24.4	10 26.8	11 34.1					
	6年以上	50 100.0	31 62.0	25 50.0	11 22.0	15 30.0	7 14.0	13 26.0	6 12.0	9 18.0	13 26.0					
	無回答	23 100.0	12 52.2	10 43.5	12 52.2	13 56.5	13 56.5	9 39.1	5 21.7	8 34.8	4 17.4					
	所 属 課 程 別	学部課程(交換留学・短期留学を除く)	192 100.0	120 62.5	99 51.6	71 37.0	52 27.1	49 25.5	56 29.2	59 30.7	49 25.5	47 24.5				
		大学院修士課程	287 100.0	153 53.3	142 49.5	130 45.3	108 37.6	102 35.5	84 29.3	78 27.2	74 25.8	57 19.9				
大学院博士課程		261 100.0	109 41.8	93 35.6	120 46.0	113 43.3	93 35.6	106 40.6	72 27.6	76 29.1	58 22.2					
『研究生・聴講生』		115 100.0	27 23.5	69 60.0	47 40.9	35 30.4	49 42.6	34 29.6	44 38.3	37 32.2	15 13.0					
交換留学生・短期留学生		47 100.0	19 40.4	19 40.4	28 59.6	19 40.4	18 38.3	15 31.9	16 34.0	8 17.0	8 17.0					
短期大学		21 100.0	12 57.1	9 42.9	6 28.6	2 9.5	8 38.1	4 19.0	9 42.9	6 28.6	7 33.3					
その他		11 100.0	3 27.3	5 45.5	2 18.2	3 27.3	3 27.3	3 27.3	3 27.3	0 -	2 18.2					
無回答		7 100.0	4 57.1	3 42.9	3 42.9	3 42.9	3 14.3	1 14.3	1 14.3	2 14.3	1 28.6	1 14.3				
同 居 人 の 種 類 別		配偶者(夫・妻)・パートナー	111 100.0	55 49.5	42 37.8	53 47.7	44 39.6	40 36.0	51 45.9	41 36.9	29 26.1	26 23.4				
		子ども	50 100.0	22 44.0	19 38.0	29 58.0	23 46.0	20 40.0	27 54.0	21 42.0	11 22.0	10 20.0				
	『親・兄弟・姉妹』	17 100.0	15 88.2	12 70.6	4 23.5	6 35.3	7 41.2	7 41.2	8 47.1	7 41.2	5 29.4					
	『友人・知人』	276 100.0	134 48.6	148 53.6	136 49.3	105 38.0	106 38.4	82 29.7	87 31.5	76 27.5	60 21.7					
	その他	41 100.0	17 41.5	19 46.3	12 29.3	20 48.8	17 41.5	21 51.2	8 19.5	17 41.5	9 22.0					
	無回答	6 100.0	3 50.0	4 66.7	1 16.7	2 33.3	2 33.3	2 33.3	2 33.3	2 33.3	2 33.3	1 16.7				
	話 す 聞 く	日本語能力『できる』	652 100.0	347 53.2	333 51.1	250 38.3	195 29.9	175 26.8	174 26.7	177 27.1	152 23.3	143 21.9				
『できない』		280 100.0	98 35.0	102 36.4	157 56.1	137 48.9	146 52.1	129 46.1	103 36.8	96 34.3	52 18.6					
無回答		9 100.0	2 22.2	4 44.4	0 -	3 33.3	2 22.2	0 -	2 22.2	4 44.4	0 -					
読 む 書 く	日本語能力『できる』	644 100.0	338 52.5	330 51.2	247 38.4	196 30.4	186 28.9	170 26.4	174 27.0	146 22.7	132 20.5					
	『できない』	275 100.0	99 36.0	99 36.0	156 56.7	134 48.7	133 48.4	128 46.5	101 36.7	99 36.0	61 22.2					
	無回答	22 100.0	10 45.5	10 45.5	4 18.2	5 22.7	4 18.2	5 22.7	7 31.8	7 31.8	2 9.1					

表 特に必要だと感じている情報 (つづき)

上段:人
下段:%

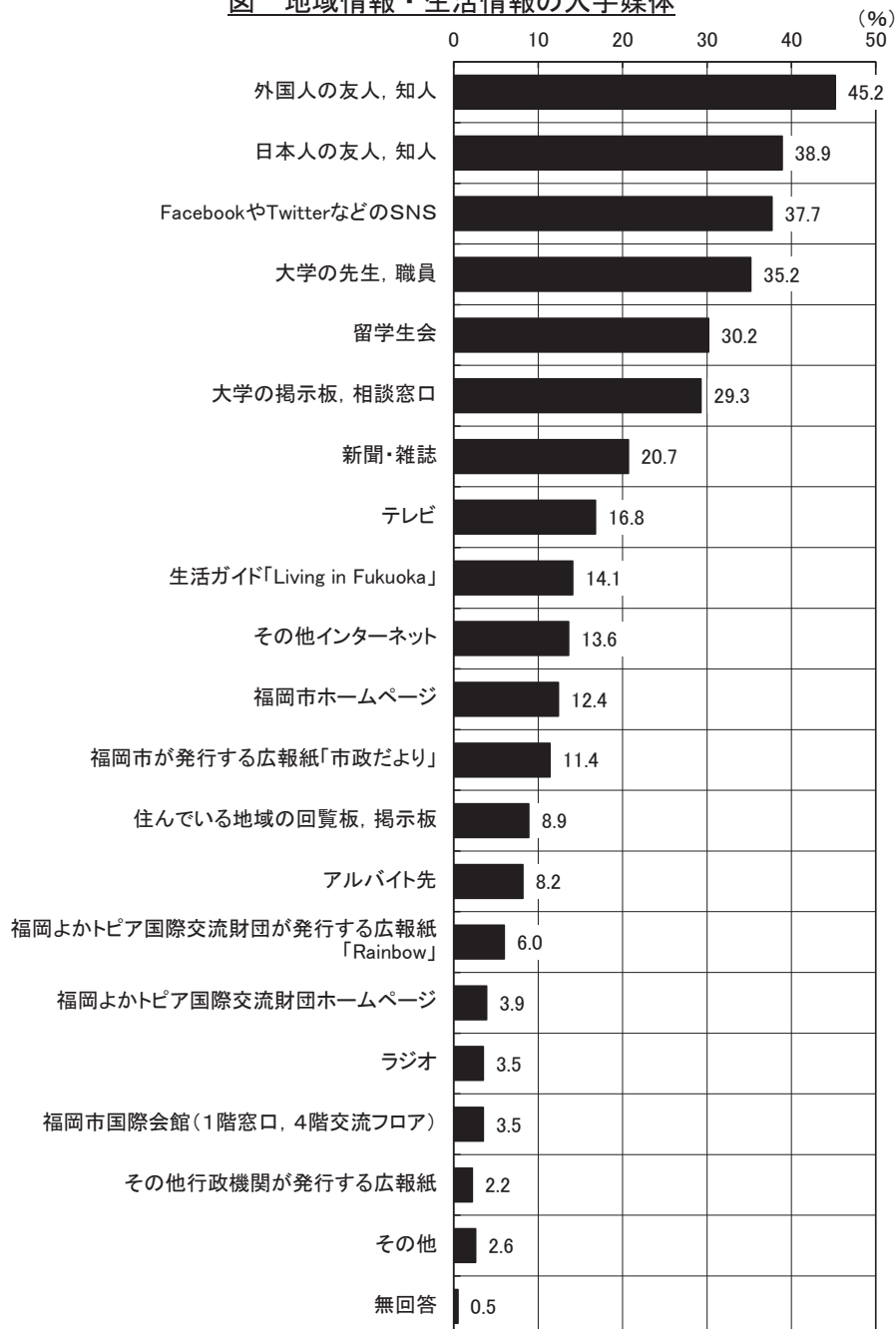
		全 体	報 子 育 て に 関 する 情 報	そ の 他	特 に な い	無 回 答	
全 体		941 100.0	87 9.2	15 1.6	42 4.5	5 0.5	
滞 在 期 間 別	1年未満	193 100.0	9 4.7	5 2.6	6 3.1	1 0.5	
	1年以上2年未満	207 100.0	17 8.2	2 1.0	7 3.4	1 0.5	
	2年以上3年未満	198 100.0	28 14.1	3 1.5	13 6.6	2 1.0	
	3年以上4年未満	145 100.0	13 9.0	4 2.8	6 4.1	1 0.7	
	4年以上5年未満	84 100.0	5 6.0	1 1.2	7 8.3	0 -	
	5年以上6年未満	41 100.0	5 12.2	0 -	1 2.4	0 -	
	6年以上	50 100.0	10 20.0	0 -	2 4.0	0 -	
	無回答	23 100.0	0 -	0 -	0 -	0 -	
	所 属 課 程 別	学部課程(交換留学・短期留学を除く)	192 100.0	7 3.6	4 2.1	4 2.1	1 0.5
大学院修士課程		287 100.0	27 9.4	4 1.4	18 6.3	2 0.7	
大学院博士課程		261 100.0	45 17.2	5 1.9	14 5.4	0 -	
『研究生・聴講生』		115 100.0	5 4.3	1 0.9	3 2.6	1 0.9	
交換留学生・短期留学生		47 100.0	0 -	0 -	2 4.3	1 2.1	
短期大学		21 100.0	2 9.5	0 -	0 -	0 -	
その他		11 100.0	1 9.1	0 -	1 9.1	0 -	
無回答		7 100.0	0 -	1 14.3	0 -	0 -	
同 居 人 の 種 類 別		配偶者(夫・妻)・パートナー	111 100.0	51 45.9	3 2.7	6 5.4	2 1.8
	子ども	50 100.0	29 58.0	2 4.0	4 8.0	1 2.0	
	『親・兄弟・姉妹』	17 100.0	2 11.8	2 11.8	1 5.9	0 -	
	『友人・知人』	276 100.0	11 4.0	5 1.8	11 4.0	1 0.4	
	その他	41 100.0	3 7.3	3 7.3	1 2.4	0 -	
	無回答	6 100.0	1 16.7	0 -	0 -	0 -	
話 す 聞 く	日 本 語 能 力	『できる』	652 100.0	44 6.7	7 1.1	29 4.4	3 0.5
		『できない』	280 100.0	43 15.4	7 2.5	12 4.3	2 0.7
		無回答	9 100.0	0 -	1 11.1	1 11.1	0 -
読 む 書 く	日 本 語 能 力	『できる』	644 100.0	40 6.2	7 1.1	30 4.7	2 0.3
		『できない』	275 100.0	43 15.6	8 2.9	11 4.0	3 1.1
		無回答	22 100.0	4 18.2	0 -	1 4.5	0 -

13. 地域情報・生活情報の入手媒体（問25）

25. あなたは地域の情報や生活のための情報を誰から（どこから）教えてもらっていますか。すべて選んでください。

地域情報・生活情報の入手媒体は、「外国人の友人，知人」（45.2%）が最も多く，次いで「日本人の友人，知人」（38.9%），「Facebook や Twitter などのSNS」（37.7%）の順である。

図 地域情報・生活情報の入手媒体



全 体(N=941)

出身国・地域別にみると、中国、韓国を除いたすべての出身国・地域で「FacebookやTwitterなどのSNS」の割合が5割を超えている。インドネシア(66.7%)、その他の国(66.7%)は「外国人の友人、知人」の割合が6割を超えており、最も高い。インドネシアは「留学生会」(61.9%)の割合も6割を超えている。一方、韓国は「日本人の友人、知人」(71.4%)の割合が7割を超えており、最も高い。

日本語能力別にみると、話す聞く、読む書くともに『できない』は「外国人の友人、知人」、「FacebookやTwitterなどのSNS」、「留学生会」の割合が5割を超えている。

表 地域情報・生活情報の入手媒体

		上段:人 下段:%												
		全 体	外 国 人 の 友 人 ・ 知 人	日 本 人 の 友 人 ・ 知 人	N w F a c e b o o k の や S T	大 学 の 先 生 ・ 職 員	留 学 生 会	口 大 学 の 掲 示 板 ・ 相 談 窓	新 聞 ・ 雑 誌	テ レ ビ	o n l i n e F u k u i	生 活 ガ イ ド ・ L i v i n g	そ の 他 の イ ン タ ー ネ ッ ト	福 岡 市 ホ ー ム ペ ー ジ
全 体		941 100.0	425 45.2	366 38.9	355 37.7	331 35.2	284 30.2	276 29.3	195 20.7	158 16.8	133 14.1	128 13.6	117 12.4	
出身国・地域別	中国	452 100.0	173 38.3	137 30.3	93 20.6	149 33.0	88 19.5	151 33.4	126 27.9	80 17.7	38 8.4	33 7.3	31 6.9	
	ベトナム	82 100.0	35 42.7	28 34.1	45 54.9	25 30.5	29 35.4	23 28.0	21 25.6	18 22.0	20 24.4	13 15.9	14 17.1	
	インドネシア	63 100.0	42 66.7	34 54.0	32 50.8	23 36.5	39 61.9	14 22.2	8 12.7	8 12.7	28 44.4	17 27.0	21 33.3	
	韓国	49 100.0	22 44.9	35 71.4	13 26.5	17 34.7	6 12.2	8 16.3	8 16.3	14 28.6	3 6.1	9 18.4	2 4.1	
	タイ	36 100.0	15 41.7	16 44.4	24 66.7	13 36.1	7 19.4	7 19.4	2 5.6	6 16.7	5 13.9	4 11.1	4 11.1	
	その他アジアの国	154 100.0	70 45.5	58 37.7	84 54.5	67 43.5	60 39.0	49 31.8	18 11.7	19 12.3	26 16.9	30 19.5	28 18.2	
	その他の国	99 100.0	66 66.7	57 57.6	62 62.6	36 36.4	53 53.5	21 21.2	12 12.1	11 11.1	13 13.1	22 22.2	16 16.2	
	無回答	6 100.0	2 33.3	1 16.7	2 33.3	1 16.7	2 33.3	3 50.0	0 -	2 33.3	0 -	0 -	1 16.7	
	話す聞く 日本語能力	『できる』	652 100.0	269 41.3	268 41.1	208 31.9	217 33.3	139 21.3	197 30.2	161 24.7	136 20.9	64 9.8	80 12.3	64 9.8
		『できない』	280 100.0	153 54.6	97 34.6	143 51.1	112 40.0	144 51.4	78 27.9	33 11.8	21 7.5	68 24.3	47 16.8	51 18.2
無回答		9 100.0	3 33.3	1 11.1	4 44.4	2 22.2	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1	2 22.2	
読む書く 日本語能力	『できる』	644 100.0	262 40.7	255 39.6	202 31.4	208 32.3	134 20.8	198 30.7	161 25.0	130 20.2	66 10.2	71 11.0	63 9.8	
	『できない』	275 100.0	152 55.3	104 37.8	146 53.1	114 41.5	144 52.4	72 26.2	29 10.5	22 8.0	63 22.9	52 18.9	52 18.9	
	無回答	22 100.0	11 50.0	7 31.8	7 31.8	9 40.9	6 27.3	6 27.3	5 22.7	6 27.3	4 18.2	5 22.7	2 9.1	

表 地域情報・生活情報の入手媒体（つづき）

上段：人
下段：%

		全 体	紙福 岡市 政 が 発 行 す る 広 報	板住 んで い る 地 域 の 回 覧	アル バ イ ト 先	紙流 財福 岡よ かト ピア が 発 行 す る 広 報	流福 財岡 よか トピア の 交 渉	ラジ オ	ア窓 口、 4階 交 流 フ ロ ア	福岡 市 国 際 会 館 （1 階）	そ の 他 行 政 機 関 が 発 行 す る 広 報 紙	そ の 他	無 回 答
全体		941 100.0	107 11.4	84 8.9	77 8.2	56 6.0	37 3.9	33 3.5	33 3.5	21 2.2	24 2.6	5 0.5	
出身国・地域別	中国	452 100.0	63 13.9	60 13.3	39 8.6	16 3.5	8 1.8	11 2.4	10 2.2	5 1.1	11 2.4	0 -	
	ベトナム	82 100.0	11 13.4	10 12.2	15 18.3	6 7.3	4 4.9	7 8.5	5 6.1	2 2.4	0 -	1 1.2	
	インドネシア	63 100.0	7 11.1	3 4.8	4 6.3	7 11.1	4 6.3	3 4.8	5 7.9	3 4.8	5 7.9	0 -	
	韓国	49 100.0	4 8.2	3 6.1	1 2.0	2 4.1	0 -	3 6.1	1 2.0	2 4.1	1 2.0	1 2.0	
	タイ	36 100.0	5 13.9	1 2.8	1 2.8	6 16.7	3 8.3	1 2.8	2 5.6	3 8.3	1 2.8	0 -	
	その他アジアの国	154 100.0	12 7.8	3 1.9	9 5.8	11 7.1	10 6.5	6 3.9	5 3.2	3 1.9	5 3.2	0 -	
	その他の国	99 100.0	4 4.0	4 4.0	5 5.1	7 7.1	6 6.1	2 2.0	5 5.1	3 3.0	1 1.0	3 3.0	
	無回答	6 100.0	1 16.7	0 -	3 50.0	1 16.7	2 33.3	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	
	話す別 聞く	『できる』	652 100.0	85 13.0	63 9.7	71 10.9	36 5.5	21 3.2	28 4.3	15 2.3	14 2.1	13 2.0	3 0.5
『できない』		280 100.0	22 7.9	21 7.5	5 1.8	19 6.8	16 5.7	5 1.8	18 6.4	7 2.5	10 3.6	2 0.7	
無回答		9 100.0	0 -	0 -	1 11.1	1 11.1	0 -	0 -	0 -	0 -	1 11.1	0 -	
読む別 書く	『できる』	644 100.0	87 13.5	69 10.7	67 10.4	34 5.3	19 3.0	27 4.2	16 2.5	11 1.7	13 2.0	2 0.3	
	『できない』	275 100.0	20 7.3	15 5.5	8 2.9	21 7.6	18 6.5	4 1.5	15 5.5	10 3.6	11 4.0	3 1.1	
	無回答	22 100.0	0 -	0 -	2 9.1	1 4.5	0 -	2 9.1	2 9.1	0 -	0 -	0 -	

14. 福岡市国際会館の利用経験（問26）

26. あなたは、福岡市国際会館を利用したことがありますか。1つ選んでください。

福岡市国際会館の利用経験は、「福岡市国際会館を知らない」（56.3%）が最も多く、次いで「知っているが利用したことはない」（30.9%）、「利用したことがある。または、現在利用している」（12.2%）の順である。

図 福岡市国際会館の利用経験

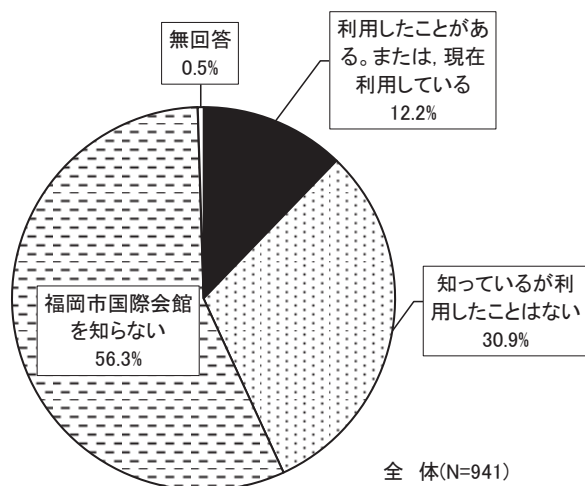


表 福岡市国際会館の利用経験

	全 体	上段:人 下段:%			
		利用したことがある。または、現在利用している	知っているが利用したことはない	福岡市国際会館を知らない	無回答
全体	941	115	291	530	5
	100.0	12.2	30.9	56.3	0.5

3 卒業後の計画について

1. 留学終了後の予定（問27）

（1）留学終了後の予定

27. 卒業後（留学終了後）の予定は以下のどれですか。1つ選んでください。

留学終了後の予定は、「日本に残る予定」(32.4%)が最も多く、次いで「すぐに帰国する予定」(25.3%),「しばらくは日本に残るが、いずれは帰国する予定」(22.6%)の順である。

図 留学終了後の予定

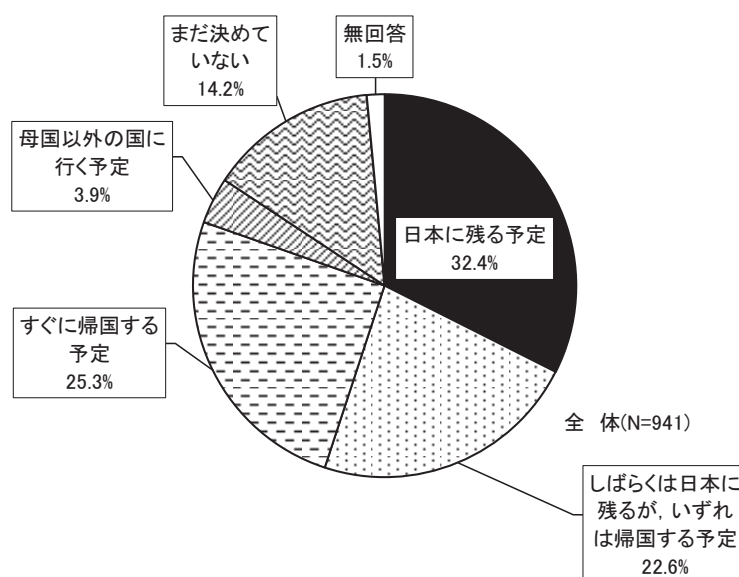
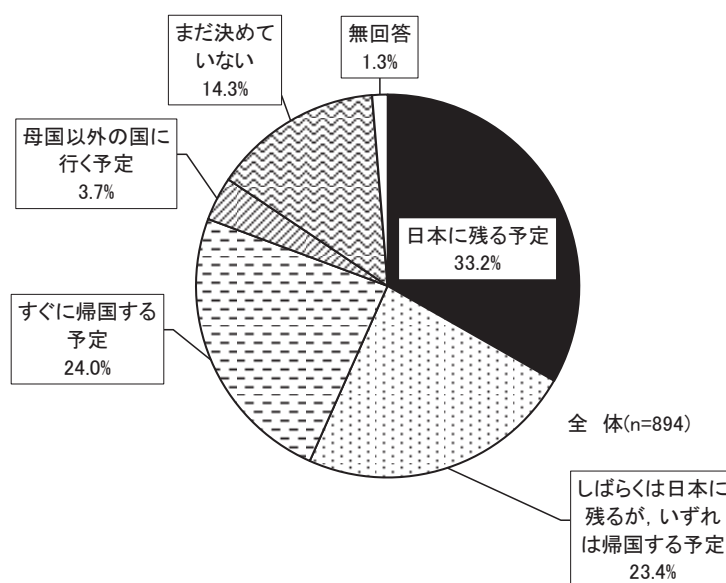


図 留学終了後の予定（参考：交換留学生・短期留学生を除く）



出身国・地域別にみると、中国（38.5%）、ベトナム（42.7%）、韓国（40.8%）は「日本に残る予定」の割合が約4割であり、「しばらくは日本に残るが、いずれは帰国する予定」を加えると、中国（61.1%）は6割を、ベトナム（70.7%）は7割を超えている。

所属課程別にみると、学部課程（52.1%）、短期大学（42.9%）、その他（72.7%）は「日本に残る予定」の割合が4割を超えており、「しばらくは日本に残るが、いずれは帰国する予定」を加えると、学部課程（74.0%）、その他（72.7%）は7割を、短期大学（90.5%）は9割を超えている。

日本語能力別にみると、話す聞く、読む書くともに『できる』は『できない』と比べて「日本に残る」の割合が20.0ポイント以上高い。

表 留学終了後の予定

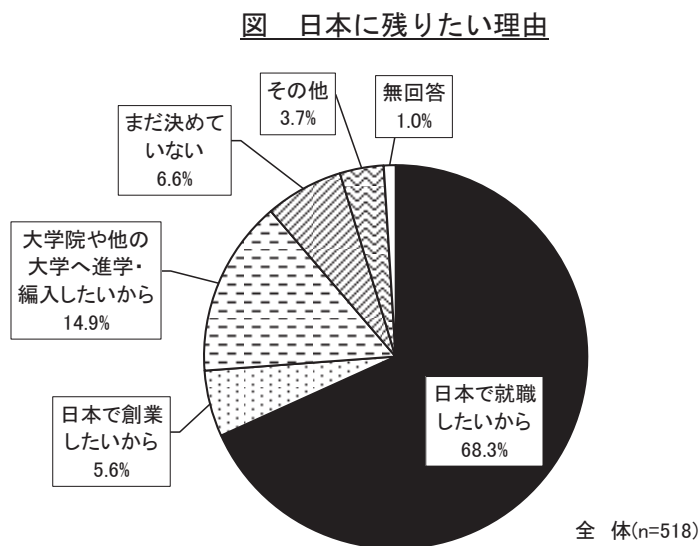
		全 体	日 本 に 残 る 予 定	帰 国 す る 予 定	し ば ら く は 日 本 に 残 る 予 定	す ぐ に 帰 国 す る 予 定	母 国 以 外 の 国 に 行 く 予 定	ま だ 決 め て い な い	無 回 答
全体		941	305	213	238	37	134	14	
		100.0	32.4	22.6	25.3	3.9	14.2	1.5	
出身国・地域別	中国	452	174	102	86	13	72	5	
		100.0	38.5	22.6	19.0	2.9	15.9	1.1	
	ベトナム	82	35	23	16	2	5	1	
		100.0	42.7	28.0	19.5	2.4	6.1	1.2	
	インドネシア	63	9	16	26	3	8	1	
		100.0	14.3	25.4	41.3	4.8	12.7	1.6	
	韓国	49	20	2	13	2	11	1	
		100.0	40.8	4.1	26.5	4.1	22.4	2.0	
	タイ	36	6	8	14	3	4	1	
	100.0	16.7	22.2	38.9	8.3	11.1	2.8		
その他アジアの国	154	37	37	60	4	13	3		
	100.0	24.0	24.0	39.0	2.6	8.4	1.9		
その他の国	99	23	23	22	10	19	2		
	100.0	23.2	23.2	22.2	10.1	19.2	2.0		
無回答	6	1	2	1	0	2	0		
	100.0	16.7	33.3	16.7	-	33.3	-		
所属課程別	学部課程(交換留学・短期留学を除く)	192	100	42	20	8	18	4	
		100.0	52.1	21.9	10.4	4.2	9.4	2.1	
	大学院修士課程	287	87	69	85	9	34	3	
		100.0	30.3	24.0	29.6	3.1	11.8	1.0	
	大学院博士課程	261	62	50	84	11	50	4	
		100.0	23.8	19.2	32.2	4.2	19.2	1.5	
	『研究生・聴講生』	115	29	36	23	2	24	1	
		100.0	25.2	31.3	20.0	1.7	20.9	0.9	
交換留学生・短期留学生	47	8	4	23	4	6	2		
	100.0	17.0	8.5	48.9	8.5	12.8	4.3		
短期大学	21	9	10	0	1	1	0		
	100.0	42.9	47.6	-	4.8	4.8	-		
その他	11	8	0	2	1	0	0		
	100.0	72.7	-	18.2	9.1	-	-		
無回答	7	2	2	1	1	1	0		
	100.0	28.6	28.6	14.3	14.3	14.3	-		
話す聞く 日本語能力	『できる』	652	259	146	126	19	93	9	
		100.0	39.7	22.4	19.3	2.9	14.3	1.4	
	『できない』	280	43	65	110	17	40	5	
		100.0	15.4	23.2	39.3	6.1	14.3	1.8	
無回答	9	3	2	2	1	1	0		
	100.0	33.3	22.2	22.2	11.1	11.1	-		
読む書く 日本語能力	『できる』	644	248	144	127	22	95	8	
		100.0	38.5	22.4	19.7	3.4	14.8	1.2	
	『できない』	275	48	64	105	15	37	6	
		100.0	17.5	23.3	38.2	5.5	13.5	2.2	
無回答	22	9	5	6	0	2	0		
	100.0	40.9	22.7	27.3	-	9.1	-		

上段:人
下段:%

(2) 日本に残りたい理由

(A) なぜ日本に残りたいのですか。1つ選んでください。

日本に残りたい理由は、「日本で就職したいから」(68.3%)が最も多く、次いで「大学院や他の大学へ進学・編入したいから」(14.9%)、「まだ決めていない」(6.6%)の順である。



出身国・地域別にみると、すべての出身国・地域で「日本で就職したいから」の割合が5割を超え最も高く、特に中国（71.4%）、ベトナム（74.1%）は7割を、タイ（85.7%）は8割を超えている。

所属課程別にみると、交換留学生・短期留学生を除いたすべての所属課程で「日本で就職したいから」の割合が6割を超え最も高く、特に学部課程（70.4%）、大学院博士課程（70.5%）、短期大学（78.9%）、その他（75.0%）は7割を超えている。

日本語能力別にみると、話す聞く、読む書くともに『できる』は「日本で就職したいから」の割合が7割を超えており、最も高い。一方、『できない』も「日本で就職したいから」の割合が約5割で最も高い。

表 日本に残りたい理由

		全体	か ら 日 本 で 就 職 し た い	か ら 日 本 で 創 業 し た い	い へ 大 学 院 や 他 の し 大 学	ま だ 決 め て い な い	そ の 他	無 回 答
全体		518	354	29	77	34	19	5
		100.0	68.3	5.6	14.9	6.6	3.7	1.0
出身 国・ 地域 別	中国	276	197	13	39	22	3	2
		100.0	71.4	4.7	14.1	8.0	1.1	0.7
	ベトナム	58	43	6	7	1	1	0
		100.0	74.1	10.3	12.1	1.7	1.7	-
	インドネシア	25	13	0	4	4	2	2
		100.0	52.0	-	16.0	16.0	8.0	8.0
	韓国	22	15	2	4	0	0	1
		100.0	68.2	9.1	18.2	-	-	4.5
	タイ	14	12	0	2	0	0	0
	100.0	85.7	-	14.3	-	-	-	
その他アジアの国	74	48	4	11	5	6	0	
	100.0	64.9	5.4	14.9	6.8	8.1	-	
その他の国	46	23	4	10	2	7	0	
	100.0	50.0	8.7	21.7	4.3	15.2	-	
無回答	3	3	0	0	0	0	0	
	100.0	100.0	-	-	-	-	-	
所 属 課 程 別	学部課程(交換留学・短期留学を除く)	142	100	13	22	4	1	2
		100.0	70.4	9.2	15.5	2.8	0.7	1.4
	大学院修士課程	156	104	6	26	10	9	1
		100.0	66.7	3.8	16.7	6.4	5.8	0.6
	大学院博士課程	112	79	4	12	9	6	2
		100.0	70.5	3.6	10.7	8.0	5.4	1.8
	『研究生・聴講生』	65	44	2	9	10	0	0
		100.0	67.7	3.1	13.8	15.4	-	-
交換留学生・短期留学生	12	3	2	3	1	3	0	
	100.0	25.0	16.7	25.0	8.3	25.0	-	
短期大学	19	15	1	3	0	0	0	
	100.0	78.9	5.3	15.8	-	-	-	
その他	8	6	1	1	0	0	0	
	100.0	75.0	12.5	12.5	-	-	-	
無回答	4	3	0	1	0	0	0	
	100.0	75.0	-	25.0	-	-	-	
話 す 聞 く	『できる』	405	297	25	53	20	7	3
		100.0	73.3	6.2	13.1	4.9	1.7	0.7
	『できない』	108	52	4	24	14	12	2
	100.0	48.1	3.7	22.2	13.0	11.1	1.9	
無回答	5	5	0	0	0	0	0	
	100.0	100.0	-	-	-	-	-	
読 む 書 く	『できる』	392	287	22	53	21	6	3
		100.0	73.2	5.6	13.5	5.4	1.5	0.8
	『できない』	112	60	4	22	12	12	2
		100.0	53.6	3.6	19.6	10.7	10.7	1.8
無回答	14	7	3	2	1	1	0	
	100.0	50.0	21.4	14.3	7.1	7.1	-	

上段:人
下段:%

4 日本での就職について

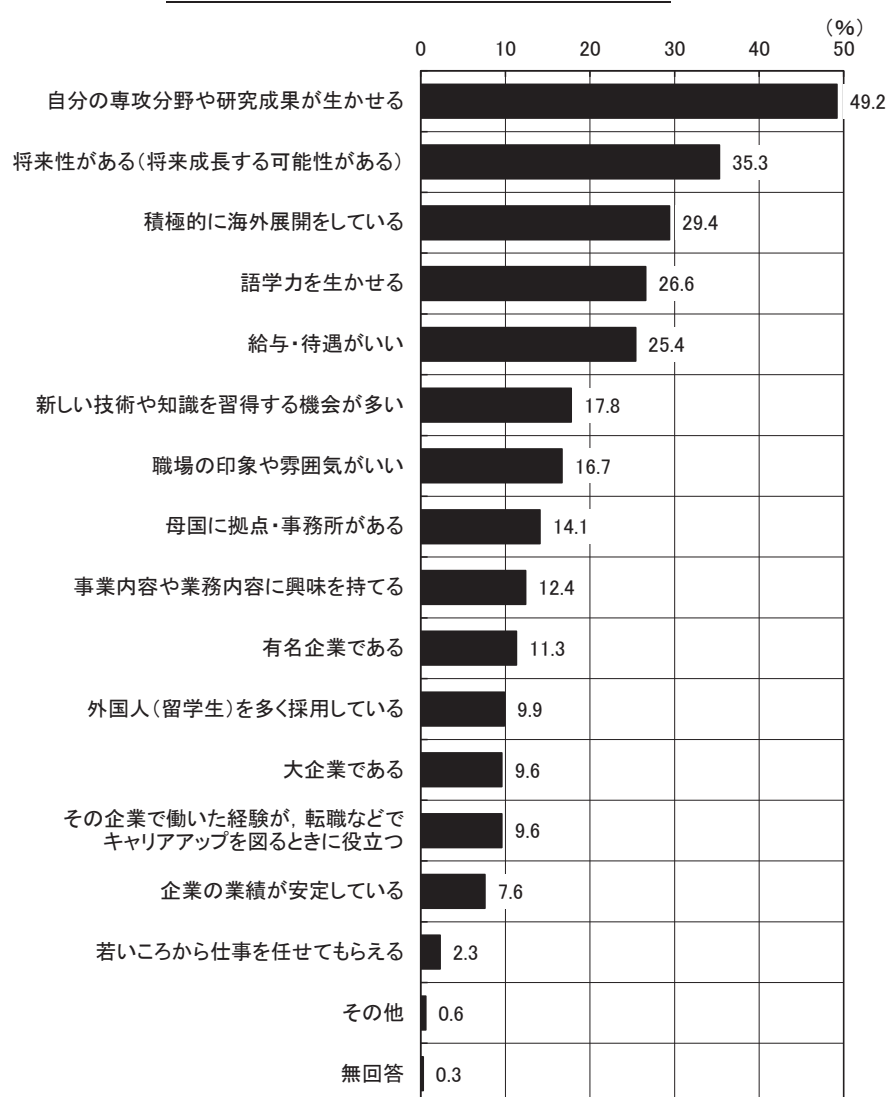
※問28～問36は、問27-(A)で「日本で就職したいから」を選んだ回答者への設問

1. 就職する企業を選ぶ際に重視する点（問28）

28. あなたが就職する企業を選ぶときに重視する点は何ですか。3つまで選んでください。

就職する企業を選ぶ際に重視する点は、「自分の専攻分野や研究成果が生かせる」（49.2%）が最も多く、次いで「将来性がある（将来成長する可能性がある）」（35.3%）、「積極的に海外展開をしている」（29.4%）の順である。

図 就職する企業を選ぶ際に重視する点



全体(n=354)

所属課程別にみると、大学院博士課程は「自分の専攻分野や研究成果が生かせる」(75.9%)の割合が7割を超えており、他の所属課程と比べて高くなっている。なお、『研究生・聴講生』、交換留学生・短期留学生を除くすべての所属課程で「大企業である」の割合は1割以下である。

福岡での就職希望別にみると、福岡で就職したい人は「自分の専攻分野や研究成果が生かせる」(48.6%)の割合が最も高く、次いで「将来性がある(将来成長する可能性がある)」(36.8%)、「積極的に海外展開をしている」(31.9%)の順である。

表 就職する企業を選ぶ際に重視する点

上段:人
下段:%

		全 体	が自 分の 専攻 分野 や研 究成 果	る将 来性 があ る(将 来成 長す る)	る積 極的 に海 外展 開を して い	語学 力を 生か せる	給与 ・待 遇が いい	る新 しい 技術 や知 識を 習得 す	職 場 の印 象や 雰囲 気が いい	母 国に 拠点 ・事 務所 があ る	を事 業内 容や 業務 内容 に興 味
全体		354	174	125	104	94	90	63	59	50	44
		100.0	49.2	35.3	29.4	26.6	25.4	17.8	16.7	14.1	12.4
所属課程別	学部課程(交換留学・短期留学を除く)	100	41	35	38	33	23	9	17	12	11
		100.0	41.0	35.0	38.0	33.0	23.0	9.0	17.0	12.0	11.0
	大学院修士課程	104	45	47	31	26	30	15	18	21	13
		100.0	43.3	45.2	29.8	25.0	28.8	14.4	17.3	20.2	12.5
	大学院博士課程	79	60	22	18	19	19	16	15	7	9
		100.0	75.9	27.8	22.8	24.1	24.1	20.3	19.0	8.9	11.4
	『研究生・聴講生』	44	17	10	13	6	14	15	5	8	3
		100.0	38.6	22.7	29.5	13.6	31.8	34.1	11.4	18.2	6.8
	交換留学生・短期留学生	3	1	1	1	1	1	1	0	0	0
	100.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	
短期大学	15	6	7	3	5	1	4	3	1	6	
	100.0	40.0	46.7	20.0	33.3	6.7	26.7	20.0	6.7	40.0	
その他	6	2	2	0	3	1	2	1	0	2	
	100.0	33.3	33.3	-	50.0	16.7	33.3	16.7	-	33.3	
無回答	3	2	1	0	1	1	1	0	1	0	
	100.0	66.7	33.3	-	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-	
就職希望別	福岡で就職したい	185	90	68	59	47	40	34	29	27	22
		100.0	48.6	36.8	31.9	25.4	21.6	18.4	15.7	14.6	11.9
	福岡での就職は考えていない	46	12	22	14	15	15	8	4	5	6
		100.0	26.1	47.8	30.4	32.6	32.6	17.4	8.7	10.9	13.0
	就職できるならどこでもいい	120	72	34	31	31	35	21	26	17	16
	100.0	60.0	28.3	25.8	25.8	29.2	17.5	21.7	14.2	13.3	
無回答	3	0	1	0	1	0	0	0	1	0	
	100.0	-	33.3	-	33.3	-	-	-	33.3	-	

表 就職する企業を選ぶ際に重視する点（つづき）

上段：人
下段：%

		全 体	有 名 企 業 で あ る	外 国 人 （ 留 学 生 ） を 多 く 採 用 し て い る	大 企 業 で あ る	そ の 企 業 で 働 い た 経 験 が 、 転 職 な ど で キ ャ リ ア ア ッ プ を 図 る と き に 役 立 つ	企 業 の 業 績 が 安 定 し て い る	も ら い こ ろ か ら 仕 事 を 任 せ て	そ の 他	無 回 答	
全 体		354 100.0	40 11.3	35 9.9	34 9.6	34 9.6	27 7.6	8 2.3	2 0.6	1 0.3	
所属課程別	学部課程（交換留学・短期留学を除く）	100 100.0	13 13.0	9 9.0	11 11.0	10 10.0	15 15.0	3 3.0	0 -	0 -	
	大学院修士課程	104 100.0	16 15.4	12 11.5	9 8.7	9 8.7	5 4.8	4 3.8	1 1.0	0 -	
	大学院博士課程	79 100.0	4 5.1	10 12.7	4 5.1	9 11.4	4 5.1	1 1.3	1 1.3	1 1.3	
	『研究生・聴講生』	44 100.0	6 13.6	3 6.8	9 20.5	4 9.1	2 4.5	0 -	0 -	0 -	
	交換留学生・短期留学生	3 100.0	1 33.3	0 -	1 33.3	1 33.3	0 -	0 -	0 -	0 -	
	短期大学	15 100.0	0 -	0 -	0 -	1 6.7	0 -	0 -	0 -	0 -	
	その他	6 100.0	0 -	1 16.7	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	
	無回答	3 100.0	0 -	0 -	0 -	0 -	1 33.3	0 -	0 -	0 -	
	就職希望別の 福岡での	福岡で就職したい	185 100.0	18 9.7	24 13.0	17 9.2	14 7.6	19 10.3	4 2.2	1 0.5	0 -
		福岡での就職は考えていない	46 100.0	7 15.2	1 2.2	7 15.2	6 13.0	3 6.5	2 4.3	1 2.2	0 -
就職できるならどこでもいい		120 100.0	14 11.7	10 8.3	10 8.3	13 10.8	5 4.2	1 0.8	0 -	0 -	
無回答		3 100.0	1 33.3	0 -	0 -	1 33.3	0 -	1 33.3	0 -	1 33.3	

2. 日本で就職した場合いつまで働きたいか（問29）

29. 日本で就職した場合、いつまで働きたいですか。1つ選んでください。

日本で就職した場合いつまで働きたいかは、「まだ決めていない」（29.4%）が最も多く、次いで「ずっと働きたい」（27.1%）、「永住権が取得できるまで」（17.5%）の順である。

図 日本で就職した場合いつまで働きたいか

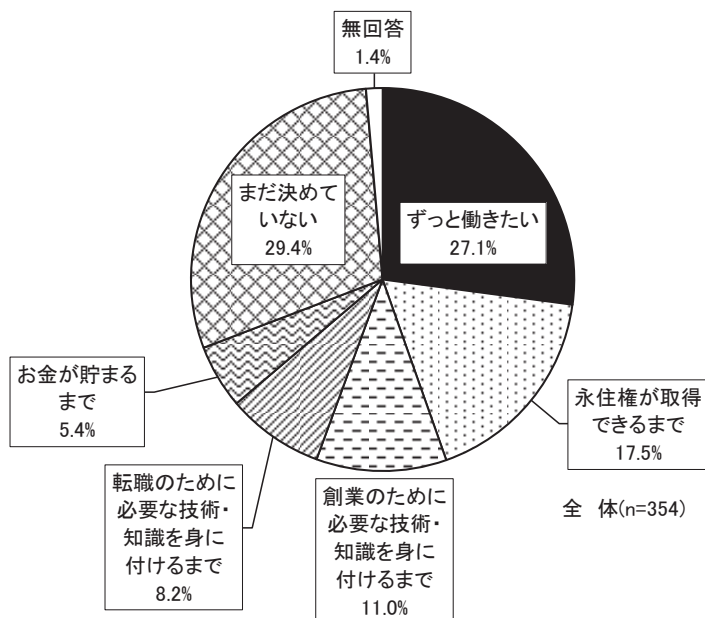


表 日本で就職した場合いつまで働きたいか

	上段: 人 下段: %							
	全体	ずっと働きたい	永住権が取得できるまで	創業のために必要な技術・知識を身に付けるまで	転職のために必要な技術・知識を身に付けるまで	お金が貯まるまで	まだ決めていない	無回答
全体	354	96	62	39	29	19	104	5
	100.0	27.1	17.5	11.0	8.2	5.4	29.4	1.4

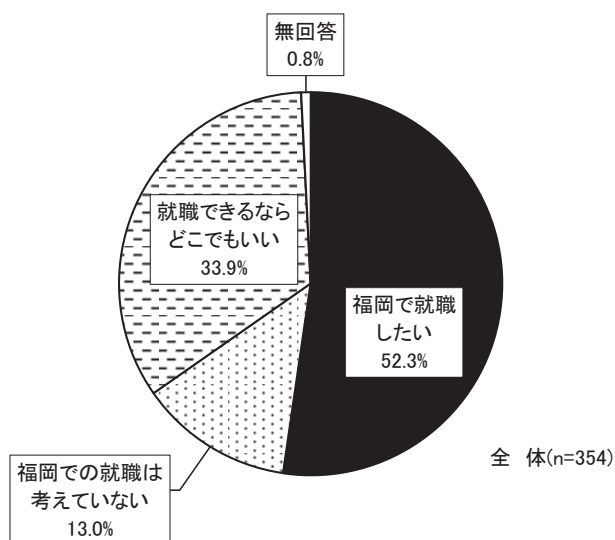
3. 福岡での就職希望（問30）

（1）福岡での就職希望

30. あなたは福岡で就職したいですか。1つ選んでください。

福岡での就職希望は、「福岡で就職したい」（52.3%）が最も多く、次いで「就職できるならどこでもいい」（33.9%）、「福岡での就職は考えていない」（13.0%）の順である。

図 福岡での就職希望



滞在期間別にみると、滞在時間が長くなるほど「福岡で就職したい」の割合は増加傾向にあり、3年以上福岡に滞在している人は「福岡で就職したい」の割合が6割を超え、6年以上(80.0%)は8割である。一方、滞在時間が長くなるほど「就職できるならどこでもいい」の割合は減少している。

所属課程別にみると、すべての所属課程で「福岡で就職したい」の割合が最も高く、特に短期大学(93.3%)は9割を超えている。

同居人の種類別にみると、配偶者(夫・妻)・パートナー、子ども、『親・兄弟・姉妹』と同居している人は「福岡で就職したい」の割合が7割を超えている。

表 福岡での就職希望

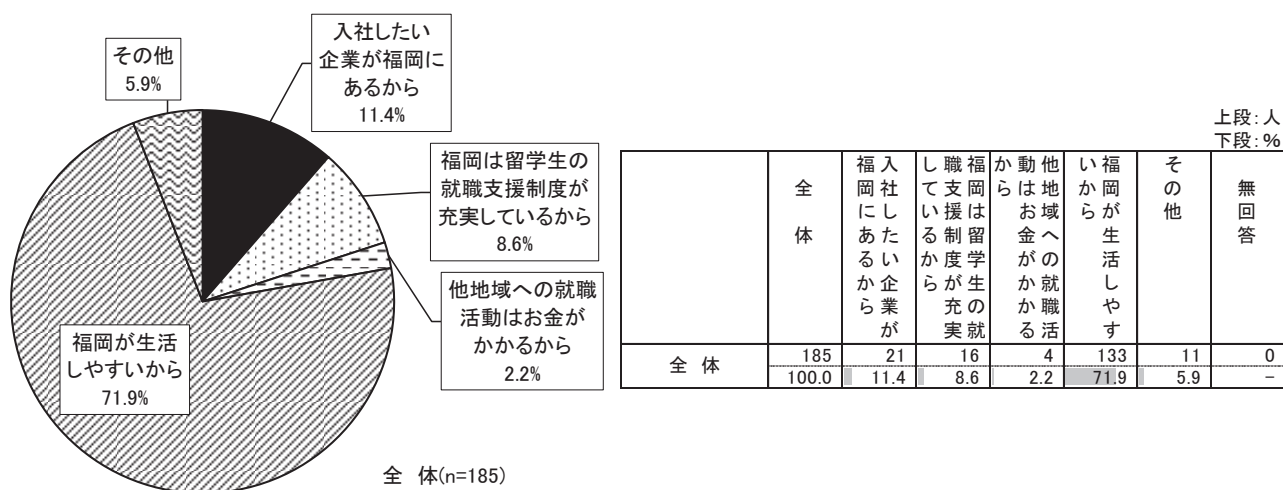
		上段:人 下段:%				
		全 体	福 岡 で 就 職 し た い	え 福 岡 で い な い の 就 職 は 考 え ら れ な い	こ 就 職 で も い き る ら ど こ か に も い い	無 回 答
全 体		354 100.0	185 52.3	46 13.0	120 33.9	3 0.8
滞 在 期 間 別	1年未満	54 100.0	16 29.6	12 22.2	26 48.1	0 -
	1年以上2年未満	69 100.0	26 37.7	10 14.5	33 47.8	0 -
	2年以上3年未満	68 100.0	35 51.5	5 7.4	28 41.2	0 -
	3年以上4年未満	62 100.0	38 61.3	6 9.7	16 25.8	2 3.2
	4年以上5年未満	45 100.0	27 60.0	7 15.6	10 22.2	1 2.2
	5年以上6年未満	24 100.0	17 70.8	3 12.5	4 16.7	0 -
	6年以上	25 100.0	20 80.0	2 8.0	3 12.0	0 -
	無回答	7 100.0	6 85.7	1 14.3	0 -	0 -
	所 属 課 程 別	学部課程(交換留学・短期留学を除く)	100 100.0	59 59.0	10 10.0	29 29.0
大学院修士課程		104 100.0	42 40.4	20 19.2	42 40.4	0 -
大学院博士課程		79 100.0	42 53.2	6 7.6	30 38.0	1 1.3
『研究生・聴講生』		44 100.0	20 45.5	9 20.5	15 34.1	0 -
交換留学生・短期留学生		3 100.0	2 66.7	0 -	1 33.3	0 -
短期大学		15 100.0	14 93.3	1 6.7	0 -	0 -
その他		6 100.0	3 50.0	0 -	3 50.0	0 -
無回答		3 100.0	3 100.0	0 -	0 -	0 -
同 居 人 の 種 類 別	配偶者(夫・妻)・パートナー	37 100.0	27 73.0	1 2.7	9 24.3	0 -
	子ども	10 100.0	7 70.0	0 -	3 30.0	0 -
	『親・兄弟・姉妹』	11 100.0	9 81.8	0 -	1 9.1	1 9.1
	『友人・知人』	103 100.0	56 54.4	15 14.6	32 31.1	0 -
	その他	12 100.0	3 25.0	3 25.0	6 50.0	0 -
	無回答	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 -	0 33.3

(2) 福岡で就職したい理由

(A) 福岡で就職したい理由は何ですか。1つ選んでください。

福岡で就職したい理由は、「福岡が生活しやすいから」(71.9%)が最も多く、次いで「入社したい企業があるから」(11.4%)、「福岡は留学生の就職支援制度が充実しているから」(8.6%)、「福岡は留学生の就職支援制度が充実しているから」(8.6%)、「他地域への就職活動はお金がかかるから」(2.2%)の順である。

図・表 福岡で就職したい理由

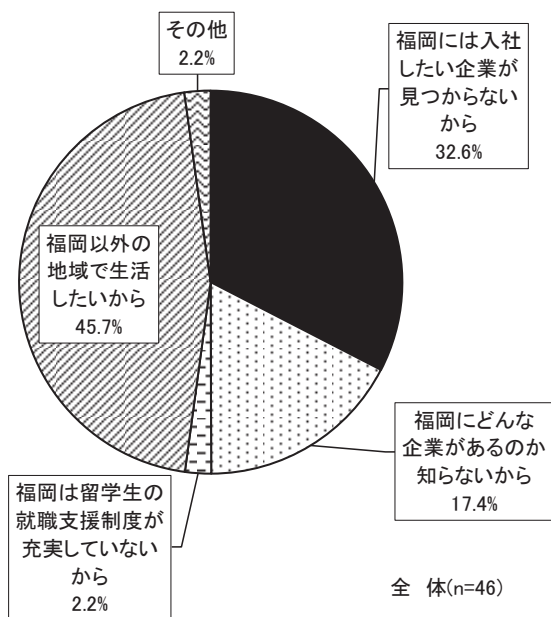


(3) 福岡で就職しない理由

(B) 福岡で就職しない理由は何ですか。1つ選んでください。

福岡で就職しない理由は、「福岡以外の地域で生活したいから」(45.7%)が最も多く、次いで「福岡には入社したい企業が見つからないから」(32.6%)、「福岡にどんな企業があるのか知らないから」(17.4%)の順である。

図・表 福岡で就職しない理由



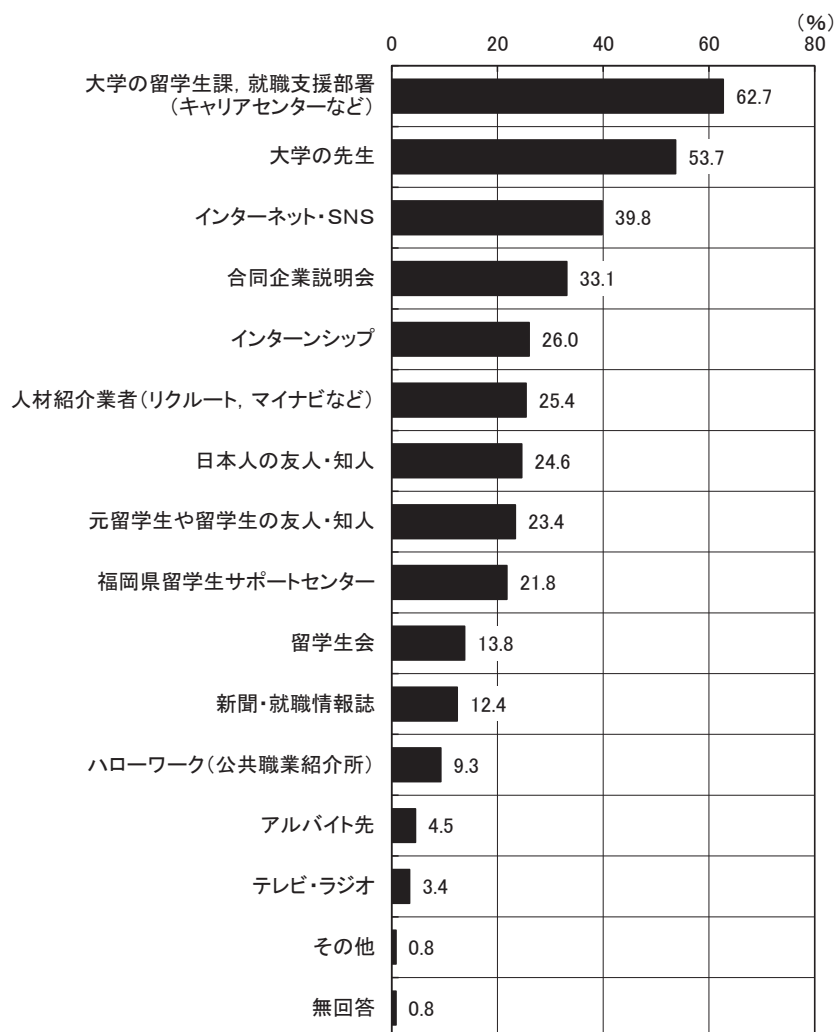
	全 体	な い 企 業 が 見 つ か ら な い	福 岡 に は 入 社 し た い	い か ら	福 岡 に ど ん な 企 業 が あ る の か 知 ら な い	福 岡 に ど ん な 企 業 が あ る の か 知 ら な い	職 場 支 援 制 度 が 充 実 し て い な い	福 岡 に ど ん な 企 業 が あ る の か 知 ら な い	生 活 し た い の 地 域 で	福 岡 に ど ん な 企 業 が あ る の か 知 ら な い	そ の 他	無 回 答	上段:人	下段:%
													人数	割合 (%)
全 体	46	15	8	1	21	1	0							
	100.0	32.6	17.4	2.2	45.7	2.2	-							

4. 就職活動で参考にするもの（問31）

31. 就職活動で参考にしようと思っているもの（就職活動が終わっている人は、参考にしたもの）はどれですか。すべて選んでください。

就職活動で参考にするものは、「大学の留学生課，就職支援部署（キャリアセンターなど）」（62.7%）が最も多く，次いで「大学の先生」（53.7%），「インターネット・SNS」（39.8%）の順である。

図 就職活動で参考にするもの



全体(n=354)

所属課程別にみると、大学院修士課程は「合同企業説明会」(47.1%)の割合が約5割、大学院博士課程は「大学の先生」(74.7%)の割合が7割を超えており、他の所属課程と比べて高くなっている。

日本語能力別にみると、話す聞く、読む書くともに『できる』は「合同企業説明会」の割合が約4割であるのに対し、『できない』は1割未満である。また、『できない』は「大学の留学生課・就職支援部署(キャリアセンターなど)」、「大学の先生」、「インターネット・SNS」の割合が5割を超えており、特に「大学の先生」、「インターネット・SNS」の割合は『できる』と比べて高くなっている。

福岡での就職希望別にみると、福岡での就職希望の有無に関わらず「大学の留学生課・就職支援部署(キャリアセンターなど)」の割合が最も高い。また、福岡で就職したい人は、次いで「大学の先生」(58.4%)、「インターネット・SNS」(37.8%)の順である。なお、福岡で就職したい人の「大学の先生」(58.7%)の割合は、福岡での就職は考えていない人(37.0%)と比べて20.0ポイント以上高い。

表 就職活動で参考にするもの

		全 体	ア 職 大 学 の 留 学 生 課 ・ 就 職 支 援 部 署 (キ ャ リ ア セ ン タ ー な ど)	大 学 の 先 生	N イ ン タ ー ネ ッ ト ・ S	合 同 企 業 説 明 会	イ ン タ ー ネ ッ ト ・ S N S	ど ろ も の 人 材 紹 介 マ イ ナ リ ナ ク	日 本 人 の 友 人 ・ 知 人	友 人 ・ 知 人 ・ 留 学 生 の 留 学 生	上 段 :人 下 段 :% 福 岡 県 留 学 生 サ ポ ー ト	
全 体		354 100.0	222 62.7	190 53.7	141 39.8	117 33.1	92 26.0	90 25.4	87 24.6	83 23.4	77 21.8	
所 属 課 程 別	学部課程(交換留学・短期留学を除く)	100 100.0	62 62.0	56 56.0	31 31.0	33 33.0	28 28.0	32 32.0	21 21.0	21 21.0	22 22.0	
	大学院修士課程	104 100.0	69 66.3	42 40.4	53 51.0	49 47.1	38 36.5	34 32.7	30 28.8	31 29.8	27 26.0	
	大学院博士課程	79 100.0	49 62.0	59 74.7	36 45.6	17 21.5	13 16.5	18 22.8	18 22.8	17 21.5	17 21.5	
	『研究生・聴講生』	44 100.0	27 61.4	19 43.2	13 29.5	13 29.5	5 11.4	3 6.8	12 27.3	13 29.5	8 18.2	
	交換留学生・短期留学生	3 100.0	3 100.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3	1 33.3	1 33.3	2 66.7	0 -	0 -	
	短期大学	15 100.0	6 40.0	8 53.3	4 26.7	3 20.0	4 26.7	2 13.3	2 13.3	1 6.7	1 6.7	
	その他	6 100.0	3 50.0	2 33.3	2 33.3	0 -	0 33.3	0 -	2 33.3	0 -	0 16.7	
	無回答	3 100.0	3 100.0	3 100.0	0 -	1 33.3	1 33.3	0 -	0 -	0 -	1 33.3	
	話 す 聞 く	日本語能力『できる』	297 100.0	182 61.3	151 50.8	113 38.0	112 37.7	72 24.2	80 26.9	74 24.9	74 24.9	63 21.2
		『できない』	52 100.0	36 69.2	35 67.3	26 50.0	3 5.8	19 36.5	9 17.3	12 23.1	8 15.4	12 23.1
無回答		5 100.0	4 80.0	4 80.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	
読 む 書 く	日本語能力『できる』	287 100.0	178 62.0	143 49.8	105 36.6	114 39.7	70 24.4	78 27.2	74 25.8	73 25.4	58 20.2	
	『できない』	60 100.0	39 65.0	42 70.0	33 55.0	1 1.7	21 35.0	10 16.7	11 18.3	8 13.3	16 26.7	
	無回答	7 100.0	5 71.4	5 71.4	3 42.9	2 28.6	1 14.3	2 28.6	2 28.6	2 28.6	3 42.9	
就 職 希 望 別	福岡で就職したい	185 100.0	109 58.9	108 58.4	70 37.8	49 26.5	35 18.9	42 22.7	46 24.9	39 21.1	47 25.4	
	福岡での就職は考えていない	46 100.0	31 67.4	17 37.0	21 45.7	25 54.3	13 28.3	12 26.1	13 28.3	13 28.3	7 15.2	
	就職できるならどこでもいい	120 100.0	82 68.3	64 53.3	50 41.7	42 35.0	44 36.7	35 29.2	28 23.3	31 25.8	23 19.2	
	無回答	3 100.0	0 -	1 33.3	0 -	1 33.3	0 -	1 33.3	0 -	0 -	0 -	

表 就職活動で参考にするもの（つづき）

上段：人
下段：%

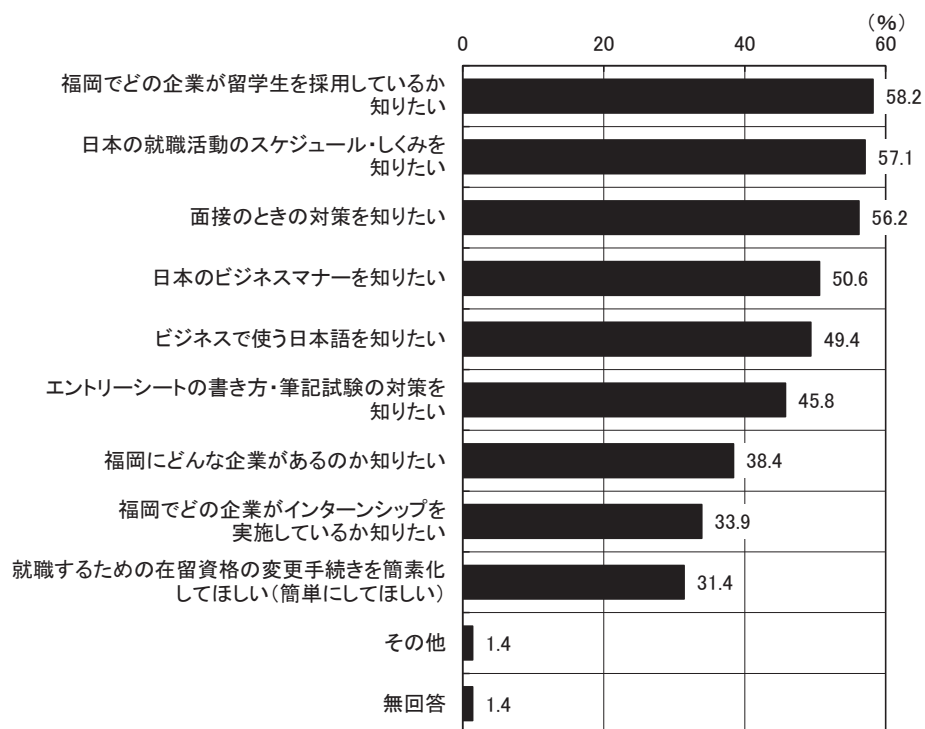
		全 体	留 学 生 会	新 聞 ・ 就 職 情 報 誌	職 業 ハ ロ ー ワ ー ク （ 公 共 介 紹 所 ）	ア ル バ イ ト 先	テ レ ビ ・ ラ ジ オ	そ の 他	無 回 答	
全 体		354 100.0	49 13.8	44 12.4	33 9.3	16 4.5	12 3.4	3 0.8	3 0.8	
所 属 課 程 別	学部課程（交換留学・短期留学を除く）	100 100.0	15 15.0	19 19.0	11 11.0	7 7.0	3 3.0	1 1.0	1 1.0	
	大学院修士課程	104 100.0	9 8.7	13 12.5	13 12.5	4 3.8	2 1.9	0 -	0 -	
	大学院博士課程	79 100.0	11 13.9	6 7.6	6 7.6	1 1.3	0 -	2 2.5	2 2.5	
	『研究生・聴講生』	44 100.0	11 25.0	5 11.4	2 4.5	1 2.3	6 13.6	0 -	0 -	
	交換留学生・短期留学生	3 100.0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	
	短期大学	15 100.0	2 13.3	1 6.7	0 -	2 13.3	1 6.7	0 -	0 -	
	その他	6 100.0	0 -	0 -	1 16.7	1 16.7	0 -	0 -	0 -	
	無回答	3 100.0	1 33.3	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	
	話 す 聞 く	日本語能力『できる』	297 100.0	35 11.8	39 13.1	31 10.4	14 4.7	10 3.4	3 1.0	3 1.0
		『できない』	52 100.0	11 21.2	5 9.6	2 3.8	2 3.8	2 3.8	0 -	0 -
無回答		5 100.0	3 60.0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	
読 む 書 く	日本語能力『できる』	287 100.0	34 11.8	38 13.2	30 10.5	13 4.5	9 3.1	3 1.0	3 1.0	
	『できない』	60 100.0	13 21.7	5 8.3	2 3.3	3 5.0	2 3.3	0 -	0 -	
	無回答	7 100.0	2 28.6	1 14.3	1 14.3	0 -	1 14.3	0 -	0 -	
就 職 希 望 別	福岡で就職したい	185 100.0	24 13.0	24 13.0	20 10.8	12 6.5	9 4.9	2 1.1	0 -	
	福岡での就職は考えていない	46 100.0	6 13.0	7 15.2	2 4.3	1 2.2	2 4.3	0 -	0 -	
	就職できるならどこでもいい	120 100.0	19 15.8	13 10.8	11 9.2	3 2.5	1 0.8	1 0.8	1 0.8	
	無回答	3 100.0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	2 66.7	

5. 福岡で就職活動をする場合に必要なサポート（問32）

32. あなたが福岡で就職活動をするとした場合、どのようなサポートが必要だと思いますか。すべて選んでください。

福岡で就職活動をする場合に必要なサポートは、「福岡でどの企業が留学生を採用しているか知りたい」（58.2%）が最も多く、次いで「日本の就職活動のスケジュール・しくみを知りたい」（57.1%）、「面接のときの対策を知りたい」（56.2%）の順である。

図 福岡で就職活動をする場合に必要なサポート



全体(n=354)

所属課程別にみると、学部課程は「日本の就職活動のスケジュール・しくみを知りたい」(58.0%)の割合が5割を超えており、最も高い。大学院修士課程(67.3%)、大学院博士課程(64.6%)は「福岡でどの企業が留学生を採用しているのか知りたい」の割合が6割を超えており、最も高い。また、大学院修士課程(48.1%)、大学院博士課程(41.1%)は「福岡にどんな企業があるのか知りたい」の割合も4割を超えている。

日本語能力別にみると、話す聞く、読む書くともに『できる』は「面接のときの対策を知りたい」の割合が最も高い。一方、『できない』は「福岡でどの企業が留学生を採用しているのか知りたい」の割合が7割を超えており、最も高い。

表 福岡で就職活動をする場合に必要なサポート

		全 体	採 用 し て い る 企 業 が 留 学 生 を	い ジ ユ ー の 就 職 活 動 の ス ケ ジ ュ ー ル ・ し く み を 知 り た	い 面 接 の と き の 対 策 を 知 り た	り 日 本 の ビ ジ ネ ス マ ナ ー を 知	り ビ ジ ネ ス で 使 う 日 本 語 を 知	上段:人 下段:% た 方 い ・ ン ト 筆 記 試 験 シ ー ト の 書 き り
全 体		354 100.0	206 58.2	202 57.1	199 56.2	179 50.6	175 49.4	162 45.8
所属課程別	学部課程(交換留学・短期留学を除く)	100 100.0	48 48.0	58 58.0	55 55.0	48 48.0	51 51.0	41 41.0
	大学院修士課程	104 100.0	70 67.3	66 63.5	68 65.4	62 59.6	54 51.9	58 55.8
	大学院博士課程	79 100.0	51 64.6	43 54.4	41 51.9	43 54.4	39 49.4	35 44.3
	『研究生・聴講生』	44 100.0	22 50.0	25 56.8	22 50.0	15 34.1	20 45.5	20 45.5
	交換留学生・短期留学生	3 100.0	1 33.3	2 66.7	2 66.7	3 100.0	1 33.3	2 66.7
	短期大学	15 100.0	7 46.7	6 40.0	7 46.7	5 33.3	6 40.0	3 20.0
	その他	6 100.0	4 66.7	1 16.7	3 50.0	2 33.3	4 66.7	2 33.3
	無回答	3 100.0	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 -	1 33.3
	話す聞く 日本語能力別	『できる』	297 100.0	163 54.9	163 54.9	170 57.2	155 52.2	149 50.2
『できない』		52 100.0	41 78.8	34 65.4	29 55.8	22 42.3	24 46.2	24 46.2
無回答		5 100.0	2 40.0	5 100.0	0 -	2 40.0	2 40.0	1 20.0
読む書く 日本語能力別	『できる』	287 100.0	159 55.4	163 56.8	171 59.6	152 53.0	148 51.6	136 47.4
	『できない』	60 100.0	44 73.3	35 58.3	27 45.0	23 38.3	25 41.7	24 40.0
	無回答	7 100.0	3 42.9	4 57.1	1 14.3	4 57.1	2 28.6	2 28.6
就職希望別 福岡での	福岡で就職したい	185 100.0	111 60.0	105 56.8	95 51.4	92 49.7	89 48.1	75 40.5
	福岡での就職は考えていない	46 100.0	23 50.0	24 52.2	28 60.9	25 54.3	21 45.7	22 47.8
	就職できるならどこでもいい	120 100.0	71 59.2	71 59.2	76 63.3	61 50.8	65 54.2	65 54.2
	無回答	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 -	1 33.3	0 -	0 -

表 福岡で就職活動をする場合に必要なサポート（つづき）

上段：人
下段：%

		全 体	か 福 岡 に ど ん な 企 業 が あ る の	知 り た い	福 岡 で ど の 企 業 が イ ン タ ー	し 変 更 し た い （ 簡 単 に し て ほ い ）	就 職 す る た め の 在 留 資 格 の 簡 単 化 し て ほ い	そ の 他	無 回 答
全 体		354 100.0	136 38.4	120 33.9	111 31.4	5 1.4	5 1.4		
所属 課程 別	学部課程（交換留学・短期留学を除く）	100 100.0	34 34.0	34 34.0	36 36.0	1 1.0	3 3.0		
	大学院修士課程	104 100.0	50 48.1	41 39.4	30 28.8	1 1.0	0 -		
	大学院博士課程	79 100.0	33 41.8	28 35.4	23 29.1	2 2.5	2 2.5		
	『研究生・聴講生』	44 100.0	11 25.0	8 18.2	10 22.7	1 2.3	0 -		
	交換留学生・短期留学生	3 100.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3	0 -	0 -		
	短期大学	15 100.0	4 26.7	5 33.3	7 46.7	0 -	0 -		
	その他	6 100.0	2 33.3	2 33.3	2 33.3	0 -	0 -		
	無回答	3 100.0	1 33.3	0 -	2 66.7	0 -	0 -		
話す 別 聞 く 日 本 語 能 力	『できる』	297 100.0	115 38.7	95 32.0	100 33.7	4 1.3	5 1.7		
	『できない』	52 100.0	20 38.5	24 46.2	9 17.3	1 1.9	0 -		
	無回答	5 100.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	0 -	0 -		
読む 別 書 く 日 本 語 能 力	『できる』	287 100.0	111 38.7	89 31.0	96 33.4	4 1.4	5 1.7		
	『できない』	60 100.0	23 38.3	30 50.0	13 21.7	1 1.7	0 -		
	無回答	7 100.0	2 28.6	1 14.3	2 28.6	0 -	0 -		
就職 希 望 別 福 岡 で の	福岡で就職したい	185 100.0	76 41.1	61 33.0	59 31.9	3 1.6	4 2.2		
	福岡での就職は考えていない	46 100.0	17 37.0	15 32.6	10 21.7	0 -	0 -		
	就職できるならどこでもいい	120 100.0	43 35.8	43 35.8	42 35.0	2 1.7	0 -		
	無回答	3 100.0	0 -	1 33.3	0 -	0 -	1 33.3		

6. 日本でのインターンシップの経験（問33）

（1）日本でのインターンシップ参加経験

33. あなたは、日本でインターンシップに参加したことがありますか。1つ選んでください。

日本でのインターンシップ参加経験は、「いいえ」（77.1%）が「はい」（22.0%）より多い。

日本語能力別にみると、話す聞く、読む書くともに『できない』は「はい」の割合が1割台であり、『できる』と比べて低くなっている。

図 日本でのインターンシップ参加経験

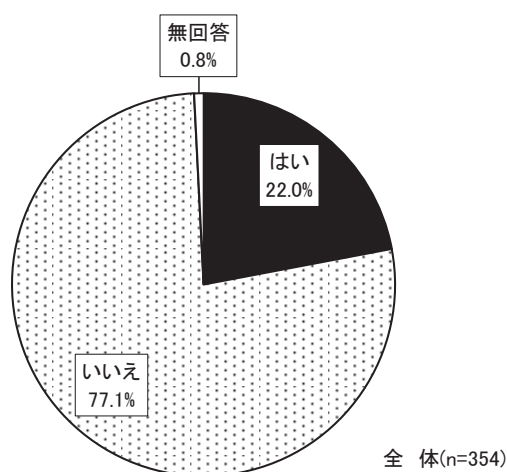


表 日本でのインターンシップ参加経験

		全体	はい	いいえ	無回答
全体		354	78	273	3
		100.0	22.0	77.1	0.8
話す聞く 日本語能力別	『できる』	297	70	225	2
		100.0	23.6	75.8	0.7
	『できない』	52	7	45	0
		100.0	13.5	86.5	-
無回答		5	1	3	1
		100.0	20.0	60.0	20.0
読む書く 日本語能力別	『できる』	287	67	218	2
		100.0	23.3	76.0	0.7
	『できない』	60	10	50	0
		100.0	16.7	83.3	-
無回答		7	1	5	1
		100.0	14.3	71.4	14.3

上段:人
下段:%

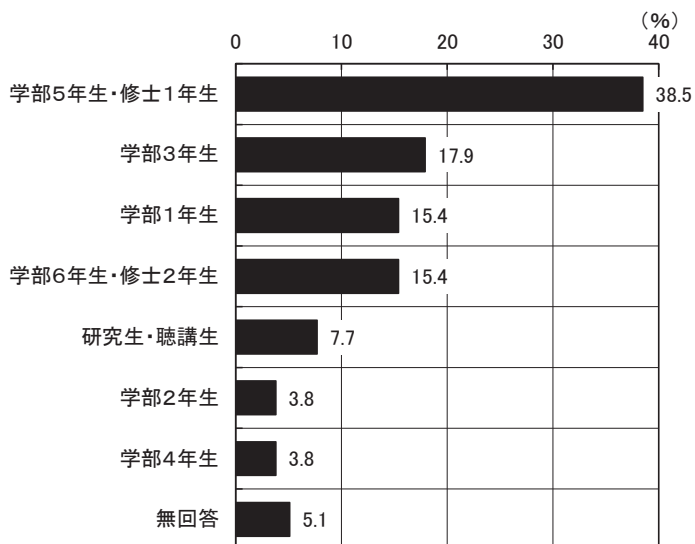
(2) 日本でインターンシップに参加した時期

(A) あなたは、何年生のときインターンシップに参加しましたか。すべて選んでください。

日本でインターンシップに参加した時期は、「学部5年生・修士1年生」(38.5%)が最も多く、次いで「学部3年生」(17.9%)、「学部1年生」「学部6年生・修士2年生」(15.4%)の順である。

※「学部5年生」「学部6年生」は、医学、薬学など、6年制の学部にも所属しているものを指す。

図 日本でインターンシップに参加した時期



全体(n=78)

表 日本でインターンシップに参加した時期

	上段:人 下段:%								
	全 体	1学 年部 生5 年生 ・ 修 士	学 部 3 年 生	学 部 1 年 生	2学 年部 生6 年生 ・ 修 士	研 究 生 ・ 聴 講 生	学 部 2 年 生	学 部 4 年 生	無 回 答
全 体	78	30	14	12	12	6	3	3	4
	100.0	38.5	17.9	15.4	15.4	7.7	3.8	3.8	5.1

(3) 参加したインターンシップが行われた地域

(B) あなたが参加したインターンシップは、どこで行われましたか。すべて選んでください。

参加したインターンシップが行われた地域は、「福岡県以外の地域にある企業」(43.6%)が最も多く、次いで「福岡市内の企業」(39.7%)、「福岡県内で、福岡市以外の地域にある企業」(20.5%)の順である。

図 参加したインターンシップが行われた地域

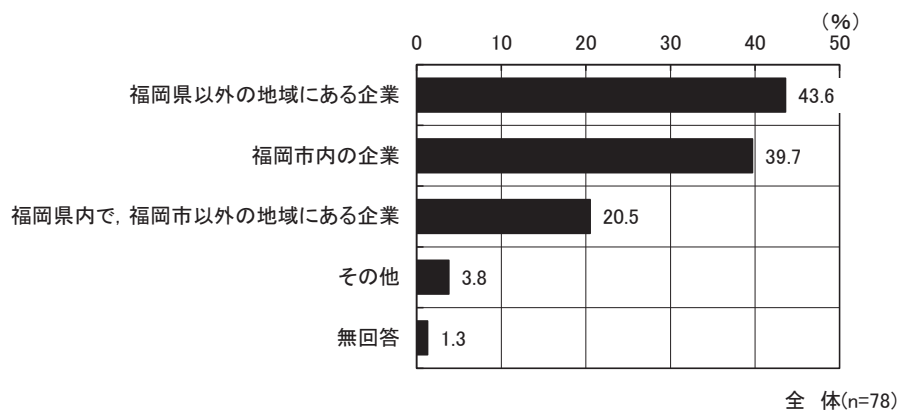


表 参加したインターンシップが行われた地域

	上段: 人 下段: %					
	全体	に福岡県 ある企業 以外の 地域	福岡 市内 の 企業	市 以 外 の 地 域 に 福 岡	福 岡 県 内 で そ の 他	無 回 答
全体	78	34	31	16	3	1
	100.0	43.6	39.7	20.5	3.8	1.3

(4) 参加したインターンシップの形態

(C) あなたが参加したインターンシップは、どのような形態ですか。すべて選んでください。

参加したインターンシップの形態は、「短期間（1日～2週間）で無償（給料なし）」（56.4%）が最も多く、次いで「長期間（3週間以上）で無償（給料なし）」「長期間（3週間以上）で有償（給料あり）」（17.9%），「短期間（1日～2週間）で有償（給料あり）」（15.4%）の順である。

図 参加したインターンシップの形態

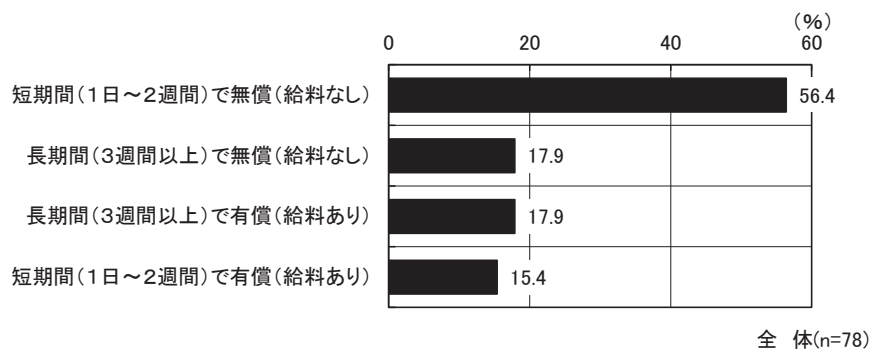


表 参加したインターンシップの形態

	全 体	上段: 人 下段: %					無 回 答
		料 週 間 なし で 無 償 給 料	短 期 間 で 無 償 給 料	な 上 長 期 間 で 無 償 給 料	あ 上 長 期 間 で 有 償 給 料	料 週 間 あり で 有 償 給 料	
全 体	78	44	14	14	12	0	
	100.0	56.4	17.9	17.9	15.4	-	

(5) インターンシップを探す際に企業の情報を得た媒体

(D) あなたは、インターンシップ先を探すとき、企業の情報をどこから（誰から）知りましたか。すべて選んでください。

インターンシップを探す際に企業の情報を得た媒体は、「大学の先生」(41.0%) が最も多く、次いで「大学のホームページ、掲示板、相談窓口」(32.1%)、「企業のホームページ」(28.2%)の順である。

図 インターンシップを探す際に企業の情報を得た媒体

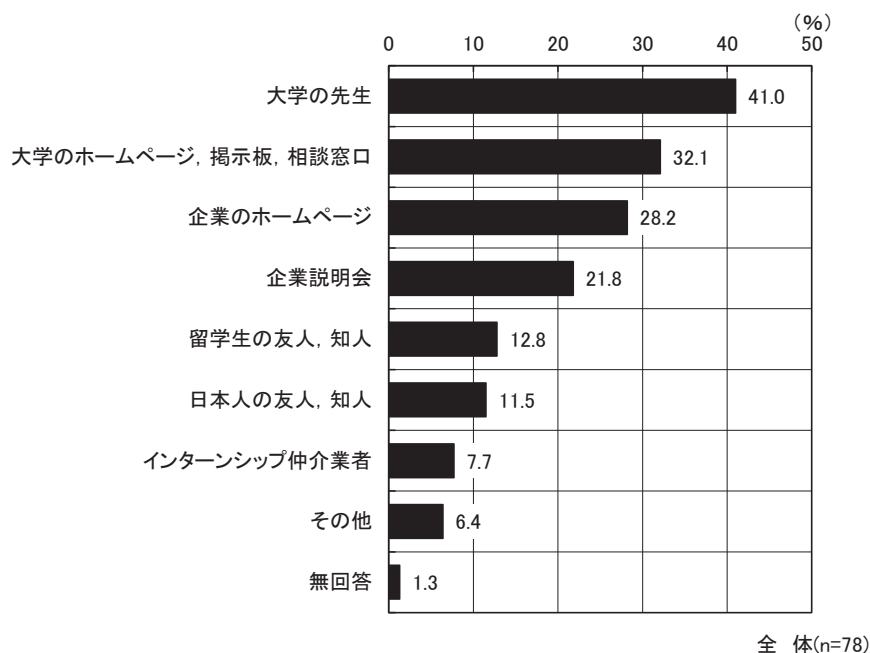


表 インターンシップを探す際に企業の情報を得た媒体

	全体	上段: 人 下段: %								
		大学の先生	窓 口、 大 学 の ホ ー ム ペ ー ジ 、 掲 示 板 、 相 談 窓 口	大 学 の ホ ー ム ペ ー ジ	企 業 の ホ ー ム ペ ー ジ	企 業 説 明 会	留 学 生 の 友 人 、 知 人	日 本 人 の 友 人 、 知 人	仲 介 業 者	イ ン タ ー ン シ ッ プ
全体	78	32	25	22	17	10	9	6	5	1
	100.0	41.0	32.1	28.2	21.8	12.8	11.5	7.7	6.4	1.3

7. 福岡の企業へのインターンシップ（問34）

（1）福岡の企業へのインターンシップの参加希望

34. あなたは、福岡の企業へのインターンシップに参加してみたいと思いますか。
1つ選んでください。

福岡の企業へのインターンシップの参加希望は、「はい」（81.1%）が8割を超えている。

所属課程別にみると、すべての所属課程で「はい」の割合が7割を超えている。

福岡での就職希望別にみると、福岡での就職希望の有無に関わらず「はい」の割合が7割を超えている。

図 福岡の企業へのインターンシップの参加希望

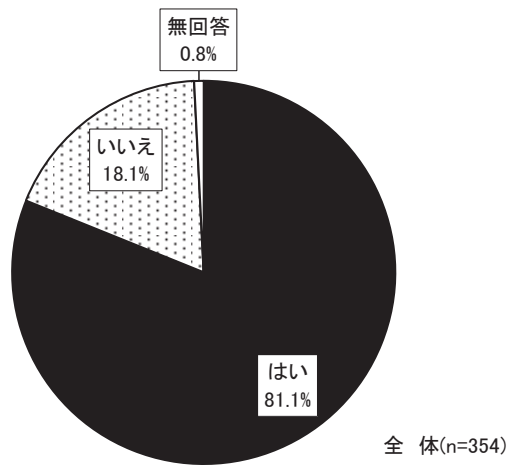


表 福岡の企業へのインターンシップの参加希望

		全 体	はい	いいえ	無 回 答
全体		354 100.0	287 81.1	64 18.1	3 0.8
所属課程別	学部課程(交換留学・短期留学を除く)	100 100.0	84 84.0	16 16.0	0 -
	大学院修士課程	104 100.0	86 82.7	16 15.4	2 1.9
	大学院博士課程	79 100.0	61 77.2	17 21.5	1 1.3
	『研究生・聴講生』	44 100.0	33 75.0	11 25.0	0 -
	交換留学生・短期留学生	3 100.0	3 100.0	0 -	0 -
	短期大学	15 100.0	13 86.7	2 13.3	0 -
	その他	6 100.0	5 83.3	1 16.7	0 -
	無回答	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 -
	就職希望別の 福岡での	福岡で就職したい	185 100.0	151 81.6	33 17.8
福岡での就職は考えていない		46 100.0	34 73.9	11 23.9	1 2.2
就職できるならどこでもいい		120 100.0	100 83.3	20 16.7	0 -
無回答		3 100.0	2 66.7	0 -	1 33.3

上段:人
下段:%

(2) 参加したいインターンシップの形態

(A) どのようなインターンシップに参加したいですか。1つ選んでください。

参加したいインターンシップの形態は、「短期間で有償」(43.6%)が最も多く、次いで「長期間で有償」(28.9%)、「短期間で無償」(22.6%)の順である。

図 参加したいインターンシップの形態

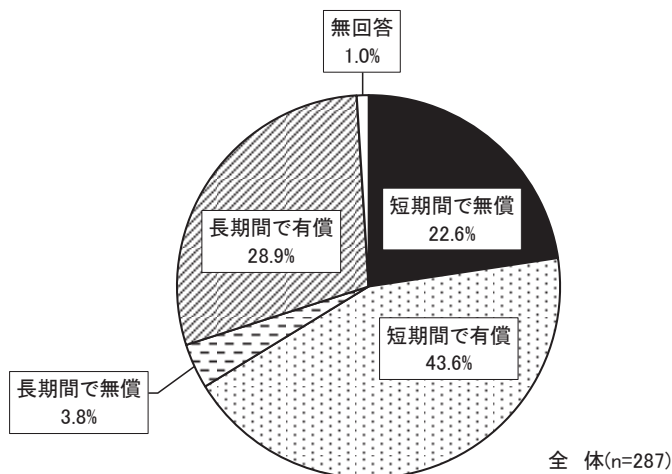


表 参加したいインターンシップの形態

	全体	料週短	料週短	なし上長	あり上長	無回答
		間期	間期	で間	で間	
		無償	有償	無償	有償	
		1日給	1日給	3週間給料	3週間給料	
全体	287	65	125	11	83	3
	100.0	22.6	43.6	3.8	28.9	1.0

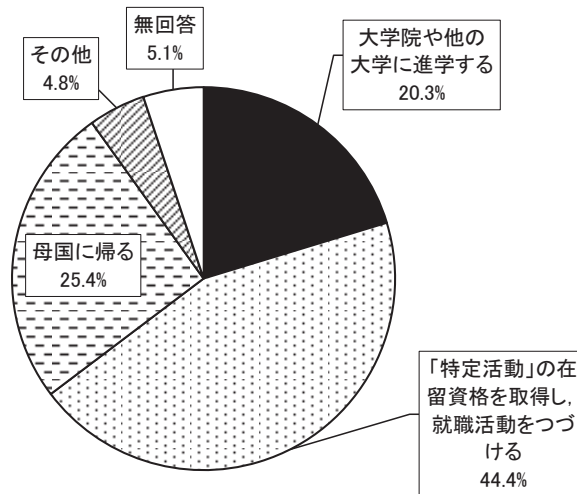
上段: 人
下段: %

8. 就職先が決まらなかった場合の予定（問35）

35. 在学中に就職が決まらなかった場合は、どうする予定ですか。1つ選んでください。

就職先が決まらなかった場合の予定は、「特定活動」の在留資格を取得し、就職活動をつづける」(44.4%)が最も多く、次いで「母国に帰る」(25.4%),「大学院や他の大学に進学する」(20.3%)の順である。

図 就職先が決まらなかった場合の予定



全体(n=354)

表 就職先が決まらなかった場合の予定

	上段: 人 下段: %					
	全体	進大学院や他の大学に進学する	「特定活動」の在留資格を取得し、就職活動をつづける	母国に帰る	その他	無回答
全体	354 100.0	72 20.3	157 44.4	90 25.4	17 4.8	18 5.1

9. 既卒留学生対象の福岡企業へのインターンシップの参加希望（問36）

36. 福岡市では、卒業後「特定活動」の在留資格を取得して就職活動を続けている既卒留学生（卒業した留学生）を対象に、福岡の企業へのインターンシップを行っています。参加してみたいと思いますか。1つ選んでください。

既卒留学生対象の福岡企業へのインターンシップの参加希望は、「参加したい」（90.1%）が9割を超えている。

福岡での就職希望別にみると、福岡での就職希望の有無に関わらず「参加したい」の割合が8割を超えており、特に「福岡で就職したい」（90.3%）、「就職できるならどこでもいい」（95.0%）の割合は9割を超えている。

日本でのインターン経験別にみると、日本でのインターン経験の有無に関わらず「参加したい」の割合が約9割である。

図 既卒留学生対象の福岡企業へのインターンシップの参加希望

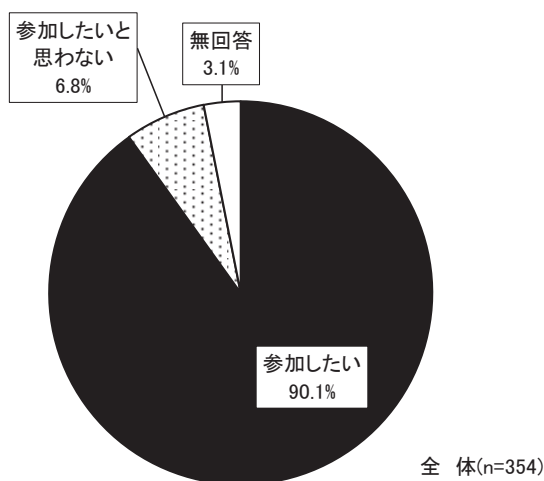


表 既卒留学生対象の福岡企業へのインターンシップの参加希望

		全 体	参 加 し た い	な い 参 加 し た い と 思 わ ない	無 回 答	上段:人	下段:%
全体		354	319	24	11		
		100.0	90.1	6.8	3.1		
就職希望別 福岡での	福岡で就職したい	185	167	15	3		
		100.0	90.3	8.1	1.6		
	福岡での就職は考えていない	46	37	6	3		
		100.0	80.4	13.0	6.5		
	就職できるならどこでもいい	120	114	3	3		
	100.0	95.0	2.5	2.5			
	無回答	3	1	0	2		
		100.0	33.3	-	66.7		
インターン経験別 日本での	はい	78	75	3	0		
		100.0	96.2	3.8	-		
	いいえ	273	244	21	8		
		100.0	89.4	7.7	2.9		
	無回答	3	0	0	3		
		100.0	-	-	100.0		

5 帰国後の計画について

※問37～問39は、問27で「すぐに帰国する予定」を選んだ回答者への設問

1. 帰国後の計画（問37）

（1）帰国後の計画

37. あなたは、帰国後の計画をどのように考えていますか。1つ選んでください。

帰国後の計画は、「就職する」(31.9%)が最も多く、次いで「留学前の所属先に戻る」(29.8%)、「大学などの教員・研究員として働く」(24.4%)の順である。

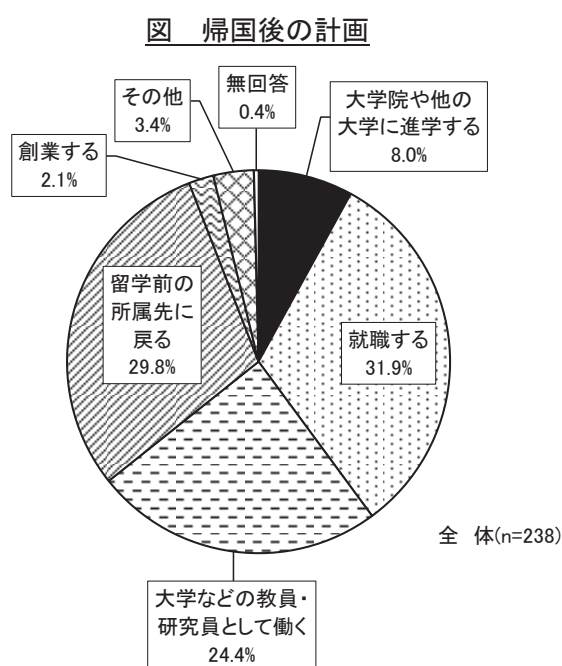


表 帰国後の計画

	全 体	に大 学 院 や 他 の 大 学 に 進 学 す る	就 職 す る	大 学 な ど の 教 員 ・ 研 究 員 と し て 働 く	留 学 前 の 所 属 先 に 戻 る	創 業 す る	そ の 他	無 回 答	上段: 人
									下段: %
全 体	238	19	76	58	71	5	8	1	
	100.0	8.0	31.9	24.4	29.8	2.1	3.4	0.4	

(2) 就職したい企業

(A) どのような企業へ就職したいですか。1つ選んでください。

就職したい企業は、「母国の企業」(56.6%)が最も多く、次いで「日本の企業で、母国に展開している企業」(36.8%)、「母国・日本以外の企業で、母国に展開している企業」(3.9%)の順である。

図 就職したい企業

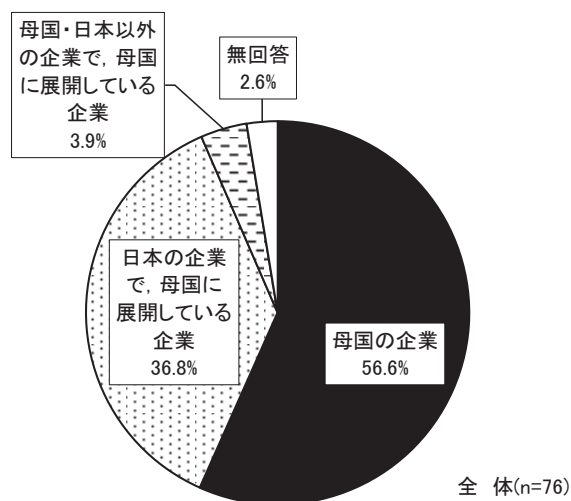


表 就職したい企業

	上段:人 下段:%				
	全 体	母 国 の 企 業	日 本 に 開 展 し て い る 母 国 の 企 業	日 本 に 開 展 し て い る 母 国 に 外 の 企 業	母 国 に 開 展 し て い る 日 本 に 外 の 企 業
全 体	76 100.0	43 56.6	28 36.8	3 3.9	2 2.6

(3) 日本で就職しない理由

(B) 日本で就職しないのはなぜですか。すべて選んでください。

日本で就職しない理由は、「母国で働きたいから」(60.5%)が最も多く、次いで「日本の企業では、昇進が見込めない・昇進に時間がかかるというイメージがあるから」(26.3%)、「日本の企業では、給与・待遇が良くないというイメージがあるから」(9.2%)の順である。

図 日本で就職しない理由

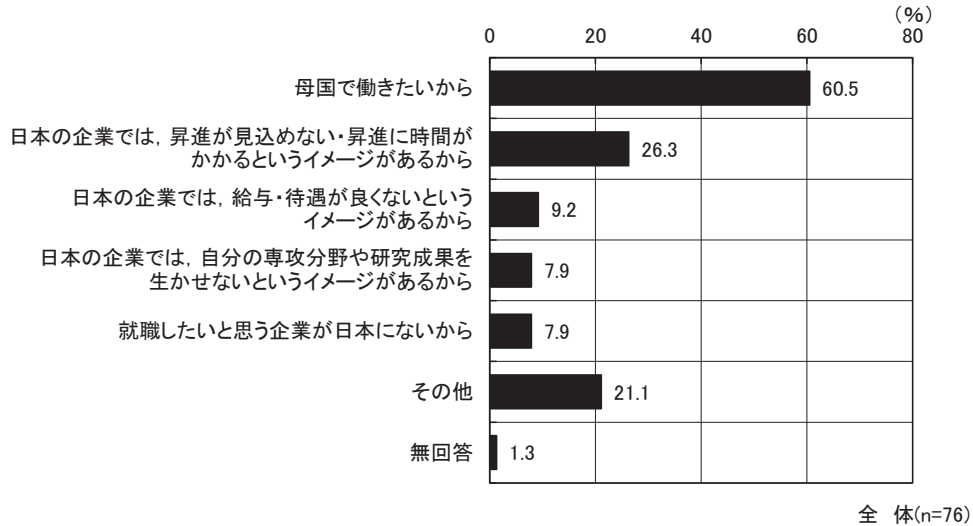


表 日本で就職しない理由

	全 体	母 国 で 働 き た い か ら	と め 日 本 の イ ン フ ル メ ー シ ョ ン に は あ る か ら	あ る か ら 日 本 の イ ン フ ル メ ー シ ョ ン に は あ る か ら	あ る か ら 日 本 の イ ン フ ル メ ー シ ョ ン に は あ る か ら	あ る か ら 日 本 の イ ン フ ル メ ー シ ョ ン に は あ る か ら	あ る か ら 日 本 の イ ン フ ル メ ー シ ョ ン に は あ る か ら	あ る か ら 日 本 の イ ン フ ル メ ー シ ョ ン に は あ る か ら	あ る か ら 日 本 の イ ン フ ル メ ー シ ョ ン に は あ る か ら	上段: 人	下段: %
										無 回 答	無 回 答
全 体	76	46	20	7	6	6	16	1			
	100.0	60.5	26.3	9.2	7.9	7.9	21.1	1.3			

2. 帰国後も福岡とのネットワークを大事にしたいか（問38）

38. あなたは、帰国後も、福岡で出会った人たちとのネットワークを大事にしたいと思いますか。1つ選んでください。

帰国後も福岡で出会った人たちとのネットワークを大事にしたいかは、「強く思う」（65.1%）が最も多く、次いで「少し思う」（20.6%）、「どちらともいえない」（6.7%）の順である。

「強く思う」と「少し思う」を合わせた『そう思う』の割合は85.7%である。一方、「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」を合わせた『そう思わない』の割合は5.9%である。

図 帰国後も福岡で出会った人たちとのネットワークを大事にしたいか

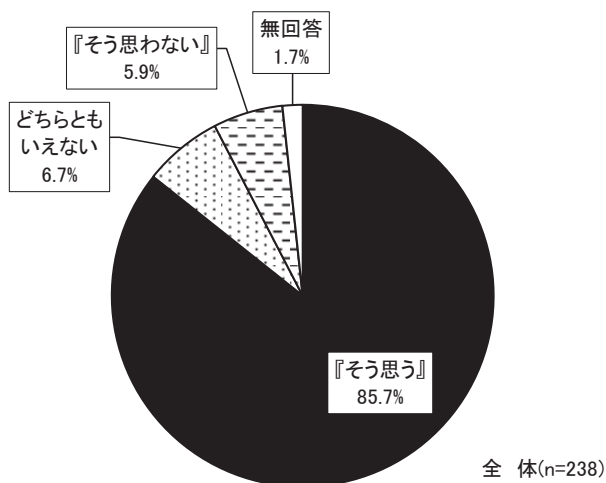
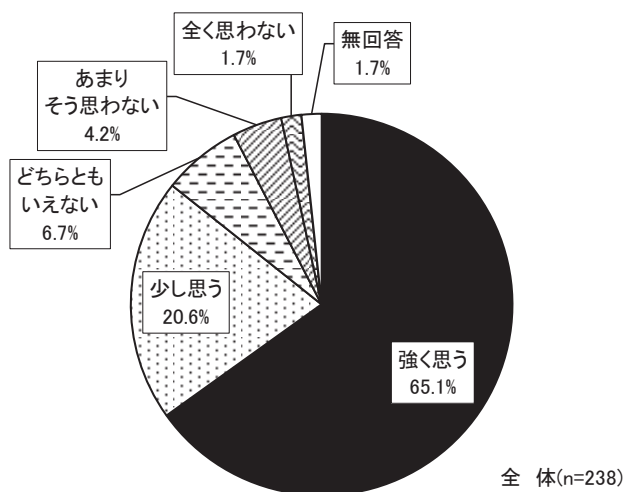


表 帰国後も福岡で出会った人たちとのネットワークを大事にしたいか

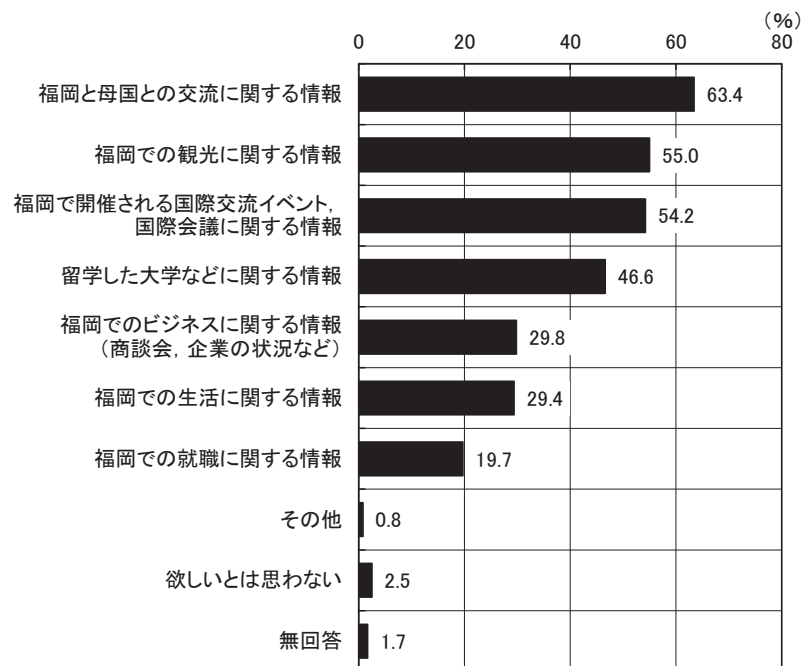
	全 体	上段:人 下段:%									
		強 く 思 う	少 し 思 う	い ど ち ら と も い え な い	い あ ま り そ う 思 わ な い	全 く 思 わ な い	無 回 答	『 そ う 思 う 』	い ど ち ら と も い え な い	『 そ う 思 わ な い 』	無 回 答
全 体	238	155	49	16	10	4	4	204	16	14	4
	100.0	65.1	20.6	6.7	4.2	1.7	1.7	85.7	6.7	5.9	1.7

3. 帰国後にほしい福岡に関する情報（問39）

39. あなたは、帰国後、福岡に関するどのような情報を欲しいと思いますか。すべて選んでください。

帰国後にほしい福岡に関する情報は、「福岡と母国との交流に関する情報」（63.4%）が最も多く、次いで「福岡での観光に関する情報」（55.0%）、「福岡で開催される国際交流イベント、国際会議に関する情報」（54.2%）の順である。

図 帰国後にほしい福岡に関する情報



全体(n=238)

出身国・地域別にみると、インドネシアは「福岡と母国との交流に関する情報」（76.9％）の割合が7割を、「福岡で開催される国際交流イベント、国際会議に関する情報」（80.8％）の割合が8割を超えており、他の出身国・地域と比べて高くなっている。一方、すべての出身国・地域で「欲しいとは思わない」の割合が1割未満である。

表 帰国後にほしい福岡に関する情報

上段:人
下段:%

	全 体	福 岡 と 母 国 と の 交 流 に 関 する 情 報	福 岡 で の 観 光 に 関 する 情 報	交 流 に 関 する 情 報 、 国 際 会 議	福 岡 で 開 催 さ れる 国 際 交 流 イ ベ ン ト	留 学 し た 大 学 な ど に 関 する 情 報	業 務 の 状 況 な ど （ 商 談 会 、 企 業 ）	福 岡 で の ビ ジ ネ ス に 関 する 情 報	福 岡 で の 生 活 に 関 する 情 報	福 岡 で の 就 職 に 関 する 情 報	其 他	欲 し い と は 思 わ な い	無 回 答
全 体	238 100.0	151 63.4	131 55.0	129 54.2	111 46.6	71 29.8	70 29.4	47 19.7	2 0.8	6 2.5	4 1.7		
出身国・地域別	中国	86 100.0	57 66.3	58 67.4	40 46.5	35 40.7	22 25.6	18 20.9	12 14.0	0 -	1 1.2	1 1.2	
	ベトナム	16 100.0	8 50.0	5 31.3	9 56.3	5 31.3	4 25.0	4 25.0	2 12.5	0 -	1 6.3	1 6.3	
	インドネシア	26 100.0	20 76.9	16 61.5	21 80.8	18 69.2	14 53.8	7 26.9	6 23.1	0 -	0 -	0 -	
	韓国	13 100.0	7 53.8	6 46.2	7 53.8	6 46.2	6 46.2	4 30.8	3 23.1	0 -	0 -	0 -	
	タイ	14 100.0	7 50.0	7 50.0	4 28.6	4 28.6	1 7.1	1 7.1	1 7.1	1 7.1	1 7.1	1 7.1	0 -
	その他アジアの国	60 100.0	37 61.7	30 50.0	34 56.7	34 56.7	14 23.3	24 40.0	14 23.3	1 1.7	1 1.7	2 3.3	
	その他の国	22 100.0	15 68.2	8 36.4	13 59.1	9 40.9	9 40.9	11 50.0	9 40.9	0 -	2 9.1	0 -	
	無回答	1 100.0	0 -	1 100.0	1 100.0	0 -	1 100.0	1 100.0	0 -	0 -	0 -	0 -	

6 日本での創業について

※問40～問43は、問27－(A)で「日本で創業したいから」を選んだ回答者への設問

1. 創業したい分野（問40）

40. あなたが創業したい分野は何ですか。1つ選んでください。

創業したい分野は、「貿易業」「飲食業」（24.1%）が最も多く、次いで「IT関連，情報通信分野」（17.2%），「ホテル・旅館業」「旅行業」「ファッション，デザイン分野」「まだ決めていない」（6.9%）の順である。

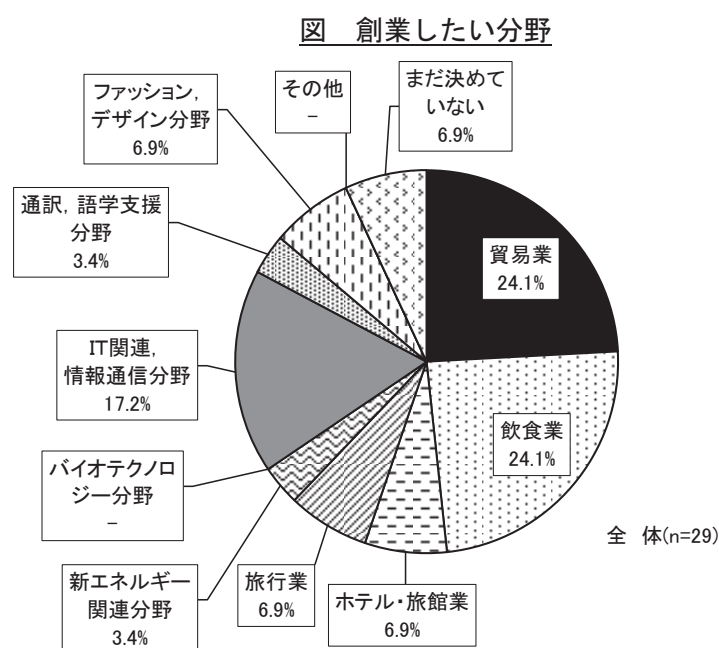


表 創業したい分野

	全 体	貿 易 業	飲 食 業	ホ テ ル ・ 旅 館 業	旅 行 業	新 エ ネ ル ギ ー 関 連 分 野	ジ ャ イ オ テ ク ノ ロ 分 野	信 息 分 野	I T 関 連 ， 情 報 通 信 分 野	通 説 ， 語 学 支 援 分 野	フ ア ッ シ ヨ ン ， デ ザ イ ン 分 野	そ の 他	ま だ 決 め て い な い	上段：人
														下段：%
全 体	29	7	7	2	2	1	0	5	1	2	0	2	0	無回答
	100.0	24.1	24.1	6.9	6.9	3.4	-	17.2	3.4	6.9	-	6.9	-	

2. 福岡での創業希望（問41）

（1）福岡での創業希望

41. あなたは福岡で創業したいですか。1つ選んでください。

福岡での創業希望は、「はい」(69.0%)が「いいえ」(27.6%)より多い。

図 福岡での創業希望

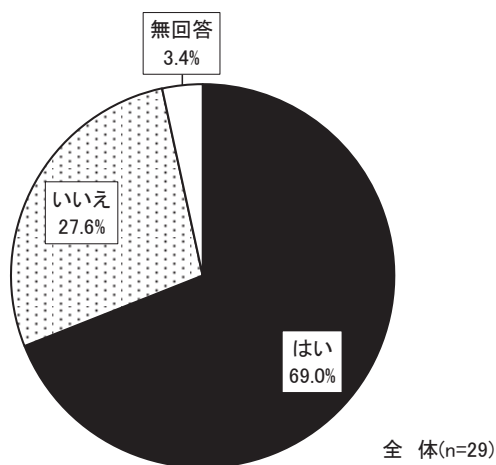


表 福岡での創業希望

	全体	はい	いいえ	無回答
全体	29	20	8	1
	100.0	69.0	27.6	3.4

上段: 人
下段: %

(2) 福岡で創業したい理由

(A) 福岡で創業したい理由は何ですか。1つ選んでください。

福岡で創業したい理由は、「福岡が生活しやすいから」(30.0%)が最も多く、次いで「創業したい分野の関連産業が集積しているから」「創業に役立つ人的ネットワークがあるから」(20.0%)、「創業支援制度が充実しているから」「大学での研究成果を生かしやすいから」(15.0%)の順である。

図 福岡で創業したい理由

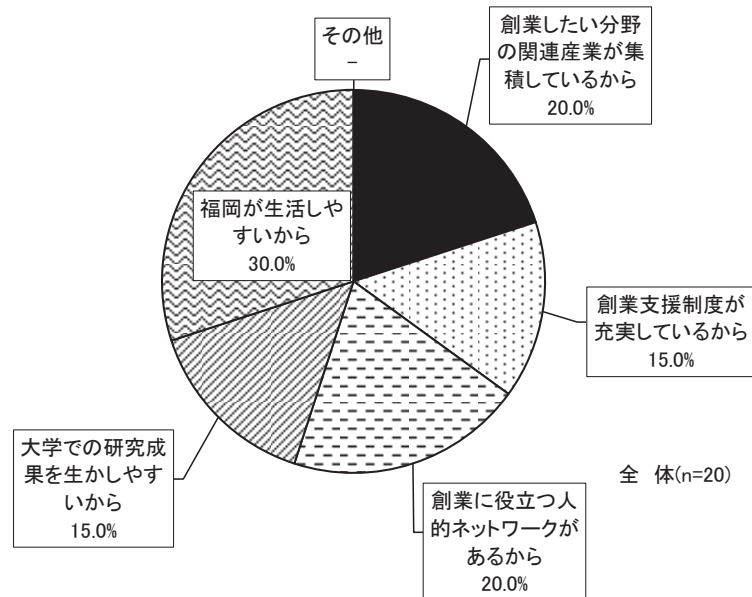


表 福岡で創業したい理由

	全 体	関 連 産 業 が 集 積 し て い る 分 野 の 数	創 業 支 援 制 度 が 充 つ た 数	人 的 ネ ッ ト ワ ー ク が あ る 数	大 学 で の 研 究 成 果 を 生 か し よ う な 数	福 岡 が 生 活 し や す い な 数	そ の 他	無 回 答	上段: 人		下段: %					
									人数	割合	人数	割合				
全 体	20	4	3	4	3	6	0	0	100.0	20.0	15.0	20.0	15.0	30.0	-	-

(3) 福岡で創業しない理由

(B) 福岡で創業しない理由は何ですか。1つ選んでください。

福岡で創業しない理由は、「創業したい分野の関連産業が少ないから」「その他」(25.0%)が最も多く、次いで「マーケットの規模が小さいから」「創業支援制度が充実していないから」「大学での研究成果を生かすにくいから」「自分のビジネスプランに合う地域が他にあるから」(12.5%)の順である。

図 福岡で創業しない理由

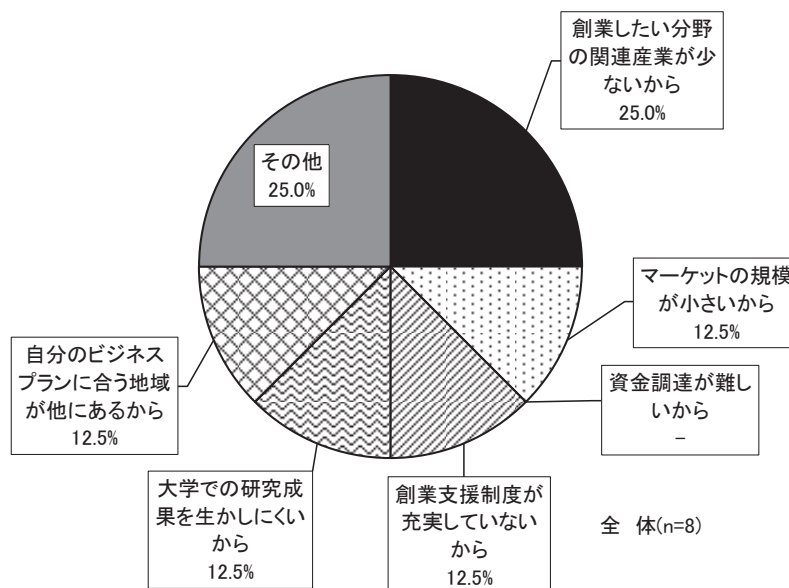


表 福岡で創業しない理由

	上段:人 下段:%								
	全体	関連産業が少ない分野の	マーケットの規模が小さいから	資金調達が難しいから	創業支援制度が充実していないから	大学での研究成果を	他にありながら	自分のビジネスプランに合う地域が	その他
全体	8	2	1	0	1	1	1	2	0
	100.0	25.0	12.5	-	12.5	12.5	12.5	25.0	-

3. FUKUOKA growth next を知っているか (問42)

42. 福岡市が平成29年4月に旧大名小学校跡地にオープンしたスタートアップ支援施設「FUKUOKA growth next」(福岡市中央区大名2丁目6-11)を知っていますか。1つ選んでください。

FUKUOKA growth next を知っているかは、「知らない」(65.5%)が最も多く、次いで「行ったことがある」「知っているが、行ったことはない」(17.2%)の順である。

図 FUKUOKA growth next を知っているか

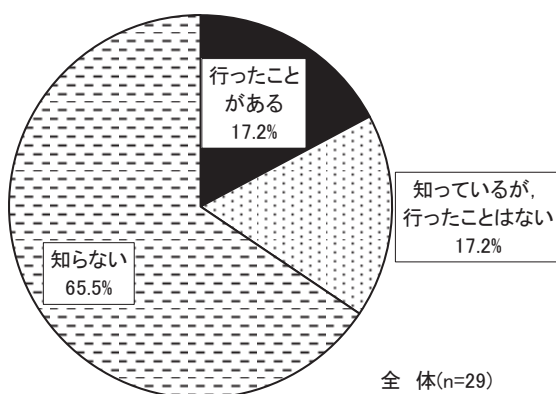


表 FUKUOKA growth next を知っているか

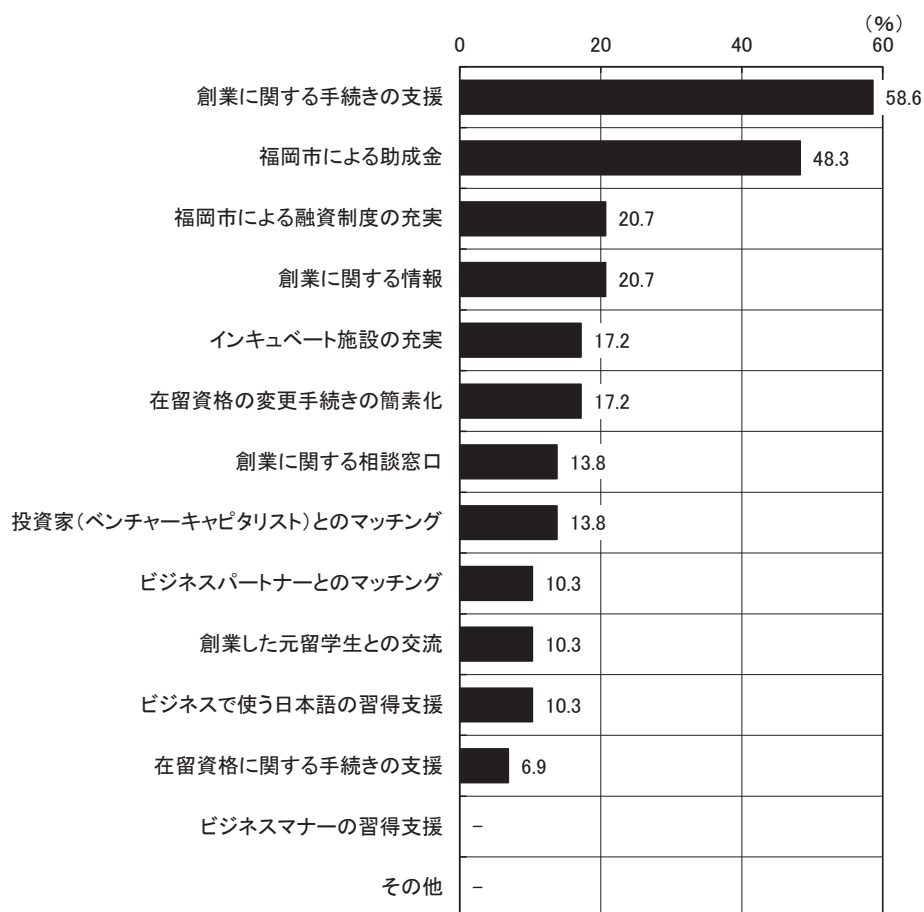
	全 体	行 っ た こ と が あ る	行 知 っ た こ い は が な い	知 ら な い	無 回 答	上段:人
						下段:%
全 体	29	5	5	19	0	
	100.0	17.2	17.2	65.5	-	

4. 創業する際に必要な支援（問43）

43. 創業にあたってあなたが必要だと感じる支援は何ですか。3つまで選んでください。

創業する際に必要な支援は、「創業に関する手続きの支援」(58.6%)が最も多く、次いで「福岡市による助成金」(48.3%)、「福岡市による融資制度の充実」「創業に関する情報」(20.7%)の順である。

図 創業する際に必要な支援



全体(n=29)

表 創業する際に必要な支援

上段：人
下段：%

	全 体	創 業 に 関 する 手 続 き の 支 援	福 岡 市 に よ る 助 成 金	福 岡 市 に よ る 融 資 制 度 の 充 実	創 業 に 関 する 情 報	イ ン キ ュ ベ ー ト 施 設 の 充 実	在 留 資 格 の 変 更 手 続 き の 簡 素 化	口 創 業 に 関 する 相 談 窓	投 資 家 （ ベン チャー キャ ピ タ リス ト） と の マ ッ チ ン グ	ビ ジ ネ ス パ ー ト ナ ー と の マ ッ チ ン グ	創 業 し た 元 留 学 生 と の 交 流	ビ ジ ネ ス で 使 う 日 本 語 の 習 得 支 援	在 留 資 格 に 関 する 手 続 き の 支 援
全 体	29	17	14	6	6	5	5	4	4	3	3	3	2
	100.0	58.6	48.3	20.7	20.7	17.2	17.2	13.8	13.8	10.3	10.3	10.3	6.9

上段：人
下段：%

	全 体	得 支 援 ビ ジ ネ ス マ ナ ー の 習	そ の 他	無 回 答
全 体	29	0	0	0
	100.0	-	-	-

IV 参考

IV 参考

1 自由記述 全回答:687件(日本語調査票 390件, 英語調査票 297件)

あなたが福岡市に期待すること、実現してほしいことを自由に書いてください。

○ 交通の便・交通に関すること ... 134件

- ・交通がもっと便利になれば幸いです。交通費(特に地下鉄の料金やいなかのバス料金)は高く、学生向けの特別料金がほしいです。
- ・天神南駅と博多駅の連携を期待している。
- ・母国とのフライト数を増やしてほしい。
- ・ Sometimes I cannot attend events because I cannot spend so much money on transportation. (ときどき、交通費が高くて払えないためにイベントに出席できないことがあります。)
- ・ I think now many people know Fukuoka but from some country it is no direct flight to Fukuoka so it take a time to come to Fukuoka. (いまや多くの人々が福岡を知っていますが、福岡との直行便が無く、福岡まで来るのに時間がかかる国もあります。)

○ 就職・創業に関すること ... 125件

- ・日本の就職活動のしくみを大学1年生の時から教えてもらいたい。
- ・福岡での会社はあまりに知名度が低いから、どんな会社があるのかは全然知らなかった。もっともっと説明会やインターンシップなどを通して、学生たちに知られればいいと思います。
- ・ I want to know any company that want to hire international students with low Japanese language ability. (日本語能力の低い留学生でも雇おうとしている企業を知りたいです。)
- ・ For international students, it is really good chance to work in Fukuoka City after graduating from university. I hope that my Japanese level enough to work in Japan company. (留学生にとって、卒業後福岡市で働くことは本当に良いチャンスです。日本の企業で働くために十分な日本語能力があればと思います。)

○ 言葉の壁・多言語対応に関すること ... 95件

- ・国からの書類は外国人を対象にした場合、少なくとも英語版を添付してほしいこと、あるいはわかりやすい日本語(難しい漢字の使用しすぎないことなど)を使うこと。
- ・留学生と話すとき、やさしい日本語をつかってほしい。
- ・ Just the realization that reading Chinese character is super-hard enough. Generally, more information in English would be greatly appreciated. (漢字を読むことは非常に難しいです。一般的にもっと英語の案内があると非常に助かります。)

○ 地域での交流に関すること ... 60件

- ・ 日本の生活を慣れるように日常生活のルールやマナーに関する情報を教えてほしいです。
- ・ 地域の人々と色々な活動をしてみたいが、情報がどうすれば手に入るかわからない。
- ・ I'd like to feel like I'm part of the community, not just a foreigner student who studying here. (ここで学んでいる留学生としてだけでなく、自分がコミュニティの一員であるという感覚を得たいです。)
- ・ I expect Fukuoka City in taking initiatives of carrying out more events that connect Japanese locals to internationals in Japan. This would make thing and life in general easier as the Japanese-international relations will be improved. (福岡市には、地域の日本人と外国人をつなぐようなイベントをもっと開催することを期待しています。それによって日本人と外国人の関係が改善されて、生活しやすくなるでしょう。)

○ 住宅に関すること ...44件

- ・ Apartment rent rate are very expensive, so, we need to live in dormitory or university apartment long time. (家賃が高いため、寮や大学の住宅に長期間住まなければなりません。)
- ・ There are only a limited number & agencies that accept foreign students so the choice of housing is very limited. (留学生の入居を受入れる業者は非常に限られているため、住宅の選択肢が非常に限られています。)

○ 奨学金に関すること ... 39件

- ・ 実験が多いので、アルバイトができません。奨学金がほしいです。
- ・ 留学生のために奨学金のチャンスが多くしてほしい。
- ・ 今年福岡市から奨学金をもらっています。奨学金をもらえるようになって自立勉強の時間を増えて、時間があり、たくさん活動に参加できるようになりました。
- ・ I think Fukuoka City is doing really well in attracting foreign students & supporting us during our stay here. All ranges of activities are available, various scholarships from local organizations (like Rainbow Fukuoka) are available.
(福岡市は、留学生を誘致し、ここでの滞在をサポートすることについて、本当によくやっているといます。多くの種類の活動に参加できますし、レインボー福岡のような地域の団体からのいろいろな奨学金も利用できます。)

あなたが福岡市のために出来ること、やってみたいことを自由に書いてください。

○ 母国へ福岡を紹介すること／母国と福岡をつなぐこと ... 149件

- ・ もっと友人に福岡市の素晴らしい食生活、生活環境を紹介したいと思っています。
- ・ 将来、母国での大学に就職出来れば、学生たちに日本、特に福岡のことを紹介したいです。
- ・ 外国人向けのガイドやおもしろスポットの案内、日本人との交流を自分の国向けに紹介できるような仕事、バイトなどをやりたい。
- ・ I intend to encourage my peers back in Africa to visit Fukuoka, be it for studies pleasure. Having spent more than 2 years here. I would warmly recommend it for anyone who wants to have an earnest exposure to Japanese culture. (私はアフリカに戻って同僚に福岡へ行くように勧めるつもりです。ここで2年以上過ごしました。日本の文化を知りたがる人がいれば、心から福岡をお勧めします。)
- ・ I would like to partner with manufacturing companies in Fukuoka in introducing and selling their products in my home country. (福岡の製造業の企業と連携して、その企業を母国に紹介し、母国でその製品を販売したいです。)

○ 地域の日本人住民や日本人学生との交流を行うこと ... 131件

- ・ 寮の近くの中・小学校生徒と交流イベントを行い、互いの母語、生活文化などを教えたい。
- ・ 料理交流会やふるさとのことを紹介するセミナーといったイベントをやってみたい。
- ・ Introduce events to gather the Japanese and foreigner together. Many Japanese don't like foreigner because they don't know them, and many foreigner don't follow Japanese life style or manner because they have no idea about them. Adopting such kind of event can create a way of interaction between both sides. (日本人と外国人がともに集まるイベントを紹介すること。多くの日本人は外国人のことを知らないために彼らを好まず、多くの外国人は日本人の生活スタイルやマナーを知らないためにそれに従おうとしていません。こういったイベントを行うことで、双方から交流する道を作ることができます。)

○ ボランティア活動に参加すること ... 65件

- ・ 外国人だから、日本の文化や福岡のことをもっと勉強する上で、日本に来た観光客に向けて通訳などのボランティア活動をやってみたいです。
- ・ 今、毎年、地域のボランティア活動に参加しています。もっと多くのボランティアに参加して、福岡市の環境をよくしたいです。
- ・ 福岡市のために、ボランティア活動に参加したいと思います。自分の勉強した分野の手伝い、他の留学生のためのサポート、母国語と日本語の通訳などです。
- ・ I want to try more volunteering activities nearby my house and interact with more Japanese people to understand their life and to help/give back to the community. (住んでいる地域のボランティア活動にもっと参加し、日本人と交流することで、日本人の生活を理解し、日本人を助け、コミュニティに恩返しをしたいです。)

○ 福岡で就職・創業すること ... 54件

- ・ 福岡市で働く場合、外国人である自分の多角的な考え方を研究や仕事に取り込んで、もっと国際的で合理的な成果が得られると思います。
- ・ 福岡で住みやすいところですので、まだここで創業したいです。福岡の経済発展のために努力します。
- ・ I want eventually to own a company in the city. I want to encourage intellectual & artistic young friends to come and join us here! (ゆくゆくはここで創業したいです。知的で芸術的な若い友人たちも福岡へ来て加わるように勧めたいです。)
- ・ I want to apply my skills and knowledge here in Fukuoka city finding jobs or employments which related to my studies here. (ここで自分の専攻に関する仕事を見つけて、私のスキルや知識を福岡で活用したいです。)

※回答数の多かった主な項目について、代表的な記述内容を抜粋しています。

※回答はすべて原文のままです（日本語訳は参考です）。

2 福岡市の留学生施策（平成29年度）

（1）留学生の生活支援

① 奨学金給付事業

- よかトピア留学生奨学金（月額60,000円，5人）

地元企業での100時間以上のワークプレイスメント体験を付加。

- 福岡市レインボー留学生奨学金（月額20,000円，90人）

国際交流活動や地域活動に参加し，福岡市住民との交流を付加。

- 留学生育英奨学金

寄付をする企業・団体又は個人が名称や支給対象者，支給金額，期間，条件を決定。

② 留学生の住宅支援（福岡市国際会館）

留学生の生活支援として住居を提供（有料）。世帯用5室，単身用54室。

（2）グローバル人材の育成・定着

① 「グローバルコミュニティ FUKUOKA 推進プラットフォーム」

留学生をグローバル人材として育成し，活用・定着を推進していくための産学官連携の枠組。市内大学・経済団体・行政等の16団体で構成。

② 既卒留学生を対象とした有償の長期就業体験（インターンシップ）事業

福岡市提案により全国措置として実現した在留資格の規制緩和（卒業後の就職活動期間の延長：1年間→2年間）を活用した地元企業への留学生就職支援事業。就業体験後に入社が可能な既卒留学生を，留学生採用を希望する地元企業に派遣し，有償の就業体験を実施。

③ スタートアップ奨学金（最大120万円，7人）

福岡市内の大学に在籍し，大学の交換留学制度等により留学する日本人大学生を対象とした奨学金。留学前・中・後において，地元でのスタートアップの実現に向けた支援を実施。

④ 留学生と企業との交流サロン

福岡で就職を希望する留学生とグローバル人材としての留学生に興味を持つ地元企業との交流の場を提供。

⑤ 「OUEN 塾 in 福岡」

留学生と日本人大学生に対し，地元企業への企業訪問やインタビューを通じて地元企業を知る機会を提供。（主催：OUEN 塾 in 福岡実行委員会。福岡市は実行委員として参加。）

(3) 留学生と市民との交流促進

① 外国人学生ホームステイ・ホームビジット

外国人学生が日本人ホストファミリーへの訪問や宿泊滞在を行い、交流を深める。

② 「あったか福岡」外国人学生支援

外国人学生歓迎交流事業、日本語おしゃべりサロン、外国人学生が語るふるさとの街と福岡など交流事業を通じて、有意義な留学生活を送ることができるように地域が一体となって外国人学生を支援。

(4) 留学生を活用した市民の国際理解の涵養

① 留学生から学ぶ外国語教室

福岡都市圏の大学・短大に在籍または福岡市内に在住する留学生を講師とした外国語教室。

② 国際理解教育講師派遣

福岡市内の小・中学校等に留学生等を講師として派遣。

(5) 留学生ネットワークの構築

① 「グローバルコミュニティ FUKUOKA」公式 Facebook ページの運営

平成27年10月に開催したイベント「グローバルコミュニティ FUKUOKA」で生まれた福岡ゆかりのグローバルなネットワークを発展させていくために開設。留学生に有益な情報を発信し、ユーザー同士の相互交流・情報交換の場として活用。

3 調査票

あなた(回答者)について

1. あなたの出身国・地域はどこですか。1つ選んでください。

- | | | | |
|-----------|--------|---------|-----------|
| ① 中国 | ② ベトナム | ③ ネパール | ④ 韓国 |
| ⑤ インドネシア | ⑥ タイ | ⑦ 台湾 | ⑧ バングラデシュ |
| ⑨ ミャンマー | ⑩ エジプト | ⑪ マレーシア | ⑫ インド |
| ⑬ スリランカ | ⑭ アメリカ | ⑮ モンゴル | |
| ⑯ その他 () | | | |

2. あなたの現在の住所はどこですか。1つ選んでください。

- | | | | |
|-----------|----------|----------|---------|
| ① 福岡市東区 | ② 福岡市博多区 | ③ 福岡市中央区 | ④ 福岡市南区 |
| ⑤ 福岡市城南区 | ⑥ 福岡市早良区 | ⑦ 福岡市西区 | |
| ⑧ その他 () | | | |

3. あなたの生まれた年・月はいつですか。

() 年 () 月

4. あなたは福岡に来て何年経ちますか(何年福岡に住んでいますか)。

() 年

5. あなたが現在留学している大学はどれですか。1つ選んでください。

- | | | |
|---------------|------------|-----------------|
| ① 九州大学 | ② 九州産業大学 | ③ 国際医療福祉大学 |
| ④ 西南学院大学 | ⑤ 第一薬科大学 | ⑥ 中村学園大学 |
| ⑦ 福岡工業大学 | ⑧ 福岡歯科大学 | ⑨ 福岡女学院大学 |
| ⑩ 福岡女子大学 | ⑪ 福岡大学 | ⑫ 九州産業大学造形短期大学部 |
| ⑬ 香蘭女子短期大学 | ⑭ 精華女子短期大学 | ⑮ 西日本短期大学 |
| ⑯ 福岡工業大学短期大学部 | ⑰ 福岡教育大学 | ⑱ 九州情報大学 |
| ⑲ 筑業学園大学 | ⑳ 日本経済大学 | ㉑ 福岡国際大学 |
| ㉒ 東海大学福岡短期大学部 | | |



平成29年度 福岡都市圏における留学生実態調査

◆ 回答の方法 ◆

- 日本語と英語の調査票がありますが、内容は同じです。どちらか1つに回答してください。
- 質問を読み、あてはまる選択肢に○印をつけてください。選択肢の右側に「(○)」の質問にも答えてください。と書かれた選択肢を選んだ場合は、指定された質問にも答えてください。
- 記入が終わったら、返信用封筒に入れ、平成29年12月27日(水)までにポストに入れてください。切手はいりません。
- 調査に関する問い合わせ先
福岡市総務企画局国際政策課 長谷川・山口
Tel 092-711-4529
E-mail kokusaiseisaku.GAP@city.fukuoka.lg.jp

- 個人が特定できるような形で調査の結果を公表することはありません。
- 調査の結果は福岡市のホームページで公表します。
- 収集した個人情報は、福岡市個人情報保護条例に基づいて取り扱います。

6. あなたは現在大学のどの課程で学んでいますか。1つ選んでください。

- ① 学部課程 (交換留学・短期留学を除く)
- ② 大学院修士課程
- ③ 大学院博士課程
- ④ 研究生
- ⑤ 聴講生
- ⑥ 交換留学生・短期留学生
- ⑦ 短期大学
- ⑧ その他 ()

7. あなたが大学で専攻している (勉強している) 分野は何ですか。1つ選んでください。

- ① 人文科学 (文学、歴史、哲学 など)
- ② 社会科学 (法律、政治、経済、社会学 など)
- ③ 理学 (数学、物理、化学、生物学 など)
- ④ 工学 (機械工学、電子工学、応用化学 など)
- ⑤ 農学 (農業経済、農芸、獣医学、畜産学、水産学 など)
- ⑥ 医学・歯学、看護学 ⑦ 薬学
- ⑧ 家政学 (食物学、被服学、住居学 など)
- ⑨ 教育学 ⑩ 芸術学
- ⑪ その他 ()

8. あなたの留学の区分はどれですか。1つ選んでください。

- ① 文部科学省の「国費外国人留学生」(文部科学省の「学習奨励費」受給者を除く)
- ② 政府派遣留学生 (母国の政府から奨学金を受給している留学生)
- ③ 私費留学生
- ④ その他 ()

9. 福岡で一緒に住んでいる人はいませんか。1つ選んでください。
※兼に住んでいる人は、「① いる」を選んでもください。

- ① いる → (A) の質問にも答えてください。
- ② いない

(A) 一緒に住んでいる人は誰ですか。すべて選んでください。

- ① 配偶者 (夫・妻)、パートナー
- ② 子ども
- ③ 親
- ④ 兄弟・姉妹
- ⑤ 留学生の友人・知人
- ⑥ 日本人の友人・知人
- ⑦ その他 ()

2

1. 留学について

10. 留学先を選ぶとき、どこから得た情報を参考にしましたか。3つまで選んでください。

- ① 母国の学校の先生・職員
- ② 留学経験のある友人・知人
- ③ 家族・親戚
- ④ インターネット・SNS → (A) の質問にも答えてください。
- ⑤ 新聞・雑誌
- ⑥ 留学エージェント・留学斡旋業者 (留学に必要な準備・手続きをサポートする企業)
- ⑦ 日本大使館・領事館
- ⑧ 日本の大学
- ⑨ 日本留学フェア・教育展
- ⑩ その他 ()

(A) どのホームページを利用しましたか。すべて選んでください。

- ① 母国の大学のホームページ
- ② 日本の大学のホームページ
- ③ 日本の行政や企業のホームページ
- ④ 留学情報を集めたホームページ
- ⑤ Facebook や Twitter などの SNS
- ⑥ その他 ()

11. 留学先を選ぶとき、重視した点は何か。3つまで選んでください。

- ① 専攻分野において、質の高い学問・研究が期待できるかどうか
- ② 留学先で奨学金を受給できるかどうか
- ③ 留学先の生活費が安いかどうか
- ④ 留学先で就職・創業できるかどうか
- ⑤ 将来、母国や母国以外の国で進学・就職するときに有利かどうか
- ⑥ 留学先の文化や生活習慣が自分に合うかどうか
- ⑦ 母国の先生・職員が勤めているかどうか
- ⑧ 現地に留学した経験のある友人・知人が勤めているかどうか
- ⑨ 家族・親戚が勤めているかどうか
- ⑩ その他 ()

3

12. 留学先に福岡を選んだ理由は向ですか。3つまで選んでください。

- ① 留学したい大学（学部・専攻）があったため
- ② 福岡の留学生のサポート体制が充実しているため
- ③ 福岡が生活しやすそうと感じたため
- ④ 福岡に来たことがあったため
- ⑤ 福岡に友人・知人がいたため
- ⑥ 将来、福岡で就職・起業したかったため
- ⑦ 母国の先生・職員に勧められたため
- ⑧ 福岡に留学した経験がある友人・知人に勧められたため
- ⑨ 福岡と母国が近いため
- ⑩ その他（ ）

4

2 日常生活について

13. あなたは福岡での生活に満足していますか。1つ選んでください。

- ① 満足している
- ② だいたい満足している
- ③ どちらともいえない
- ④ やや不満である
- ⑤ 不満である

14. 日常生活で悩んでいることや困っていることはありますか。5つまで選んでください。

- ① 言葉が通じない
- ② 日本人学生との交流が少ない
- ③ 物価（ものの値段）が高い
- ④ 食事が合わない
- ⑤ 趣味や遊びを楽しむ時間や場所がない
- ⑥ 文化・生活習慣が違う（例えば ）
- ⑦ 生活に必要な情報が得られない
- ⑧ 困ったときに相談できる人がいない
- ⑨ 住む家が見つからない
- ⑩ ホームシック
- ⑪ 病院などの医療サービスに関する問題（例えば ）
- ⑫ 宗教に関する問題（例えば ）
- ⑬ 子育て、子供の教育に関する問題
- ⑭ 住んでいる地域の住民との交流が少ない
- ⑮ 住んでいる地域の住民とのトラブル → (A) の質問にも答えてください。
- ⑯ 奨学金がもらえない
- ⑰ アルバイトが見つからない
- ⑱ その他（ ）
- ⑲ 特にない

5

(A) どのようなトラブルですか。すべて選んでください。

- ① 騒音 (音がうるさい)
- ② ごみの捨て方
- ③ 駐車・駐輪
- ④ 地域の行事
- ⑤ 町内会費などの金銭の支払い
- ⑥ その他 ()

15. あなたは、困っていることや悩んでいることを誰・どこに相談しますか。3つまで選んでください。

- ① 留学生の友人
- ② 日本人の友人
- ③ 地域の住民
- ④ 大学の先生
- ⑤ 大学の職員・相談窓口
- ⑥ 家族・親戚
- ⑦ 保証人
- ⑧ 大使館・領事館
- ⑨ 福岡よかトピア国際交流財団 (福岡市国際会館)
- ⑩ 福岡県留学生サポートセンター・福岡県国際交流センター
- ⑪ 相談相手はいない
- ⑫ その他 ()

16. 福岡の生活環境について、どう思いますか。

良い、満足しているものには (O) と書いてください。
 わからぬものには (△) と書いてください。
 悪い、不満であるものには (X) と書いてください。

- ① 自然が豊かである ()
- ② 買い物などの日常生活がしやすい ()
- ③ 物価 (ものの値段) が安い ()
- ④ 食べ物新鮮でおいしい ()
- ⑤ 住む家を探しやすい ()
- ⑥ 電車、バスなどの交通機関が利用しやすい ()
- ⑦ 母国への交通機関 (船、飛行機など) が充実しており、利用しやすい ()
- ⑧ アルバイトを觅つけやすい ()
- ⑨ 芸術や文化活動を楽しめる ()
- ⑩ 質の良い学習・研究が出来る ()
- ⑪ 子育て、子どもの教育がしやすい ()
- ⑫ 医療機関 (病院など) が利用しやすい ()
- ⑬ 犯罪が少ない ()
- ⑭ 自然災害が少ない ()
- ⑮ 住んでいる人が親切である ()
- ⑯ 住んでいる人のマナーが良い ()

17. あなたの日本語能力はどのくらいですか。1つずつ選んでください。

* 話すこと・聞くこと

- ① できる (日本人と同じように話したり聞いたりできる)
- ② だいたいできる (日常生活で使う会話をあれば話したり聞いたりできる)
- ③ あまりできない (かんたんな日本語しかわからない)
- ④ ほとんどできない (かんたんな日本語もわからない)

* 読むこと・書くこと

- ① できる (漢字が入っている文章でも、自由に読んだり書いたりできる)
- ② だいたいできる (漢字が入っている文章でも、日常生活で使うものであれば読んだり書いたりできる)
- ③ あまりできない (ひらがな・カタカナの文章しか読んだり書いたりできない)
- ④ ほとんどできない (ひらがな・カタカナも読んだり書いたりできない)

18. あなたの1か月の生活費(生活に必要なお金)はいくらですか。1つ選んでください。

* 授業料は、生活費に含まれません。

- ① 30,000円未満
- ② 30,000円～39,999円
- ③ 40,000円～49,999円
- ④ 50,000円～59,999円
- ⑤ 60,000円～69,999円
- ⑥ 70,000円～79,999円
- ⑦ 80,000円～89,999円
- ⑧ 90,000円～99,999円
- ⑨ 100,000円～109,999円
- ⑩ 110,000円～119,999円
- ⑪ 120,000円～129,999円
- ⑫ 130,000円～139,999円
- ⑬ 140,000円以上

19. あなたは奨学金を受給していますか(もらっていますか)。1つ選んでください。

- ① はい 一 (A) (C) の質問にも答えてください。
- ② いいえ 二 (B) (C) の質問にも答えてください。

(A) あなたの1か月の奨学金の受給額(もらう金額)はいくらですか。1つ選んでください。
※いくつかの奨学金をもらっている人は、合計した額を選んでください。

- ① 20,000円未満
- ② 20,000円～29,999円
- ③ 30,000円～39,999円
- ④ 40,000円～49,999円
- ⑤ 50,000円～59,999円
- ⑥ 60,000円～69,999円
- ⑦ 70,000円～79,999円
- ⑧ 80,000円～89,999円
- ⑨ 90,000円～99,999円
- ⑩ 100,000円～109,999円
- ⑪ 110,000円～119,999円
- ⑫ 120,000円～129,999円
- ⑬ 130,000円～139,999円
- ⑭ 140,000円以上

(B) 奨学金を受給していないのはなぜですか。1つ選んでください。

- ① どんな奨学金があるのかわからないから
- ② 奨学金を受給したいが、受給できる奨学金が無いから
- ③ 奨学金を受給したいが、日本語の書類の作成や面接ができないから
- ④ 奨学金を申し込んだが、合格しなかったから
- ⑤ 奨学金を受給する必要が無いから

(C) あなたが現在必要だと思う奨学金の額は1か月あたりいくらですか。1つ選んでください。

- ① 必要ない
- ② 20,000円未満
- ③ 20,000円～29,999円
- ④ 30,000円～39,999円
- ⑤ 40,000円～49,999円
- ⑥ 50,000円～59,999円
- ⑦ 60,000円～69,999円
- ⑧ 70,000円～79,999円
- ⑨ 80,000円～89,999円
- ⑩ 90,000円～99,999円
- ⑪ 100,000円～109,999円
- ⑫ 110,000円～119,999円
- ⑬ 120,000円～129,999円
- ⑭ 130,000円～139,999円
- ⑮ 140,000円以上

20. あなたはアルバイトをしていますか。1つ選んでください。

- ① はい
 ② いいえ
 → (A) (B) (C) の質問にも答えてください。
 → (D) の質問にも答えてください。

(A) あなたはどのようなアルバイトをしていますか。すべて選んでください。

- ① TA (Teaching Assistant) ・ RA (Research Assistant) ・ チューター
 ② 学内アルバイト (学校の図書館など)
 ③ コンビニエンスストア
 ④ 飲食店 (ファストフード店、レストランなど)
 ⑤ 通訳・翻訳・ガイド
 ⑥ 語学教師・塾講師・家庭教師
 ⑦ ホテル・旅館
 ⑧ 一般事務・経理事務
 ⑨ 接客・販売 (飲食店(ファストフード店、レストランなど)・コンビニエンスストアを除く)
 ⑩ 工場・製造
 ⑪ 清掃・整備
 ⑫ プログラマー・オペレーター
 ⑬ その他 ()

(B) あなたの1か月あたりのアルバイト収入はいくらですか。1つ選んでください。
 ※いくつかのアルバイトをしている人は、合計した金額を選んでください。

- ① 20,000円未満
 ② 20,000円～29,999円
 ③ 30,000円～39,999円
 ④ 40,000円～49,999円
 ⑤ 50,000円～59,999円
 ⑥ 60,000円～69,999円
 ⑦ 70,000円～79,999円
 ⑧ 80,000円～89,999円
 ⑨ 90,000円～99,999円
 ⑩ 100,000円～109,999円
 ⑪ 110,000円～119,999円
 ⑫ 120,000円～129,999円
 ⑬ 130,000円～139,999円
 ⑭ 140,000円以上

(C) アルバイトの主な目的は何ですか。1つ選んでください。

- ① 学費 (授業料など) を稼ぐため
 ② 勉強に必要なものを買うお金を稼ぐため
 ③ 家賃、食費などの生活費を稼ぐため
 ④ 趣味や旅行などに使うため
 ⑤ 母国に仕送りをするため
 ⑥ 日本語や日本の会社について学ぶため

(D) アルバイトをしていない理由は何ですか。1つ選んでください。

- ① アルバイトによる収入が必要ないから
 ② アルバイトをする時間がないから
 ③ アルバイト先が見つからないから

21. あなたは、以下のようなイベント・行事に参加したことがありますか。参加したことがあるイベント・行事をすべて選んでください。

- ① ホームステイ・ホームビジット
 ② 近くに住んでいる日本人との交流会
 ③ 地域の祭り、花見、花火大会
 ④ 旅行、キャンプ、ハイキング
 ⑤ スポーツ大会
 ⑥ 文化交流 (お茶、生け花、音楽、料理など)
 ⑦ 地域での清掃活動
 ⑧ 防災訓練、防犯訓練
 ⑨ 日本人の学生との交流会
 ⑩ 留学生会のイベント・行事
 ⑪ 企業との交流会
 ⑫ 企業訪問、企業見学会
 ⑬ その他 ()
 ⑭ 参加したことがない
- (A) の質問にも答えてください。
 → (B) の質問にも答えてください。

(A) あなたは、参加したイベント・行事の情報をどこで知りましたか。または、誰から教えてもらいましたか。すべて選んでください。

- ① 留学生の友人
- ② 日本人の友人
- ③ 学生以外の日本人
- ④ 学生以外の日本人
- ⑤ 大学の掲示板・チラシ・ポスター
- ⑥ 大学の先生
- ⑦ 大学の職員
- ⑧ アルバイト先
- ⑨ 留学生会
- ⑩ 日本語教室
- ⑪ 住んでいる地域の回覧板・掲示板
- ⑫ 福岡県留学生サポートセンター
- ⑬ 福岡よかトピア国際交流財団 (福岡市国際会館)
- ⑭ 福岡よかトピア国際交流財団 (福岡市国際会館)
- ⑮ 行政機関 (県・市・町) などが発行している広報紙 (市政だよりなど)
- ⑯ 新聞・雑誌
- ⑰ インターネット・SNS
- ⑱ その他 ()
- ⑲ テレビ・ラジオ
- ⑳ その他 ()

(B) イベント・行事に参加したことがない理由は何ですか。すべて選んでください。

- ① イベント・行事が行われるのを知らなかったから
- ② 参加する時間がなかったから
- ③ 一緒に参加する友人・知人がいなかったから
- ④ 日本語を上手に話せないから
- ⑤ 参加費が高いから
- ⑥ 興味がないから
- ⑦ その他 ()

22. あなたは日本人と交流したいですか。1つ選んでください。

- ① 交流したい
- ② 交流したくない

一 (A) の質問にも答えてください。

(A) 交流したくない理由は何ですか。1つ選んでください。

- ① 交流をするのが好きではないから
- ② 交流をするときに必要な日本語が上手に話せないから
- ③ その他 ()

12

23. あなたはどのようなイベント・行事に参加したいですか。すべて選んでください。

- ① ホームステイ・ホームビジット
- ② 近くに住んでいる日本人との交流会
- ③ 地域の祭り、花見、花火大会
- ④ 旅行、キャンプ、ハイキング
- ⑤ スポーツ大会
- ⑥ 文化交流 (お茶、生け花、音楽、料理など)
- ⑦ 地域での清掃活動
- ⑧ 防災訓練、防犯訓練
- ⑨ 日本人の学生との交流会
- ⑩ 留学生会のイベント・行事
- ⑪ 企業との交流会
- ⑫ 企業訪問、企業見学会
- ⑬ その他 ()
- ⑭ 参加したいものがない

24. 現在、あなたが特に必要だと感じている情報は何ですか。すべて選んでください。

- ① 日常生活のルール・マナーに関する情報
- ② 地域で行われるイベント・行事に関する情報
- ③ 就職・創業に関する情報
- ④ 奨学金に関する情報
- ⑤ アルバイトに関する情報
- ⑥ 病院などの医療サービスに関する情報
- ⑦ 税金に関する情報
- ⑧ 住宅に関する情報
- ⑨ 子育てに関する情報
- ⑩ 事故や災害などの緊急時の対応に関する情報
- ⑪ その他 ()
- ⑫ 特にない

13

25. あなたは地域の情報や生活のための情報を誰から（どこから）教えてもらっていますか。すべて選んでください。

- ① テレビ
- ② ラジオ
- ③ 新聞・雑誌
- ④ 福岡市が発行する広報紙「市政だより」
- ⑤ 福岡よかトピア国際交流財団が発行する広報紙「Rainbow」
- ⑥ 生活ガイド「Living in Fukuoka」
- ⑦ その他行政機関が発行する広報紙
- ⑧ 福岡市ホームページ
- ⑨ 福岡よかトピア国際交流財団ホームページ
- ⑩ その他インターネット（例えば
Facebook や Twitter などの SNS
- ⑪ 大学の掲示板、相談窓口
- ⑫ 留学生会
- ⑬ 住んでいる地域の回覧板、掲示板
- ⑭ 外国人の友人、知人
- ⑮ アルバイト先
- ⑯ 日本人の友人、知人
- ⑰ その他（ ）

26. あなたは、福岡市国際会議館を利用したことがありますか。1つ選んでください。

※福岡市国際会議館（福岡市博多区店屋町4-1、冷泉公園内）では、在住外国人へ生活情報等の提供や相談、留学生への奨学金の支給、宿舎の運営、日本語おしゃべりサロンなど外国人と市民の交流を行う場を提供しています。

- ① 利用したことがある。または、現在利用している
- ② 知っているが利用したことはない
- ③ 福岡市国際会議館を知らない

14

3 卒業後の計画について

27. 卒業後（留学期終了後）の予定は以下のどれですか。1つ選んでください。

- ① 日本に残る予定
→ (A) の質問にも答えてください。
- ② しばらくは日本に残るが、いずれは帰国する予定
→ (A) の質問にも答えてください。
- ③ すぐに帰国する予定
→ 質問37に進んでください。
- ④ 母国以外の国に行く予定
→ 25 ページに進んでください。
- ⑤ まだ決めていない
→ 25 ページに進んでください。

(A) なぜ日本に残りたいのですか。1つ選んでください。

- ① 日本で就職したいから
→ 質問28へ進んでください。
- ② 日本で副業したいから
→ 質問40へ進んでください。
- ③ 大学院や他の大学へ進学・編入したいから
→ 25 ページへ進んでください。
- ④ まだ決めていない
→ 25 ページへ進んでください。
- ⑤ その他（ ）
→ 25 ページへ進んでください。

15

4. 日本での就職について：問27-(A)で「①日本で就職したいから」を選んだ人へ

28. あなたが就職する企業を選ぶときに重視する点は何ですか。3つまで選んでください。

- ① 自分の専攻分野や研究成果が生かせる
- ② 語学力を生かせる
- ③ 大企業である
- ④ 有名企業である
- ⑤ 企業の業績が安定している
- ⑥ 将来性がある（将来成長する可能性がある）
- ⑦ 積極的に海外展開をしている
- ⑧ 母国に拠点・事務所がある
- ⑨ その企業で働いた経験が、転職などでキャリアアップを図るときに役立つ
- ⑩ 新しい技術や知識を習得する機会が多い
- ⑪ 事業内容や業務内容に興味を覚える
- ⑫ 若いころから仕事を任せてもらえる
- ⑬ 外国人（留学生）を多く採用している
- ⑭ 給与・待遇がいい
- ⑮ 職場の印象や雰囲気がいい
- ⑯ その他（ ）

29. 日本で就職した場合、いつまで働きたいですか。1つ選んでください。

- ① ずっと働きたい
- ② 永住権が取得できるまで
- ③ 創業のために必要な技術・知識を身に付けるまで
- ④ 転職のために必要な技術・知識を身に付けるまで
- ⑤ お金が貯まるまで
- ⑥ まだ決めていない

16

30. あなたは福岡で就職したいですか。1つ選んでください。

- ① 福岡で就職したい → (A) の質問にも答えてください。
- ② 福岡での就職は考えていない → (B) の質問にも答えてください。
- ③ 就職できるならどこでもいい

(A) 福岡で就職したい理由は何か。1つ選んでください。

- ① 入社したい企業が福岡にあるから
- ② 福岡は留学生の就職支援制度が充実しているから
- ③ 他地域への就職活動はお金がかかから
- ④ 福岡が生活しやすいから
- ⑤ その他（ ）

(B) 福岡で就職しない理由は何か。1つ選んでください。

- ① 福岡には入社したい企業が見つからないから
- ② 福岡にどんな企業があるか知らないから
- ③ 福岡は留学生の就職支援制度が充実していないから
- ④ 福岡以外の地域で生活したいから
- ⑤ その他（ ）

17

31. 就職活動で参考にしようと思っているもの（就職活動が終わっている人は、参考にしたものはどれですか。すべて選んでください。）

- ① 大学の先生
- ② 大学の留学生課、就職支援部署（キャリアセンターなど）
- ③ インターネット・SNS
- ④ 新聞・就職情報誌
- ⑤ テレビ・ラジオ
- ⑥ 合同企業説明会
- ⑦ 人材紹介業者（リクルート、マイナビなど）
- ⑧ インターネット
- ⑨ 福岡県留学生サポートセンター
- ⑩ 留学生会
- ⑪ 元留学生や留学生の友人・知人
- ⑫ 日本人の友人・知人
- ⑬ ハロワーク（公共職業紹介所）
- ⑭ アルバイト先
- ⑮ その他（ ）

32. あなたが福岡で就職活動をするとした場合、どのようなサポートが必要だと思いますか。すべて選んでください。

- ① 日本の就職活動のスケジュール・しくみを知りたい
- ② ビジネスで使う日本語を知りたい
- ③ 日本のビジネスマナーを知りたい
- ④ エントリーシートを書き方、筆記試験の対策を知りたい
- ⑤ 面接のときの対策を知りたい
- ⑥ 福岡にどんな企業があるのかを知りたい
- ⑦ 福岡でどの企業が留学生を採用しているかを知りたい
- ⑧ 福岡でどの企業がインターシップを実施しているかを知りたい
- ⑨ 就職するための在留資格の変更手続きを簡素化してほしい（簡単にしてほしい）
- ⑩ その他（ ）

33. あなたは、日本でインターシップに参加したことがありますか。1つ選んでください。

- ① はい
- ② いいえ

(A) あなたは、何年生のときインターシップに参加しましたか。すべて選んでください。

- ① 学部1年生
- ② 学部2年生
- ③ 学部3年生
- ④ 学部4年生
- ⑤ 学部5年生・修士1年生
- ⑥ 学部6年生・修士2年生
- ⑦ 研究生・聴講生

(B) あなたが参加したインターシップは、どこで行われましたか。すべて選んでください。

- ① 福岡市内の企業
- ② 福岡県内で、福岡市以外の地域にある企業
- ③ 福岡県以外の地域にある企業
- ④ その他（ ）

(C) あなたが参加したインターシップは、どのような形態ですか。すべて選んでください。

- ① 短期間（1日～2週間）で無償（給料なし）
- ② 短期間（1日～2週間）で有償（給料あり）
- ③ 長期間（3週間以上）で無償（給料なし）
- ④ 長期間（3週間以上）で有償（給料あり）

(D) あなたは、インターシップ先を探すとき、企業の情報をどこから（誰から）知りましたか。すべて選んでください。

- ① 企業のホームページ
- ② 大学のホームページ、掲示板、相談窓口
- ③ 大学の先生
- ④ 留学生の友人、知人
- ⑤ 日本人の友人、知人
- ⑥ インターシップ仲介業者
- ⑦ 企業説明会
- ⑧ その他（ ）

34. あなたは、福岡の企業へのインターンシップに参加してみたいと思いますか。1つ選んでください。

- ① はい
② いいえ
- (A) の質問にも答えてください。

(A) どのようなインターンシップに参加したいですか。1つ選んでください。

- ① 短期間 (1日～2週間) で無償 (給料なし)
② 短期間 (1日～2週間) で有償 (給料あり)
③ 長期間 (3週間以上) で無償 (給料なし)
④ 長期間 (3週間以上) で有償 (給料あり)

35. 在学中に就職が決まらなかった場合は、どうする予定ですか。1つ選んでください。

- ① 大学院や他の大学に進学する
② 「特定活動」の在留資格を取得し、就職活動をつづける
③ 母国に帰る
④ その他 ()

36. 福岡市では、卒業後「特定活動」の在留資格を取得して就職活動を続けている既卒留学生 (卒業した留学生) を対象に、福岡の企業へのインターンシップを行っています。参加してみたいと思いますか。1つ選んでください。

※インターンシップでは、給料が支払われ、インターンシップ終了後、留学生と企業が合意すれば、そのまま就職することも可能です。

- ① 参加したい
② 参加したくない

問27-(A)で「①日本で就職したいから」を選んだ人の質問はここまでです。
最後に、25ページの質問に答えてください。

5. 帰国後の計画について：問27で「③」すぐ帰国する予定」を選んだ人へ

37. あなたは、帰国後の計画をどのように考えていますか。1つ選んでください。

- ① 大学院や他の大学に進学する
② 就職する → (A) (B) の質問にも答えてください。
③ 大学などの教員・研究員として働く
④ 留学前の所属先に戻る
⑤ 創業する
⑥ その他 ()

(A) どのような企業へ就職したいですか。1つ選んでください。

- ① 母国の企業
② 日本の企業で、母国に雇われている企業
③ 母国・日本以外の企業で、母国に展開している企業

(B) 日本で就職しないのはなぜですか。すべて選んでください。

- ① 日本の企業では、自分の専攻分野や研究成果を生かせないというイメージがあるから
② 日本の企業では、給与・待遇が良くないというイメージがあるから
③ 日本の企業では、昇進が見込めない・昇進に時間がかかるというイメージがあるから
④ 就職したいと思う企業が日本にないから
⑤ 母国で働きたいから
⑥ その他 ()

38. あなたは、帰国後も、福岡で出会った人たちのネットワークを大事にしたいと思いませんか。1つ選んでください。

- ① 強く思う
- ② 少し思う
- ③ どちらともいえない
- ④ あまりそう思わない
- ⑤ 全く思わない

39. あなたは、帰国後、福岡に関するどのような情報を欲しいと思いますか。すべて選んでください。

- ① 福岡での生活に関する情報
- ② 福岡での観光に関する情報
- ③ 福岡での就職に関する情報
- ④ 福岡でのビジネスに関する情報 (商談会、企業の状況など)
- ⑤ 福岡で開催される国際交流イベント、国際会議に関する情報
- ⑥ 福岡と母国との交流に関する情報
- ⑦ 留学した大学などに関する情報
- ⑧ その他 ()
- ⑨ 欲しいとは思わない

問27で「③すぐに帰国する予定」を選んだ人への質問はここからです。
最後に、25ページの質問に答えてください。

6. 日本での創業について：問27-(A)で「②日本で創業したいから」を選んだ人へ

40. あなたが創業したい分野は何ですか。1つ選んでください。

- ① 貿易業
- ② 飲食業
- ③ ホテル・旅館業
- ④ 旅行業
- ⑤ 新エネルギー関連分野
- ⑥ バイオテクノロジー分野
- ⑦ IT関連、情報通信分野
- ⑧ 通訳、語学支援分野
- ⑨ ファッション、デザイン分野
- ⑩ その他 ()
- ⑪ まだ決めていない

41. あなたは福岡で創業したいですか。1つ選んでください。

- ① はい
 - ② いいえ
- (A) の質問にも答えてください。
→ (B) の質問にも答えてください。

(A) 福岡で創業したい理由は何ですか。1つ選んでください。

- ① 創業したい分野の関連産業が集積しているから
- ② 創業支援制度が充実しているから
- ③ 創業に役立つ人的ネットワークがあるから
- ④ 大学での研究成果を生かしやすいから
- ⑤ 福岡が生活しやすいから
- ⑥ その他 ()

(B) 福岡で創業しない理由は何ですか。1つ選んでください。

- ① 創業したい分野の関連産業が少ないから
- ② マーケットの規模が小さいから
- ③ 資金調達が難しいから
- ④ 創業支援制度が充実していないから
- ⑤ 大学での研究成果を生かしにくいから
- ⑥ 自分のビジネスプランに合う地域が他にあるから
- ⑦ その他 ()

42. 福岡市が平成29年4月に旧大名小学校跡地にオープンしたスタートアップ支援施設「FUKUOKA growth next」(福岡市中英区大名2丁目6-11)を知っていますか。

1つ選んでください。

- ① 行ったことがある
- ② 知っているが、行ったことはない
- ③ 知らない

43. 創業にあたってあなたが必要だと感じる支援は何ですか。3つまで選んでください。

- ① 創業に関する手続きの支援
- ② インキュベーター施設の充実
- ③ 福岡市による融資制度の充実
- ④ 福岡市による助成金
- ⑤ 創業に関する相談窓口
- ⑥ 創業に関する情報
- ⑦ 投資家（ベンチャーキャピタリスト）とのマッチング
- ⑧ ビジネスパートナーとのマッチング
- ⑨ 創業した元留学生との交流
- ⑩ ビジネスで使う日本語の習得支援
- ⑪ ビジネスマナーの習得支援
- ⑫ 在留資格の変更手続きの簡素化
- ⑬ 在留資格に関する手続きの支援
- ⑭ その他（ ）

問27-(A)で「②の日本で創業したいから」を選んだ人への質問はここからです。
最後に、25 ページの質問に答えてください。

福岡市では、より多くの留学生が福岡を留学先を選び、学習・研究を行い、卒業後も、福岡での就職や創業を通して福岡で活躍してもらうため、様々な取り組みを行っています。

○あなたが福岡市に期待すること、実現してほしいことを自由に書いてください。

○あなたが福岡市のために出来ること、やってみたいことを自由に書いてください。

平成29年度
福岡都市圏における
留学生実態調査

平成30年3月

発行／福岡市総務企画局国際部国際政策課

〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8の1

電話／092-711-4022 ファクス／092-733-5597

メール／kokusaiseisaku.GAPB@city.fukuoka.lg.jp

ホームページ／<http://www.city.fukuoka.lg.jp/>